科目名　「　自主創造　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	学校長　（平塚　浩一）

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	授業・実習・演習において共通して求められる学修の技法の基本を身につけるために，医療人の前提である社会としての学びの在り方について理解する。
担当教員	平塚浩一，堀畑聡，小倉昭弘，楠瀬隆生，橋口泰一，竹内麗理，パワール・ウジャール
教科書	必要に応じてプリント配付
参考図書	なせば成る！　スタートアップセミナー　学習マニュアル　山形大学基盤教育員　　山形大学出版
評価方法 （ＥＶ）	課題設定，問題探求，グループ内における議論，成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う。本教科の最終評価は各授業科目の評価を総合的に判定する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	本科目はこれから３年間を通じて、学んでいく上で重要な内容であるので留意すること。　授業時間は基本的には45分ではあるが、延長する場合があるので注意すること。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 ４/６	ガイダンス	【授業の一般目標】 各教科目における授業内容を理解するために，シラバスの項目を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 ・シラバスに記載された項目の意味を説明できる。 【準備学習項目・時間】 シラバスをながめ、授業全体の内容を確認・１時間 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	校長 平塚浩一
第２回 ４/１３	自主創造とは	【授業の一般目標】 ３つのポリシーを理解するために、日本大学、日本大学松戸歯学部、そして附属歯科衛生専門学校の教育理念を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 ・教育理念、教育目的、および教育目標を説明できる。 ・自主創造について説明することができる。 ・アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの３つのポリシーを説明できる。 【準備学習項目・時間】 「自主創造」とは何かを調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS)】講義	校長 平塚浩一

第３回 ４/２７	図書館の使い方・検索方法	【授業の一般目標】 情報収集の方法を理解するために、図書館やインターネットの使用方法を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 ・図書館やインターネットの必要性を説明できる。 ・インターネットにより情報収集ができる。 【準備学習項目・時間】 図書館の利用手引きなどを確認しておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS）】講義	小倉昭弘
第４回 ５/１１	科学レポート作成の基礎	【授業の一般目標】 正しいレポートの書き方を理解するために、レポートの構成やと論文との違いを学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 ・レポートと論文の違いを説明できる。 ・レポートの構成について説明できる。 【準備学習項目・時間】 レポートの書き方について各自調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS）】講義	楠瀬隆生
第５回 ５/１８	表計算ツールの活用法	【授業の一般目標】 ワープロソフト・表計算ソフトを理解するために、ワード・エクセルの基本操作を学習する。 【行動目標（SBOs）】 ・ワード，エクセル1を説明できる。 ・ワード，エクセルの基本操作ができる。 【準備学習項目・時間】 ワード，エクセルのツールを調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS）】講義	橋口泰一
第６回 ５/２５	プレゼンテーションの基礎	【授業の一般目標】 効果的なプレゼンテーションが行えるように、パワーポイントのソフトの使用方法を理解する。 【行動目標（SBOs）】 ・パワーポイントについて説明できる。 ・パワーポイントを使い資料を作ることができる。 【準備学習項目・時間】 パワーポイントについて調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS）】講義	竹内麗理
第７回 ６/１	情報倫理	【授業の一般目標】 インターネットや電子メールに関わる情報倫理を理解するために、情報やデータを取り扱う上での基本的な知識を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 ・情報やデータを取り扱う上での基本的な知識を説明できる。 ・インターネットや電子メールの情報倫理を説明できる。 【準備学習項目・時間】 情報倫理について調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS）】講義	堀畑聡

第８回 ６/８	データのまとめ方①	【授業の一般目標】 統計データのまとめ方を理解するために、エクセルによるグラフ作成を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 ・統計データのまとめ方を説明できる。 ・エクセルにより統計データのグラフ化を説明する。 【準備学習項目・時間】 エクセルの使い方を復習しておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS)】講義	堀畑聡
第９回 ６/１５	データのまとめ方②	【授業の一般目標】 統計データのまとめ方を理解するために、エクセルによるグラフ作成を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 ・統計データのまとめ方を説明できる。 ・エクセルにより統計データのグラフ化を説明する。 【準備学習項目・時間】 エクセルの使い方を復習しておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS)】講義	堀畑聡
第１０回 ６/２２	アンケートの作成	【授業の一般目標】 主体駅な学修による学修意欲を高めるために、協働作業を通したグループワークの研修法（ワークショップ）を理解する。 【行動目標（SBOs)】　グループ作業 ・課題を自ら設定し、データや情報を収集できる。 ・小グループや全体討論から他者と意見交換を行い、論点を整理できる。 ・話し合いや発表を通じて協働によるコミニュケーションができる。 【準備学習項目・時間】 アンケートの作成における注意点とは何か調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】有 【学習方略（LS)】講義・演習	校長 （平塚浩一）
第１１回 ６/２９	アンケートの集計とグラフの作成	【授業の一般目標】 主体駅な学修による学修意欲を高めるために、協働作業を通したグループワークの研修法（ワークショップ）を理解する。 【行動目標（SBOs)】　グループおよび個人作業 ・課題を自ら設定し、データや情報を収集できる。 ・小グループや全体討論から他者と意見交換を行い、論点を整理できる。　　・話し合いや発表を通じて協働によるコミニュケーションができる。 【準備学習項目・時間】 アンケートの作成における注意点とは何か調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】有 【学習方略（LS)】講義・演習	校長 （平塚浩一） 竹内麗理
第１２回 ７/６	プレゼンテーション資料の作成	【授業の一般目標】 主体駅な学修による学修意欲を高めるために、協働作業を通したグループワークの研修法（ワークショップ）を理解する。 【行動目標（SBOs)】　グループおよび個人作業 ・課題を自ら設定し、データや情報を収集できる。 ・小グループや全体討論から他者と意見交換を行い、論点を整理できる。　　・話し合いや発表を通じて協働によるコミニュケーションができる。 【準備学習項目・時間】 アンケートの作成における注意点とは何か調べておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】有 【学習方略（LS)】講義・演習	校長 （平塚浩一） 竹内麗理

第１３回 ７/１３	発表会	【授業の一般目標】 主体駅な学修による学修意欲を高めるために、協働作業を通したグループワークの研修法（ワークショップ）を理解する。 【行動目標（SBOs)】　グループ作業 ・考えをまとめ、発表のための原稿を文章化できる。 【準備学習項目・時間】 発表の準備をしておくこと・１時間 【アクティブラーニングの有無】有 【学習方略（LS)】講義・演習	校長 （平塚浩一） 竹内麗理
第１４回 ７/２０	コミニュケーション	【授業の一般目標】 コミニュケーション能力と学修意欲を高めるために、１つのテーマに関してグループディスカッションを行い話をまとめること習得する。　グループでいずれかのテーマを決定し、個人でまとめておく 【行動目標（SBOs)】 ・「歯科衛生士という職業を多くの人に知ってもらうにはどうたら良いか」 ・「超高齢化社会を迎えるにあたり安心した老後生活を迎えるためには」 班ごとに話し合い見解をまとめ（15分）発表する（各班5分）。 【アクティブラーニングの有無】有 【学習方略（LS)】講義・演習	校長 （平塚浩一）
第１５回 ７/２７	平常試験・解説	平常試験と解説を行う。	パワール・ウジャール

科目名　「　生物学　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	楠瀬　隆生

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	生物学は、解剖学、組織学、生理学、生化学、微生物学など、歯科医学に関連する様々な分野を理解する上での基礎となる。この科目では生物の基礎を学ぶとともに、口腔領域に関わる生命現象を理解するために必要な生物学的知識を習得することを目的とする。
担当教員	楠瀬　隆生
教科書	最新歯科衛生士教本　生物学　医歯薬出版株式会社 ＊毎時間プリントを配布する
参考図書	視覚でとらえるフォトサイエンス生物図鑑（鈴木孝仁　数研出版編集部）
評価方法 （ＥＶ）	各講義毎に行う小試験や、最終授業日に行う平常試験の成績を基本とし、提出物などを考慮して総合的に行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	生物学の講義内容と他科目で学ぶ知識と関連づける工夫をして下さい。質問などは在室時にはいつでも応じます。また、メールでの質問も可能です。 楠瀬：kuwada.takao@nihon-u.ac.jp

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/10	ガイダンス 生物の基本	【授業の一般目標】 生物に関する基礎的な知識を修得するために、生物の特徴とその多様性を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 生物の特徴を概説できる。 2. 生物の分類体系を概説できる。 3. 原核細胞と真核細胞の特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のＩ編を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第２回 4/17	細胞の構造	【授業の一般目標】 生体の基本的な構造を知るために、細胞の構造と機能を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 細胞膜の構造と機能を説明できる。 2. 細胞内小器官の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅡ編１章①～③を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬

第３回 4/24	細胞の機能	【授業の一般目標】 生体の基本的な機能を理解するために、細胞の構成物質と生理機能を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 生体の構成物質を概説できる。 2. タンパク質の基本的な構造と機能を説明できる。 3. 細胞の基本的な生理機能を概説できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅡ編１章①・④を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第４回 5/1	ヒトの組織と器官	【授業の一般目標】 人体の構造を理解するために、身体を構成する組織・器官とその働きを学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 組織を説明できる。 2. 器官と器官系を説明できる。 3. 人体の階層性を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅡ編２章②～④を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第５回 5/8	体細胞分裂と 減数分裂	【授業の一般目標】 細胞の増殖や配偶子の形成過程を理解するために、体細胞分裂と細胞周期、また減数分裂を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 体細胞分裂の過程を説明できる。 2. 細胞周期の各過程と周期の調整を概説できる。 2. 減数分裂を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅡ編２章①、Ⅲ編１章を30分ほど通読すること 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第６回 5/15	遺伝子の構造と 機能	【授業の一般目標】 遺伝子の構造と機能を理解するために、核酸（DNA、RNA）の構造、また遺伝情報からタンパク質が合成されるまでの過程を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 核酸の構造と機能を説明できる。 2. DNAの複製過程と修復機構を説明できる。 3. 転写と翻訳の過程を説明できる。 4. セントラルドグマを説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅢ編２章を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬

第７回 5/22	遺伝とその法則	【授業の一般目標】 遺伝の基本的な法則を理解するために、染色体の構造やそれが次世代に受け継がれる過程を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 1. 染色体を概説し、減数分裂における染色体の挙動を説明できる。 2. 遺伝子型と表現型の関係を説明できる。 3. Mendel（メンデル）の法則を説明できる。 4. 性染色体による性の決定様式と伴性遺伝を説明できる 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅢ編１章を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS)】 講義	楠瀬
第８回 5/29	発生の過程	【授業の一般目標】 動物の発生過程を理解するために、受精卵から組織・器官形成に至る過程を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 1. 配偶子（卵・精子）の構造を説明できる。 2. 受精と胚葉形成を概説できる。 3. 各胚葉から形成される組織・器官について概説できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅢ編３章①１～３を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS)】 講義	楠瀬
第９回 6/5	発生の仕組み	【授業の一般目標】 動物の発生機序を理解するために、予定運命に従った組織・器官の形成の仕組みを学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 1. 形成体について説明できる。 2. 誘導について説明できる。 3. 発生の調節因子を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅢ編３章①４・５～②を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS)】 講義	楠瀬
第１０回 6/12	刺激の受容と反応	【授業の一般目標】 動物が外部刺激に反応する仕組みを理解するために、感覚器・神経系・効果器の構造と働きを学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 1. 感覚器の構造と機能を説明できる。 2. 神経の構造と機能を説明できる。 3. 効果器（筋肉）の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅣ編１章を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS)】 講義	楠瀬

第１１回 6/19	内部環境を 保つ仕組み	【授業の一般目標】 体内環境を維持・調整する仕組み（恒常性）を理解するために、体液の働きや関係する内分泌系・神経系の働きを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 体液とその働きを説明できる。 2. 内分泌系とそれに関わる神経系を説明できる。 3. ホルモンの働きについて概説できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅣ編２章①～③を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第１２回 6/26	生体防御	【授業の一般目標】 外敵から身を守り生命を維持する仕組みを理解するために、非自己（病原体など）を区別し排除する仕組みを学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 自然免疫と獲得免疫について説明できる。 2. 液性免疫と細胞性免疫について説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅣ編２章④を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第１３回 7/3	動物の行動と生態	【授業の一般目標】 動物の様々な行動（反射や本能など）を理解するために、行動の種類やそれに関わる器官系の働きを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 生得的な行動を説明できる。 2. 後天的な行動を説明できる。 【準備学習項目・時間】 指定教科書のⅣ編３章①を30分ほど通読すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　小テスト 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬
第１４回 7/10	生物学のまとめ	【授業の一般目標】 これまでの学習内容を口腔領域の基礎・専門科目の理解に役立てるために、他科目と生物学との関係を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. これまでの各講義内容と他の科目との関係を説明できる。 【準備学習項目・時間】 シラバスなどで関連科目の講義内容を20分ほど確認すること。 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパー 【学習方略（LS）】 講義	楠瀬

第１５回 7/17	平常試験および 解説講義	【授業の一般目標】 これまでの講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs)】 1. これまでの講義内容を説明できる。 【準備学習項目・時間】 これまでの講義内容を、必要な時間だけ復習すること。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 試験、講義	楠瀬

科目名　「　化　学　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	萩原　俊紀

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	我々の体は化学物質でできており、臨床で用いる薬物もまた化学物質である。そのため生化学、生理学、薬理学といった専門科目を学ぶには化学の知識が必須である。この科目では化学の基礎を学ぶとともに、他の科目を学ぶために必要な化学的知識を習得することを目標とする。
担当教員	萩原　俊紀，布施　恵
教科書	「最新歯科衛生士教本　化学」　全国歯科衛生士教育協議会監修　（医歯薬出版）
参考図書	高等学校教科書「化学基礎」「化学」 「コ・メディカル化学 －医療・看護系のための基礎化学－」　齋藤・荒井・久保　（裳華房）
評価方法 （ＥＶ）	2回の平常試験をそれぞれ100点満点で合計200点満点とし、これに授業参加状況等を考慮して総合的に評価する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	質問は授業終了後か下記アドレスまでメールで。 hagiwara.toshiki@nihon-u.ac.jp

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/6	ガイダンス 化学を学ぶとは	【授業の一般目標】 授業の進め方や評価方法についてガイダンスを行う。また、学習のモチベーションを高めるために、化学を学ぶとはどういうことかを解説する。 【行動目標（SBOs)】 １　授業の進め方と評価方法を理解する ２　化学を学ぶとはどういうことかを理解する 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義	萩原
第２回 4/13	化学学修調査	【授業の一般目標】 各自の化学の理解度を客観的に把握するために学修調査を行う。 【行動目標（SBOs)】 自分の化学の理解度を客観的に把握する。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 演習	布施

第３回 4/27	水溶液と濃度（１）	【授業の一般目標】 濃度の表し方を理解し、濃度の計算方法を習得する。 【行動目標（SBOs)】 １　さまざまな濃度の表し方を説明できる ２　濃度の計算ができる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原
第４回 5/11	水溶液と濃度（２）	【授業の一般目標】 演習により濃度計算の理解度を確認する。 【行動目標（SBOs)】 さまざまな濃度の計算ができる。 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 演習	布施
第５回 5/18	気体の性質	【授業の一般目標】 気体の性質と、気体に関わるさまざまな法則を理解する。 【行動目標（SBOs)】 １　アボガドロの法則を説明できる ２　ボイルの法則、シャルルの法則を説明できる ３　気体の状態方程式を説明できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原
第６回 5/25	物質の構造と 物質量	【授業の一般目標】 物質の分類、構造、元素の周期律ならびに物質量を理解する。 【行動目標（SBOs)】 １　混合物と純物質、化合物と単体の違いを説明できる ２　元素、原子、分子の概念を説明できる ３　原子の構造を説明できる ４　元素の周期律を説明できる ５　原子量、分子量、物質量を説明できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原
第７回 6/1	酸とアルカリ	【授業の一般目標】 酸とアルカリについて理解し、ｐHの概念を理解するとともに、その計算方法を習得する。 【行動目標（SBOs)】 １　酸、アルカリとは何かを説明できる ２　酸、アルカリの価数、強弱を説明できる ３　ｐHとは何かを説明できる ４　簡単なｐH計算ができる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原

第８回 6/8	酸化と還元	【授業の一般目標】 酸化、還元の概念を理解する。 【行動目標（SBOs)】 １　酸化、還元とは何かを説明できる ２　酸化数とは何かを説明できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原
第９回 6/15	平常試験および 解説講義	【授業の一般目標】 試験によって第３回から第８回の内容の理解度を確認する。 【行動目標（SBOs)】 １　水溶液の濃度が計算できる ２　気体の性質を理解する ３　物質の分類、構造、元素の周期律について理解する ４　物質量について理解する ５　酸とアルカリについて理解する ６　酸化と還元について理解する 【準備学習項目・時間】 第３回から第８回の内容について十分に復習しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 試験・解説	布施
第１０回 6/22	化学反応	【授業の一般目標】 化学反応式の書き方を習得し、可逆反応や化学平衡の概念を理解する。 【行動目標（SBOs)】 １　化学反応とは何かを説明できる ２　化学反応式を正しく書くことができる ３　可逆反応、化学平衡について説明できる ４　化学平衡の法則、ルシャトリエの法則を説明できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原
第１１回 6/29	有機化合物と その性質（１）	【授業の一般目標】 有機化合物の特徴を理解し、構造式の書き方を習得するとともに、飽和炭化水素、不飽和炭化水素の特徴を理解する。 【行動目標（SBOs)】 １　有機化合物の特徴を説明できる ２　簡単な有機化合物を構造式で書くことができる ３　代表的な置換基を挙げることができる ４　飽和炭化水素、不飽和炭化水素の特徴を説明して代表的な化合物を列記できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 講義・演習	萩原

第１２回 7/6	有機化合物と その性質（２）	【授業の一般目標】 代表的な有機化合物の種類と、その特徴を理解する。 【行動目標（SBOs）】 １　ハロゲン化アルキル、アルコール、フェノール、エーテル、アルデヒド、ケトン、カルボン酸、アミンについて、その特徴を説明して代表的な化合物を列記できる ２　高分子化合物の特徴を説明できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義・演習	萩原
第１３回 7/13	有機化合物と その性質（３）	【授業の一般目標】 演習により有機化合物の理解を確認する。 【行動目標（SBOs）】 代表的な有機化合物の種類と、その特徴を理解する。 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 演習	布施
第１４回 7/20	生体物質	【授業の一般目標】 生体を構成する物質のはたらきを理解する。 【行動目標（SBOs）】 １　水の特徴を説明できる ２　生体に含まれる主要な無機元素を列挙しその役割を説明できる ３　生体をつくっている有機物質（糖、タンパク質、油脂、核酸）のはたらきを説明できる 【準備学習項目・時間】 教科書の当該箇所を予習して授業に臨むこと（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義・演習	萩原
第１５回 7/27	平常試験および 解説講義	【授業の一般目標】 試験によって第１０回から第１４回の内容の理解度を確認する。 【行動目標（SBOs）】 １　化学反応について理解する ２　有機化合物とその表記法を理解する ３　代表的な有機化合物の特徴を理解する ４　代表的な生体物質の特徴とそのはたらきを理解する 【準備学習項目・時間】 第１０回から第１４回の内容について十分に復習しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 試験・解説	萩原

科目名　「　保健体育　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	橋口 泰一

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	本授業の総括的な学習目標は実技実習による「身体知の獲得」と、講義による「科学知の獲得」の融和を図り、健康の保持・増進に寄与する生涯スポーツに対する動機づけを高めることとなる。 実技実習ではまず、自身の形態、運動要因、運動能力の基本的な測定方法を修得する。そして、測定結果と全国の標準値を比較することで、自身の体力レベルを客観的に把握し、今後のスポーツ活動や健康管理のための基礎的資料を得る。 また、球技種目とラケットスポーツのレクリエーショナルな特性を取り入れながら、測定結果と無酸素性、有酸素性運動能力を向上させるトレーニング方法を関連づけて学習する。さらに、正確なルールやゲームでのポジショニングを理解することで、協調性への認識（社会性の修得）を向上させる。 講義ではスポーツと健康の関連について、健康心理学およびスポーツ心理学の観点から検討する。運動やスポーツの継続，ストレス対処、メンタル・コンディショニングの理論的背景や具体的な実施方法等も修得する。
担当教員	橋口泰一、菅野慎太郎
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配付する
参考図書	健康スポーツのための心理学・竹中晃二著・大修館書店 これから学ぶスポーツ心理学（改訂版）・荒木雅信編著・大修館書店
評価方法 （ＥＶ）	下記の項目にて総合的に評価する 1）講義にかかわるレポート提出、および定期試験の成績（50%） 2）平常評価として、運動能力や運動技能（基礎的ボールスキルテスト等）の評価、各種測定手順と結果に関わる提出物、および授業態度、出欠状況（50%）
学生への メッセージ オフィスアワー	身体運動と健康の関連性をよく理解することや、球技種目を安全に楽しく実施する方法を修得することは生涯スポーツへの動機づけを高める鍵となる オフィスアワー：授業後随時

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/6	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック（身体面・心理面）	【授業の一般目標】 ・心身の健康と身体運動やスポーツ活動との関係に係る基礎的知識を得ることで、大学体育の目的と具体的成果を知る 【行動目標（SBOs）】 1.心身の健康、および身体運動やスポーツ活動と身体的・心理的レディネスの関係について説明できる 2.大学体育の目的と期待される成果を説明できる 【準備学習項目・時間】 文部科学省の「文部科学白書」による「生涯スポーツの実施」、「保健体育審議会」による「大学体育における体育・スポーツ」の概要が説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 講義	橋口泰一 菅野慎太郎

第２回 4/13	測定① (1) ウォーミングアップ (2) 形態と身体組成測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定（身長等12 種目）、身体組成測定（体脂肪率等）を実施し、自己の形態的特徴を認識すると共に、正しい測定方法を修得する 【行動目標（SBOs)】 1.形態測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 2.身体組成の測定方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・ウォーミングアップとクーリングダウンの必要性と効果について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・姿勢等を相互に確認し実践する 【学習方略（LS)】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第３回 4/27	測定② (1) ウォーミングアップ (2) 形態と運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定（身長等12 種目）、運動機能測定（握力等10種目）を実施し、自己の形態的特徴や体力レベルを認識すると共に、正しい測定方法を修得する 【行動目標（SBOs)】 1.形態測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 2.運動機能測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 【準備学習項目】 ・形態、および運動機能測定の目的と期待される成果を説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・姿勢等を相互に確認し実践する 【学習方略（LS)】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第４回 5/11	測定③ (1) ウォーミングアップ (2) 運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・運動機能測定（握力等10 種目）を実施し、自己の形態的特徴や体力レベルを認識すると共に、正しい測定方法を修得する ・運動量や運動強度と心拍数の関係を理解する 【行動目標（SBOs)】 1.運動機能測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 2.運動量や運動強度と心拍数の関係について説明できる 3.心拍数の測定方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・運動量や運動強度を評価する目的と期待される成果を説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・機器操作等を相互に確認し実践する 【学習方略（LS)】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第５回 5/18	有酸素性運動のトレーニング方法 (1) ウォーミングアップ (2) エアロビックエクササイズの理論と方法 (3) 持久走 (4) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・エアロビックエクササイズの理論と方法を修得する ・3kmの持久走における心拍変動、Mets、エネルギー消費量等から、自己の体力レベルに適した有酸素性運動の方法を修得する 【行動目標（SBOs)】 1.エアロビックエクササイズの理論と方法を説明できる 2.心拍変動、Mets、エネルギー消費量を正確に測定できる 【準備学習項目・時間】 ・健康スポーツにおける有酸素性運動の目的と期待される成果を説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・機器操作等を相互に確認し実践する 【学習方略（LS)】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎

第６回 5/25	球技① バレーボールの基礎的な技術練習、およびゲーム	【授業の一般目標】 ・バレーボールの基礎的な技能やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2.技能レベルや人数に応じた安全な試合運営の要点を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・バレーボールの沿革と基本的なルールについて説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第７回 6/1	球技② バスケットボールの基礎的な技術練習、およびゲーム	【授業の一般目標】 ・バスケットボールの基礎的な技能やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更や安全な楽しみ方を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2.技能レベルや人数に応じた安全な試合運営の要点を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・バスケットボールの沿革と基本的なルールについて説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第８回 6/8	球技③ フットサルの基礎的技術練習、およびゲーム	【授業の一般目標】 ・フットサルの基礎的技術やポジショニングを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲームに支障のない環境を自ら整え、運営する方法を学習する 【行動目標（SBOs）】 1.球技種目のゲームを実施する際の安全対策と運営方法を説明できる 2.フットサルの基礎的技術と練習方法を説明できる 3.審判の判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・フットサルの沿革と基本的なルールについて説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第９回 6/15	球技④ バドミントンの基礎的技術練習、およびゲーム	【授業の一般目標】 ・バドミントンの基礎的技術やポジショニングを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・バドミントンのコートカバー（ダブルス）の練習を通し、有効な戦略を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.バドミントンの基礎的技術と練習方法を説明できる 2.バドミントンの基本的、応用的戦略とフォーメーションを説明できる 3.審判の判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・バドミントンの沿革と基本的なルールについて説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　戦略について、チーム（ペア）トークを行い有効な戦略を修得する 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎

第１０回 6/22	球技⑤ 卓球の基礎的技術練習、およびゲーム	【授業の一般目標】 ・卓球（ダブルス、シングルス）の基礎的技術やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.卓球の基本的、応用的戦略とフォーメーション、および練習方法を説明できる 2.卓球の審判の判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・卓球の沿革と基本的なルールについて説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　戦略について、チーム（ペア）トークを行い有効な戦略を修得する 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎
第１１回 6/29	球技⑥ ニュースポーツの実践	【授業の一般目標】 ・年齢、体力、運動技術に合わせた生涯スポーツ、レクリエーションスポーツ等の概念と重要性について理解する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.年齢、体力、運動技術に合わせた生涯スポーツ、レクリエーションスポーツ等の概念と重要性について説明できる 2.審判の判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学習方略（LS）】	橋口泰一 菅野慎太郎
第１２回 7/6	講義① （1）レディネスチェックおよび測定結果のフィードバック （2）健康スポーツと体力	【授業の一般目標】 ・測定結果（形態、運動技能、運動能力、運動強度や運動量と心拍数の関係）からみた自身の体力レベルを全国標準値との比較を通して把握する ・ライフステージに沿った身体面・心理面の発育発達について理解する 【行動目標（SBOs）】 1.測定結果からみた自身の体力レベルを客観的に説明できる 2.ライフステージに沿った身体面・心理面の発育発達について説明できる 【準備学習項目・時間】 ・生涯スポーツの社会的現状と問題点を示すことができる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　これまでと今後のスポーツ活動について、少数グループでのディスカッションを行う ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 講義	橋口泰一 菅野慎太郎
第１３回 7/13	講義② 運動・スポーツとストレス	【授業の一般目標】 ・運動・スポーツが心理面におよぼす影響を知り、ストレス社会における心理的健康の保持・増進の方法を修得する ・運動・ストレスにかかわるコーピングについて理解する 【行動目標（SBOs）】 1.ストレスに対する効果的なコーピングを行うために必要な種類や方法、資源について説明できる 2.運動・スポーツを継続させるための行動変容過程について説明できる 【準備学習項目・時間】 ・心理的ストレスによる健康障害について説明できる（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　これまでのストレス対処について、少数グループでのディスカッションを行う ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 講義	橋口泰一 菅野慎太郎

第１４回 7/20	講義③ 運動・スポーツの継続に向けた心理的要因 アダプテッドスポーツ	【授業の一般目標】 ・運動・スポーツを継続させるための心理的要因について理解する ・アダプテッドスポーツの概念と障がい者スポーツの現状を理解する 【行動目標（SBOs）】 1.運動による心理的効果を向上させる具体的な方法を説明できる 2.運動・スポーツによる心理的効果（感情のコントロール、高揚感等）について説明できる 3.アダプテッドスポーツの概念と障がい者スポーツの現状を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・運動・スポーツ活動の継続を阻害する要因を示すことができる ・障がい者を対象としたスポーツ種目について説明することができる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　アダプテッドスポーツの概念をもとにスポーツの普及・継続について、少数グループでのディスカッションを行う ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 講義	橋口泰一 菅野慎太郎
第１５回 7/27	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 ・講義①～③の内容に対する理解度を平常試験により確認する 【行動目標（SBOs）】 1.講義①～③の内容について理解し、説明することができる 【準備学習項目・時間】 講義①～③の資料を説明することができる ・配布される資料を確認しておくこと（45分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　平常試験による学習効果の確認 【学習方略（LS）】 講義	橋口泰一 菅野慎太郎

科目名　「　解剖学　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	近藤　信太郎

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	人体の構造を学ぶ事は医学を学ぶものにとって最初に出会う基礎中の基礎です。全身の構造を理解することにより個体における口腔の構造と機能、他科目との関連などの理解を深める事ができます。 また後期に始まる口腔領域の構造を学ぶための人体構造を学ぶための方法やルールを習得します。
担当教員	松野　昌展
教科書	最新歯科衛生士教本　「人体の構造と機能１　解剖学・組織発生学・生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修　（医歯薬出版） イラストでわかる歯科医学の基礎　渕端、祖父江、西村、村上監修　（永末書店）
参考図書	
評価方法 （ＥＶ）	平常試験の成績を基に評価します。
学生への メッセージ オフィスアワー	純粋に形態だけでなく組織学や生理学、生化学との関連にも触れます。いろいろな科目が関連していることを体感して下さい。 後の時間帯の「歯の解剖学」と時間を共有しますので、切り替えのタイミングが若干変動します。 質問は随時受け付けます。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/ 6	解剖学総論	【授業の一般目標】 人体の構造を学ぶための基礎的な内容やきまりを習得する。 【行動目標（SBOs）】 個体～原子にいたる人体を構成する構造の階層性を説明できる。 人体を構成する器官系の種類を説明できる。 人体の部位の名称と方向用語を説明できる。 【準備学習項目】 なし 【アクティブラーニングの有無】 あり　自他の体に触れ、各部位と名称を一致させる。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第２回 4/13	骨格系1	【授業の一般目標】 人体の構造を学ぶ基礎として、骨格系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 全身の区分を説明できる。 全身の骨の名称を説明できる。 骨同士の連結を説明できる。 【準備学習項目】 なし 【アクティブラーニングの有無】 あり　自他の体に触れ、硬い骨が存在する部位と名称を確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

第３回 4/27	骨格系2	【授業の一般目標】 人体の構造を学ぶ基礎として、骨格系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 全身の骨の名称を説明できる。 【準備学習項目】 なし 【アクティブラーニングの有無】 あり　自他の体に触れ、硬い骨が存在する部位と名称を確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　実習　全身の骨の観察を行う。	松野昌展
第４回 5/11	筋系１	【授業の一般目標】 骨格系の知識を基に、筋系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 筋の一般構造と作用を説明できる。 体表から触れることができる体幹の筋の名称と機能を説明できる。 呼吸に関わる筋の名称と機能を説明できる。 【準備学習項目】 全身の骨の名称を再確認する。６０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　自他の体に触れ、筋と関節の動きを確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第５回 5/18	筋系２	【授業の一般目標】 骨格系の知識を基に、筋系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 体表から触れることができる体肢の筋の名称と機能を説明できる。 【準備学習項目】 全身の骨の名称を再確認する。６０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　自他の体に触れ、筋と関節の動きを確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第６回 5/25	消化器系1	【授業の一般目標】 身体に必要な栄養やエネルギーを取り込む消化器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 上皮と外分泌腺の構造を説明できる。 粘膜の構造を説明できる。 消化管の流れを説明できる。 【準備学習項目】 口腔から肛門までの消化管の名称を列記する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第７回 6/ 1	消化器系2	【授業の一般目標】 身体に必要な栄養やエネルギーを取り込む消化器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 肝臓の構造を説明できる。 膵臓の構造を説明できる。 【準備学習項目】 三大栄養素の概略を理解する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

第８回 6/ 8	呼吸器系	【授業の一般目標】 酸素の取り込みや二酸化炭素の排泄に関わる呼吸器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 気道の構造を説明できる。 肺と胸膜の構造を説明できる。 【準備学習項目】 自分の体で喉仏とその下に続く器官に触れてみる。１０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第９回 6/15	泌尿器系 生殖器系	【授業の一般目標】 体内物質を尿として排泄する泌尿器系と新たな個体を創り出す生殖器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 腎臓の構造を説明できる。 排尿の流れを説明できる。 男性生殖器の構造を説明できる。 女性生殖器の構造を説明できる。 【準備学習項目】 便と尿、身体の内部と外部の違いについて考えてみる。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１０回 6/22	循環器系1	【授業の一般目標】 全身に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 循環器系の概要を説明できる。 心臓の構造を説明できる。 【準備学習項目】 自分の体に触れ、心臓の拍動を触れる。１０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１１回 6/29	循環器系2	【授業の一般目標】 全身に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 動脈の分布を説明できる。 門脈を説明できる。 リンパの分布を説明できる。 【準備学習項目】 自分の体に触れ、脈拍が触れる部位を探す。１０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

第１２回 7/ 6	神経系1	【授業の一般目標】 身体の内外からの情報を基に身体の調節を行っている神経系の構造と機能に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 神経系の概要を説明できる。 脊髄の構造を説明できる。 脊髄神経の分布を説明できる。 自律神経の分布を説明できる。 【準備学習項目】 脳と脊髄の区分を理解する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１３回 7/13	神経系2 感覚器系	【授業の一般目標】 身体の内外からの情報を受容する感覚器と、情報を基に身体の調節を行っている神経系の構造と機能に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 脳の構造を説明できる。 脳神経の分布を説明できる。 自律神経の分布を説明できる。 【準備学習項目】 中枢と末梢の関係を理解する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 眼球の動きと脳神経の支配について検討する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１４回 7/20	神経系3 内分泌系	【授業の一般目標】 身体の内外からの情報を基に身体の調節を行っている神経系と内分泌系の構造と機能に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 脳神経の分布を説明できる。 内分泌器官の位置を説明できる。 【準備学習項目】 中枢と末梢の関係を理解する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 ４０６教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１５回 7/27	平常試験 および 解説講義	【授業の一般目標】 全身の解剖学の知識の確認を行う。 【行動目標（SBOs）】 各器官系の構造を説明できる。 【準備学習項目・時間】 各器官系の構造の再確認を行う。５時間 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 試験および解説	松野昌展

科目名　「　生理学　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	吉垣　純子

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	生体がもつさまざまな働きが，どのような仕組（メカニズム）で調節されているかを学ぶ。
担当教員	横山　愛
教科書	最新歯科衛生士教本　「人体の構造と機能１　解剖学・組織発生学・生理学」 全国歯科衛生士教育協議会　監修　医師薬出版株式会社
参考図書	「ビジュアル生理学・口腔生理学」　学建書院
評価方法 （ＥＶ）	平常試験の成績，授業態度，出席状況により総合評価を行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	わからない時には質問する習慣をつけてください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/10	生理学概論 細胞の構造と機能	【授業の一般目標】 恒常性の概念，細胞の基本構造と機能について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　生理学における恒常性を説明できる。 2　細胞の構造体の機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 細胞の構造と細胞内小器官の機能を復習しておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第２回 4/17	細胞膜の機能	【授業の一般目標】 細胞膜における物質の輸送法について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　細胞膜の性質を説明できる。 2　細胞内外における物質の移動法を説明できる。 【準備学習項目・時間】 細胞膜の透過性について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山

第３回 4/24	血液の機能１	【授業の一般目標】 血液を構成する成分とそれぞれの役割を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　体液の組成を説明できる。 2　血液の成分と機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 血液の区分と組成の違いを調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第４回 5/1	血液の機能2	【授業の一般目標】 止血における血小板の役割を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　血小板の役割を説明できる。 2　止血機構を説明できる。 3　貧血について説明できる。 【準備学習項目・時間】 止血の機序について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第５回 5/8	第１回平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 第1回～第4回の講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs）】 1　恒常性を説明できる。 2　細胞の構成成分について説明できる。 3　血液の成分と役割を説明できる。 4　止血について説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第６回 5/15	興奮性細胞	【授業の一般目標】 活動電位を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　興奮性細胞について説明できる。 2　活動電位発生の仕組みを説明できる。 【準備学習項目・時間】 活動電位について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第７回 5/22	神経系１	【授業の一般目標】 神経が信号を伝えるメカニズムを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　神経線維における興奮伝導を説明できる。 2　シナプスにおける情報伝達を説明できる。 【準備学習項目・時間】 神経系の基本的機能，シナプスについて調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山

第８回 5/29	神経系２	【授業の一般目標】 神経の種類，調節を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　中枢神経系と末梢神経系について説明できる。 2　自律神経による内臓の調節を説明できる。 3　臓器の反射調節について説明できる。 【準備学習項目・時間】 神経系の分類を調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第９回 6/5	筋	【授業の一般目標】 骨格筋の収縮機構を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　筋の種類と特徴を説明できる。 2　横紋筋の収縮機構を説明できる。 3　骨格筋と心筋の違いを説明できる。 【準備学習項目・時間】 筋の構造と機能を調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第１０回 6/12	第２回平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 第6回～第9回の講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs）】 1　活動電位について説明できる。 2　神経の興奮伝達について説明できる。 3　神経の種類について説明できる。 4　筋の収縮機構を説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第１１回 6/19	循環１	【授業の一般目標】 心筋の興奮を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　心臓の基本構造を説明できる。 2　特殊心筋を説明できる。 3　血管系の種類と機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 全身の血液の流れについて調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第１２回 6/26	循環２	【授業の一般目標】 血圧の調節機構を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　血圧について説明できる。 2　心電図の波形を説明できる。 【準備学習項目・時間】 心筋の興奮について復習しておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山

第１３回 7/3	呼吸1	【授業の一般目標】 呼吸器の構造を理解し，呼吸のメカニズムを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　肺の構造を理解する。 2　外呼吸と内呼吸を説明できる。 3　肺気量について説明できる。 【準備学習項目・時間】 呼吸器の解剖を調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第１４回 7/10	呼吸２	【授業の一般目標】 呼吸の調節機構について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　呼吸の調節機構を説明できる。 2　循環の調節機構との違いを説明できる。 【準備学習項目・時間】 肺胞および組織におけるガス交換について復習しておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第１５回 7/17	第３回平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 第11回～第14回の講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs）】 1　心臓の構造と機能について説明できる。 2　血圧調節について説明できる。 3　呼吸調節について説明できる。 4　酸素と二酸化炭素の運搬について説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山

科目名　「　歯の解剖学　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	近藤　信太郎

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	歯科医学に関わる者として最も関係の強いのが「歯」です。歯は場所によってずべて形態が異なります。各歯がもつ構造的な特徴を理解することで、歯科診療業務における技術的な補助にもなります。また、各部の名称を知ることは、チーム内において正確に状況を説明するために重要な事になります。そのための基本的な構造的な情報を習得します。
担当教員	松野　昌展
教科書	最新歯科衛生士教本 「歯・口腔の構造と機能　口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修　（医歯薬出版）
参考図書	イラストでわかる歯科医学の基礎　渕端、祖父江、西村、村上監修　（永末書店）
評価方法 （ＥＶ）	平常試験の成績を基に評価します。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯の模型をよく観察して下さい。 質問は随時受け付けます。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/ 6	口腔解剖学（歯） 総論１	【授業の一般目標】 歯の構造を学ぶためのきまりに関する知識を習得する。 歯の構造を学ぶ基礎として、歯の周囲ならびに内部構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 歯の種類と名称、記号、記載方法を説明できる。 歯に使用する方向用語を説明できる。 歯を構成する組織の構造を説明できる。 歯の周囲（歯周組織）の構造を説明できる。 歯に使用する名称を説明できる。 【準備学習項目】 自分の歯を１本ずつ観察してくる。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第２回 4/13	歯列と咬合	【授業の一般目標】 歯並びの法則や咬み合わせに関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 歯列弓形態を説明できる。 歯列にできる空隙を説明できる。 咬み合わせの様式を説明できる。 【準備学習項目】 顎歯模型の咬み合わせの様子を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

第３回 4/27	切歯1	【授業の一般目標】 歯の構造を学ぶ基礎として、上顎中切歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 歯を観察する方法を説明できる。 歯の左右を見分ける（鑑別）方法を説明できる。 上顎中切歯に見られる名称を説明できる。 【準備学習項目】 上顎中切歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第４回 5/11	切歯2 犬歯	【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を基として、他の切歯と犬歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 上顎側切歯の構造を説明できる。 下顎中切歯の構造を説明できる。 下顎側切歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 切歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第５回 5/18	上顎小臼歯	【授業の一般目標】 上顎犬歯の構造を基として、上顎小臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 上顎第一小臼歯の構造を説明できる。 上顎第二小臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 上顎小臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第６回 5/25	下顎小臼歯	【授業の一般目標】 上顎小臼歯の構造を基として、下顎小臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 下顎第一小臼歯の構造を説明できる。 下顎第二小臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 下顎小臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

第７回 6/ 1	上顎大臼歯1	【授業の一般目標】 上顎小臼歯の構造を基として、上顎第一大臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 上顎第一大臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 上顎第一大臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第８回 6/ 8	上顎大臼歯2	【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の構造を基として、上顎第二、第三大臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 上顎第二大臼歯の構造を説明できる。 上顎第三大臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 上顎第二大臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第９回 6/15	下顎大臼歯1	【授業の一般目標】 下顎小臼歯の構造を基として、下顎第一大臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１０回 6/22	下顎大臼歯2	【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を基として、下顎第二、第三大臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 下顎第二大臼歯の構造を説明できる。 下顎第三大臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 下顎第二大臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS）】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

第１１回 6/29	歯の形成・萌出 乳前歯	【授業の一般目標】 歯胚の形成から歯根が完成するまでの歯の形成・萌出に関する知識を習得する。 切歯、犬歯の構造を基として、乳切歯、乳犬歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 永久歯の発生を説明できる。 乳歯の発生を説明できる。 乳切歯の構造を説明できる。 乳犬歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 出生時に顎骨の中で何が起こっているか検討する。３０分 乳前歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１２回 7/ 6	上顎乳臼歯	【授業の一般目標】 上顎臼歯の構造を基として、上顎乳臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 上顎第一乳臼歯の構造を説明できる。 上顎第二乳臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 上顎乳臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１３回 7/13	下顎乳臼歯	【授業の一般目標】 下顎臼歯の構造を基として、下顎乳臼歯の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 下顎第一乳臼歯の構造を説明できる。 下顎第二乳臼歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 下顎乳臼歯の模型を観察する。３０分 【アクティブラーニングの有無】 あり　模型を観察し各部の名称を確認する。 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展
第１４回 7/20	平常試験 および 解説講義	【授業の一般目標】 歯の解剖学の知識の確認を行う。 【行動目標（SBOs)】 各歯の構造を説明できる。 【準備学習項目・時間】 各歯の構造の再確認を行う。５時間 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 試験および解説	松野昌展

第１５回 7/27	口腔解剖学（歯） 総論２	【授業の一般目標】 歯の構造を学ぶための進化・生物学的な背景を習得する。 【行動目標（SBOs)】 歯の定義・生物学的特性を説明できる。 【準備学習項目】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 ４０５教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	松野昌展

科目名　「　口腔組織・発生学　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	岡田　裕之

単位数	2
学習目標 (GIO)	科学的根拠に基づいて歯科衛生士が行う業務を間違いなく実行できるよう，また，患者へ組織構造の分かり易い説明ができるよう，人体の組織構造とその発生を正しく理解する。
担当教員	岡田裕之，玉村 亮，河野哲朗，渡辺 新
教科書	最新 歯科衛生士教本 「人体の構造と機能１　解剖学・組織発生学・生理学」医歯薬出版 「歯・口腔の構造と機能　口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」医歯薬出版
参考図書	「カラーアトラス 口腔組織発生学 ［第4版］」わかば出版株式会社
評価方法 （ＥＶ）	定期試験と平常試験・レポートを基本として，学習への積極性・学習態度を加味して総合的に評価します。
学生への メッセージ オフィスアワー	基本的事項の理解から始めて，学習で生じる疑問などを授業で積極的に質問すること。質問はhistology.nusdm@gmail.comへ。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/11	組織学概論 人体発生学概論	【授業の一般目標】 組織学と他の教科との関連，組織学の研究法を知る。 【行動目標（SBOs)】 人体発生のしくみを説明できるようにする。 【準備学習項目・時間】 人体の階層的構造と組織学の範疇および組織学的研究方法が説明できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	岡田裕之
第２回 4/25	細胞	【授業の一般目標】 細胞の構造と機能を理解する。 【行動目標（SBOs)】 核・細胞膜・細胞内小器官を説明できる。 【準備学習項目・時間】 細胞の構成要素・成分を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	河野哲朗

第３回 5/2	組織分類 上皮組織	【授業の一般目標】 人体の階層的構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 上皮組織の種類と機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 上皮の分類，構成要素・成分を列挙できる。・1時間 腺の分類と構成要素を列挙できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	河野哲朗
第４回 5/9	支持組織 結合組織 骨・軟骨	【授業の一般目標】 支持・結合組織を理解する。 【行動目標（SBOs）】 結合組織の特徴と機能を説明できる。 骨格系をつくる骨と軟骨，骨化を説明できる。 【準備学習項目・時間】 結合組織の細胞成分，線維成分および基質を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	河野哲朗
第５回 5/16	筋組織 神経組織	【授業の一般目標】 筋組織と神経組織を理解する。 【行動目標（SBOs）】 筋の種類，構造および機能を説明できる。 神経組織の構成を説明できる。 【準備学習項目・時間】 筋の種類，構造および機能を列挙できる。・1時間 神経組織の構成を列挙できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	河野哲朗
第６回 5/23	人体の器官系統概論	【授業の一般目標】 人体の器官系統を理解する。 【行動目標（SBOs）】 器官系統の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 器官系統の組織学的特徴を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	岡田裕之
第７回 5/30	消化器系 呼吸器系 泌尿器系	【授業の一般目標】 消化器系・吸器系・泌尿器系を理解する。 【行動目標（SBOs）】 消化管と消化腺の組織構造と機能を説明できる。 気道と肺の組織構造と機能を説明できる。 腎臓と尿路の組織構造と機能を説明できる。 【準備学習項目・時間】 消化器系･吸器系･泌尿器系の構成を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	河野哲朗

第８回 6/6	口腔組織Ⅰ 歯の組織Ⅰ エナメル質	【授業の一般目標】 エナメル質の構造と機能を理解する。 【行動目標（SBOs）】 エナメル質の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯の構造を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	渡辺　新
第９回 6/13	口腔組織Ⅰ 歯の組織Ⅱ 象牙質・歯髄	【授業の一般目標】 象牙質・歯髄の構造と機能を理解する。 【行動目標（SBOs）】 象牙質および歯髄の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯の構造を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	渡辺　新
第１０回 6/20	口腔組織Ⅱ 歯周組織Ⅰ セメント質 歯根膜	【授業の一般目標】 セメント質・歯根膜の構造と機能を理解する。 【行動目標（SBOs）】 セメント質および歯根膜の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯周組織を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	渡辺　新
第１１回 6/27	口腔組織Ⅱ 歯周組織Ⅱ 歯槽骨 歯肉	【授業の一般目標】 歯槽骨・歯肉の構造と機能を理解する。 【行動目標（SBOs）】 歯槽骨および歯肉の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯周組織を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	渡辺　新
第１２回 7/4	口腔組織Ⅲ 唾液腺 舌 口腔粘膜	【授業の一般目標】 唾液腺・舌・口腔粘膜の構造と機能を理解する。 【行動目標（SBOs）】 唾液腺・舌・口腔粘膜の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 口腔組織を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	渡辺　新

第１３回 7/11	人体の発生 顔面の発生	【授業の一般目標】 顔面の発生を理解する。 【行動目標（SBOs）】 顔面の発生の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 顔面の発生の各段階を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	河野哲朗
第１４回 7/18	歯と口腔組織の発生	【授業の一般目標】 歯・口腔組織の発生を理解する。 【行動目標（SBOs）】 歯・口腔組織の発生の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯胚や口腔組織の発生段階を列挙できる。・1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	河野哲朗
第１５回 7/25	組織学実習 第２実習室	【授業の一般目標】 歯と口腔組織を理解する。 【行動目標（SBOs）】 口腔組織の組織学的特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 口腔組織の構造を列挙できる。・1時間 【学習方略（LS）】 実習	岡田裕之 玉村　亮 河野哲朗 渡辺　新

科目名「　口腔衛生学 Ⅰ　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	後藤田宏也

単数数	2
学習目標 （GIO）	口腔衛生学では、歯科疾患（特に齲蝕と歯周疾患）の予防について取り扱う。前期は歯科疾患の自然史をよく説明できることにより、歯科疾患予防の理論と方法を主として個人口腔衛生の立場から理解し、歯科衛生士の果たすべき役割について考える。
担当教員	後藤田宏也・田口千恵子
教科書	「新歯科衛生士テキスト　口腔衛生学　−口腔保健統計を含む−　第4版」 荒川浩久・尾崎哲則・三宅達郎編集　　学建書院
参考図書	
評価方法 （EV）	平常試験を100点満点とし、,これに授業参加状態および提出物等を考慮して総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	前期と後期の一年間続く科目です。それだけ学ぶ範囲も広く、深いものがあります。歯や口の健康についてテレビやネットで話題になっていたら、それがどんなことなのか注意を払って調べてみてください。興味がわいたら、学校で教員や友人，身近な人たちと話題にしてみてください。そんなところから、口腔衛生学で学ぶこととの思わぬ関連が見つかるはずです。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/11	口腔衛生学の意義 口腔の健康	【授業の一般目標】 口腔衛生学を学ぶ意義を説明できる。口腔の健康とは何かを知る。 【行動目標（SBOs）】 健康の概念と口腔衛生の関わりに関する事柄を説明できる。歯や口腔の健康と発病について、疾病の自然史と予防の考え方を説明できる。 【準備学習項目】 一般に健康とはどういうことだと考えられているか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第2回 4/25	歯・口腔の発育変化	【授業の一般目標】 歯や口腔がどのように発育するかを学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 歯と口腔の発生、歯の形成期間、歯の萌出、脱落および交換について説明できる。歯や口腔の発育に関して、栄養、遺伝、その他影響をもたらす因子について説明できる。 【準備学習項目】 歯の名称（歯種）、歯の構造を調べて、その名前を漢字で書けるようにしておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口

第3回 5/2	歯と口腔の機能	【授業の一般目標】 歯と口腔の機能について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 咀嚼、味覚、発生などの、歯や口腔の機能とその重要性を説明できる。 【準備学習項目】 歯と口腔は、私たちの生活のなかで、どのような役割を果たしているか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第4回 5/9	歯と口腔の清潔　1 唾液と微生物	【授業の一般目標】 歯と口腔を清潔にするために、唾液と微生物について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 歯を取り巻く環境としての、唾液と微生物について知り、歯や、口腔との関係を説明できる。 【準備学習項目】 唾液と微生物は、私たちの生活とどのような関係にあるか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第5回 5/16	歯と口腔の清潔　2 食品	【授業の一般目標】 歯と口腔を清潔にするために、食品について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 食品と口腔の関係について説明できる。特に、齲蝕に関係の深い蔗糖の持つ性質について説明できる。 【準備学習項目】 私たちの生活のなかで砂糖はどのように扱われているか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第6回 5/23	歯と口腔の清潔　3 歯の沈着物	【授業の一般目標】 歯と口腔を清潔にするために、歯の沈着物について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 歯への沈着物の種類を知り、それぞれの成分、成因、性質を説明できる。特に、デンタルプラークおよび歯石の口腔衛生における意義における意義を説明できる。 【準備学習項目】 歯の汚れについて調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第7回 5/30	歯と口腔の清潔　4 口臭	【授業の一般目標】 歯と口腔を清潔にするために、口臭について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 口臭の分類、測定法、予防法について説明できる。 【準備学習項目】 口臭の原因として考えられるものに何があるか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第8回 6/6	歯科疾患とその予防	【授業の一般目標】 歯科疾患とその予防について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 三大歯科疾患(齲蝕、歯周疾患、不正咬合)を中心にそれらの病態の概要を把握する。 【準備学習項目】 小学校以来の自分のむし歯の状況を調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第9回 6/13	齲蝕の予防　1　齲蝕発病の要因	【授業の一般目標】 齲蝕の予防のために、齲蝕発病の要因について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 齲蝕発病理論を学び、齲蝕発病に関する因子とその組み合わせについて説明できる。 【準備学習項目】 むし歯の原因として考えられる事がらを調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	後藤田

第10回 6/20	齲蝕の予防　2　予防法の実際	【授業の一般目標】 齲蝕の予防のための、複数ある予防法の実際について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 齲蝕発病に関わる因子ごとに、現在までに有効と考えられている予防方法について説明できる。齲蝕活動性試験による齲蝕の発病、進行の予測について、その理論と実際を説明できる。 【準備学習項目】 むし歯予防の方法にはどのようなものがあるか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第11回 6/27	歯とフッ化物　1 フッ化物の毒性 歯科への応用	【授業の一般目標】 齲蝕予防に有効なフッ化物について、フッ化物の毒性と歯科への応用の経緯について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 現在、最も効果があるとされる、フッ化物による齲蝕予防を学ぶに際し、フッ素の持つ毒性について説明できる。特に、歯のフッ素症の疫学的解明過程を学び説明できる。 【準備学習項目】 フッ素がどのようなところで利用されているか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第12回 7/4	歯とフッ化物　2 フッ化物による齲蝕予防法の実際	【授業の一般目標】 齲蝕予防に有効なフッ化物について、フッ化物による齲蝕予防法の実際について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 フッ化物による齲蝕の予防の全身的応用法、および局所的応用法について学び、理論と実際の処置方法を説明できる。 【準備学習項目】 フッ素を使ったむし歯予防剤について、自宅に何があるか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	田口
第13回 7/11	歯周疾患の予防	【授業の一般目標】 歯周疾患の予防について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 歯周疾患の分類、病因および予防法について学び特に、局所的予防方法の実際について説明できる。 【準備学習項目】 歯周病という病気は、どのような病気か調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第14回 7/18	不正咬合・その他の疾病、異常とその予防	【授業の一般目標】 不正咬合・その他の疾病、異常とその予防について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 不正咬合の種類とその予防法、歯科疾患と全身との関連、歯性病巣感染の考え方を学ぶ。その他、口腔軟組織疾患、先天異常について説明できる。 【準備学習項目】 歯科矯正とはどんなことか調べておく。(15分) 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第15回 7/25	平常試験と解説	【授業の一般目標】 口腔衛生学の重要性について学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 口腔衛生学の重要性について説明できる。 【準備学習項目】 後期に学んだ分のノート，プリント類を順番をつけて整理しておく。【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田

科目名 「衛生学・公衆衛生学」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	後藤田　宏也

単数数	2
学習目標 （GIO）	本科目の目的は，人間の健康問題と環境との相互関係を研究し，それを人間集団の現象としてとらえ，そのレベルから疾病の予防，健康の増進などを考え，実行してゆくことを学ぶことである。口腔の保健問題は常に全身的、全人的観点から考え，扱ってゆく必要がある。口腔領域には入る前に，口腔は全身の一部であり，身体の他の部分と無関係に存在していないという事を学び，習得すること目的としています。特に公衆衛生の優先性（Public Health)、疾患の発生予防の重要性（Primary Prevention）および人々の健康づくりの支援（Health Promotion）が基本コンセプトであることをよく理解することが重要です。
担当教員	後藤田　宏也　田口　千恵子
教科書	医療スタッフのための衛生学エッセンス2018/2019　編集荒川浩久（学建書院I）および配布プリント 「誰でもできる小さな努力で確かな効果―う蝕予防とフッ化物の応用－」（砂書房）
参考図書	新衛生公衆衛生学　（南山堂） 四訂食品成分表　（女子栄養大学出版）
評価方法 （EV）	平常試験を100点満点とし、,これに授業参加状態および提出物等を考慮して総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	身の周りにある健康問題に広く目を向けると、あらゆることが衛生学・公衆衛生学が関わっていることに気付くと思います。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/11	衛生・公衆衛生序論	【授業の一般目標】 衛生・保健・健康の概念について理解する。 【行動目標（SBOs)】 衛生学・公衆衛生学の概略について説明できる。 衛生・公衆衛生の歴史について説明できる。 社会環境の変化と国民生活について説明できる。 健康の概略について説明できる。 生活習慣と健康について説明できる。 健康保持増進対策について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 衛生学、公衆衛生学について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	後藤田
第2回 4/25	人口	【授業の一般目標】 人口統計・保健統計について理解する。 【行動目標（SBOs)】 人口静態統計の指標について説明できる。 国勢調査と我が国の人口構造について説明できる。 人口動態統計の指標について説明できる。 出生と死亡の動向について説明できる。 平均寿命、平均余命について説明できる。 社会環境と人口の変動について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 人口静態統計について概説できる。 人口動態統計について概説できる。 社会環境と人口について概説できる。 【学習方略（LS)】 講義	後藤田

第3回 5/2	疫学	【授業の一般目標】 疫学について理解する。 【行動目標（SBOs）】 疫学分析について説明できる。 健康障害の発生要因について説明できる。 疫学の方法について説明できる。 疫学の定期および概要について説明できる。 疫学の方法について説明できる。 スクリーニングについて説明できる。 【準備学習項目】（30分） 疫学について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第4回 5/9	地域保健・公衆衛生	【授業の一般目標】 公衆衛生と地域保健活動について理解する。 【行動目標（SBOs）】 地域社会と地域保健について説明できる。 地域保健の動向について説明できる。 地域社会とコミュニティーオーガニゼーションについて説明できる。 ヘルスプロモーションについて説明できる。 地域保健活動の実際について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 公衆衛生について概説できる。 地域保健活動について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第5回 5/16	母子保健	【授業の一般目標】 母子保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1.母子保健の意義と対象について説明できる。 2.母子保健の同行と関連法規について説明できる。 3.母性と乳幼児の保健活動について説明できる。 4.母子保健の今後の動向について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 母子保健　母子保健について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第6回 5/23	学校保健	【授業の一般目標】 学校保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 学校保健の意義と分野について説明できる。 保健教育について説明できる。 保健管理について説明できる。 組織活動について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 学校保健の意義について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第7回 5/30	産業保健	【授業の一般目標】 産業保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 産業保健の概念について説明できる。 職業性疾病について説明できる。 産業保健管理について説明できる。 産業保健活動について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 産業保健について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第8回 6/6	健康と環境（1）	【授業の一般目標】 環境保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 環境の概念について説明できる。 空気、水と健康について説明できる。 放射能と健康について説明できる。 住居、衣服と健康について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 空気、水と健康について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	田口

第9回 6/13	健康と環境（2）	【授業の一般目標】 環境保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 地球環境の変化と健康への影響について説明できる。 廃棄物処理について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 地球環境の変化と健康への影響について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	田口
第10回 6/20	健康と環境（3）	【授業の一般目標】 環境保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 公害と廃棄物処理について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 公害と廃棄物処理について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	田口
第11回 6/27	感染症	【授業の一般目標】 感染症の予防について理解する。 【行動目標（SBOs）】 感染症の成り立ちについて説明できる。 感染症の予防について説明できる。 主な感染症の動向について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 感染症の予防対策を概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	田口
第12回 7/4	食品と健康	【授業の一般目標】 食品衛生と国民栄養について理解する。 【行動目標（SBOs）】 国民栄養の現状について説明できる。 日本人の食事摂取基準について説明できる。 食品の表示について説明できる。 食品の安全性について説明できる。 食品の安全性確保対策について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 国民栄養の現状、食品摂取基準について概説できる。 食品保健について概説できる。 【学習方略（LS）】	田口
第13回 7/11	成人・老人保健	【授業の一般目標】 成人保健と老人保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 成人・老人保健の意義について説明できる。 成人・老人保健の組織と関係法規と保健活動について説明できる。 要介護高齢者対策と介護予防事業について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 成人保健と老人保健について概説できる。。 【学習方略（LS）】 講義	田口
第14回 7/18	精神保健・国際保健	【授業の一般目標】 精神保健と国際保健について理解する。 【行動目標（SBOs）】 精神保健について説明できる。 開発途上国における健康問題について説明できる。 国際化に伴う我が国の保健医療問題と国際協力について説明できる。 【準備学習項目】（30分） 精神保健と国際保健について概説できる。 【学習方略（LS）】 講義	後藤田
第15回 7/25	平常試験と解説	【授業の一般目標】 衛生学・公衆衛生学の重要性について習得する。 【行動目標（SBOs）】 衛生学・公衆衛生学の重要性について具体的に説明できる。 【準備学習項目】 衛生学・公衆衛生学の重要性について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	後藤田

科目名「　歯科衛生士概論Ⅰ　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	中澤　広美

単位数	2	
学習目標 （GIO）	人びとの健康を支援していくために必要な歯科衛生業務の基礎的知識及び基礎的態度を理解し、医療人としての倫理的判断及び科学的根拠を基に歯科衛生士の社会的責務を知る。	
担当教員	中澤　広美	
教科書	最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論」 最新歯科衛生士教本『歯科医療倫理』第2版	
参考図書	新歯科衛生士教本『歯科衛生士概論』第2版 最新歯科衛生士教本『歯科衛生士と法律・制度』第2版 最新歯科衛生士教本『保健生態学』第2版	
評価方法 （EV）	学習態度・提出物・平常試験を総合的に評価する。	
学生への メッセージ オフィスアワー	健康を支援する医療者としての自覚・心構えを学ぶとともに、歯科衛生士としての社会的な役割を理解し意識して欲しい。またヒトとして他者への思いやりが持てるよう、また自身の気づきができるようになることを望む。授業には積極的に参加すること。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9 （月） 第2回 4/16 （月）	歯科衛生学とは① 歯科衛生学とは②	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士がライフステージにおいてどのような役割を担っているのかを知るために健康の概念を理解する。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生学の定義が述べられる。 ・歯科衛生と健康のかかわりを説明できる。 ・ライフステージに関わる歯科衛生活動を説明できる。 ・歯科衛生活動の領域を説明できる。 ・歯科医療保健に携わる人たちが述べられる。 ・チーム医療について説明ができる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** ・シラバスを確認すること。 ・最新歯科衛生士教本「歯科衛生学総論」第1章を読んでくること。 ・なぜ歯科衛生士を目指したのか自分の考えをまとめておくこと。 **【学習方略（LS）】** ・講義・レポート	中　澤
第3回 4/23 （月）	歯科衛生士の略史 歯科衛生士の役割	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士としての職業意識向上のために歯科衛生士の時代背景と歯科衛生士の役割について理解する。 **【行動目標（SBOs）】** ・日本の歯科衛生の誕生と経緯について説明できる。 ・歯科衛生士の誕生についての概要が説明できる。 ・歯科衛生業務が述べられる。 **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第2章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** ・講義・レポート	中　澤

第4回 5/7 （月）	歯科衛生士の 法的位置づけ	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士の法的責務を知るために歯科衛生士の法的位置づけを理解する。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生士法に基づく歯科衛生業務について概説できる。 ・歯科衛生士の業務独占について説明できる。 ・歯科衛生士の名称独占について説明できる。 ・歯科衛生士の法的義務について説明できる。 ・歯科衛生士の専門性について概説できる。 ・歯科衛生業務に関連する法規が列挙できる。 **【アクティブランニングの有無】** 無 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第5章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・レポート	中　澤
第5回 5/14 （月） 第6回 5/21 （月）	医療人としての心構え ① 医療人としての心構え ②	**【授業の一般目標】** 早期臨床実習①に臨むために必要な社会人としてまた医療人としてのマナーを身につける。 **【行動目標（SBOs）】** ・医療人としてふさわしい身だしなみについて述べ、実施することができる。 ・医療人としてふさわしい態度について述べられ、実施することができる。 ・患者さんとのコミュニケーションの必要性を説明できる。 ・病院スタッフ間でのコミュニケーションの必要性を説明できる。 ・歯科衛生業務を実践するために必要なことが説明できる。 **【準備学習項目】** 患者さんが求める医療人とはどのような人なのかを考えてくること。 付属病院における臨床実習心得を理解すること。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義、グループワーク、ロールプレイ・レポート	中　澤
第7回 第8回 5/24 （木）	早期臨床実習①	**【授業の一般目標】** 付属病院の歯科衛生士の役割を知るために、早期臨床実習を通じて必要な知識・技能・態度を修得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・付属歯科病院における臨床実習心得を実施できる。 ・医療人を目指す者としてふさわしいコミュニケーションがとれる。 ・各科歯科衛生士の役割が説明できる。 **【準備学習項目】** 第4回5回で学んだことを復習すること。 付属病院における臨床実習心得を理解すること。（60分） **【アクティブランニングの有無】** 有 **【学習方略（LS）】** 見学実習（3年生の付属病院実習に同行をする。） ＊レポート課題あり ★歯科診療補助論Ⅰと保健指導論Ⅰと振り返える。	中　澤
第9回 6/4 （月） 第10回 6/18 （月）	歯科衛生活動の ための理論① 歯科衛生活動の ための理論②	**【授業の一般目標】** 歯科衛生活動における予防の概念を理解するために歯科衛生活動の科学的思考について修得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・予防の概念を理解できる。 ・WHOにおける健康の定義を述べられる。 ・健康と生活を分析する科学的思想の種類が述べられ、それらの説明ができる。 ・保健行動の理論を説明できる。 ・ヒューマンニーズ理論を説明できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第3章を読んでおくこと。（60分） 【学習方略（LS）】 講義、グループワーク・レポート	中　澤
第11回 第12回 6/21 （木）	早期臨床実習②	**【授業の一般目標】** 歯科衛生教育の実際を知るために小学校での歯科衛生教育実習を通して必要な知識・技能・態度を修得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・実習生としてふさわしい身だしなみ・態度・コミュニケーションができる。 ・歯科衛生教育における歯科衛生士としての役割を説明できる。 ・対象者別の対応について説明できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 今まで学んできたことを復習し、なぜ歯科衛生教育が必要なのかまた学年別の児童との関わり方について考えて臨むこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 見学実習（3年生の歯科衛生教育実習に同行。） ＊レポート課題あり ★歯科診療補助論Ⅰと保健指導論Ⅰと振り返える。	中　澤

第13回 7/2 （月）	歯科衛生士の活動	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士として保健・医療・福祉のニーズを知るために歯科衛生活動領域について理解する。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生士活動の種類・業務内容の概略が説明できる。 ・歯科衛生士の社会的組織活動の領域と組織活動を説明できる。 ・保健・医療・福祉の連携について説明できる。 ・歯科衛生活動の場に関連した法律および制度について理解し、説明できる。 **【アクティブランニングの有無】** 無 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第7章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・レポート	中　澤
第14回 7/9 （月）	歯科衛生士と 健康の概念	**【授業の一般目標】** 人びとの健康支援を実施するために必要な歯科衛生業務の役割を理解する。 **【行動目標（SBOs）】** ・生活行動と保健行動について説明できる。 ・QOLについて説明ができる。 ・口腔保健におけるQOLの向上について説明ができる。 ・ADLについて説明できる。 ・患者の行動特性について述べられる。 ・歯科衛生士としてどのように患者対応したらよいか説明できる。 ・人びとを第一に考えた健康づくりを支援する理由を説明できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科医療倫理』付章を読んでおくこと。 今まで学んできたことを復習していおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義、グループワーク・レポート	中　澤
第15回 7/24 （火）	平常試験 および 解説講義	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士概論Ｉで修得した知識確認のため客観的試験を実施する。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生士概論Ｉで学んだ基礎知識および基礎態度を理解し記述できる。 ・歯科衛生士としての社会責務が記述できる。 **【アクティブランニングの有無】** 無 **【準備学習項目】** 歯科衛生士概論Ｉを復習して臨むこと。 **【学習方略（LS）】** 客観試験および解説講義	中　澤

科目名　「　歯科予防処置論　Ⅰ　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	移川　明美

単位数	2
学習目標 (GIO)	歯科予防処置についての専門知識と技術，および態度を修得する目的と意義を理解するために，その概要について学ぶ。歯周病を予防し，人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識，技能，態度を修得する。
担当教員	移川明美，和田由紀子,中澤広美，岡元明菜
教科書	最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」　全国歯科衛生士教育協議会編集　医歯薬出版（株）
参考図書	新歯科衛生士教本「歯科予防処置」　全国歯科衛生士教育協議会編集　医歯薬出版（株） 「歯肉を読む」　クインテッセンス出版（株）
評価方法 （ＥＶ）	定期試験・提出物・学習態度など総合的に評価する
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯科衛生士業務の一つである歯科予防処置論の知識・技能・態度を高めるために積極的に学んでください。実習は回数を追うごとに組み立てている訓練実習のため、自己練習を忘れずに行ってください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/10	歯科予防処置の概要	【授業の一般目標】 歯科予防処置の意義を理解するために歯科衛生士の役割、基本的病態を修得する。 【行動目標（SBOs)】 1.歯科衛生士の法的な位置づけを説明できる。 2.歯科予防処置論の定義を説明できる。 3.歯周組織の構成要素を挙げる。 4.う蝕の分類を説明できる。 5.歯周病の分類および原因とプロセスを説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅰ編、Ⅱ編1章2章を読んでおくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	移川
第２回 4/17	探針操作	【授業の一般目標】 探針操作ができるようになるための使用目的、種類、使用方法を理解し、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs)】 1.探針の使用目的、種類を説明することができる。 2.探針を適切に把持し、操作することができる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編2章②を読んでおくこと・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義・実習	移川

第３回 4/24	口腔保健管理 実習	【授業の一般目標】 2年生との合同実習において患者役となり，2年生の歯科予防処置歯科保健指導を受け，実際に口腔内の保健管理ができるようになるための態度を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1.患者として予防的歯石除去法の流れを感じることができる。 2.患者役となり術者の評価をすることができる。 【準備学習項目・時間】 第1回での講義，予防的歯石除去法の流れを復習しておくこと。 60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　実習	移川 和田 岡元 中澤
第４回 5/1	シックルスケーラーの概要 操作実習	【授業の一般目標】 シックルスケーラー操作ができるようになるために、スケーラーの種類、特徴、把持法、鎌型スケーラー4原則、3つの腕運動を理解し習得することができる。 【行動目標（SBOs）】 1.手用スケーラーの種類と特徴を説明できる。 2.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 3.3つの腕運動を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章①を読んでおくこと。・60分 【学習方略（LS）】 講義・実習 【アクティブラーニングの有無】　無	移川
第５回 5/8	歯面研磨 洗浄・貼薬	【授業の一般目標】 歯石除去後に行われる歯面研磨、洗浄、貼薬ができるようになるために、目的、方法を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1.歯面研磨の目的、特徴および有効性を説明できる。 2.洗浄、貼薬の目的、意義を説明することができる。 【準備学習項目】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章②、③を読んでおくこと。 【学習方略（LS）】　講義 【アクティブラーニングの有無】　無	移川
第６回 5/15	マネキン実習 上顎前歯部 探針・シックルスケーラー操作	【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する。 【行動目標（SBOs）】 シックルスケーラーを適切に把持し、操作することができる。 【準備学習項目】 探針操作について、鎌型スケーラーの概要、3つの腕運動を復習しておくこと。 【学習方略（LS）】　実習 【アクティブラーニングの有無】　無	移川 和田 中澤
第７回 5/22	マネキン実習 下顎前歯部 探針・シックルスケーラー操作	【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標（SBOs）】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学習項目・時間】 上顎前歯部のスケーラー操作を復習しておくこと。・60分 【学習方略（LS）】 実習 【アクティブラーニングの有無】　無	移川 和田 中澤

第８回 6/5	マネキン実習 下顎臼歯部 探針・シックル スケーラー操作	【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学習項目・時間】 上下顎前歯部のスケーラー操作を復習しておくこと。・30分 【学習方略（LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】　無 ※5月29日は休講	移川 和田 中澤
第９回 6/12	マネキン実習 上顎臼歯部 探針・シックル スケーラー操作	【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学習項目・時間】 今までのスケーラー操作を復習しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 実習	移川 和田 中澤
第１０回 6/19	マネキン実習 上下顎前歯部 探針・シックル スケーラー 歯面研磨	【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 3.歯面研磨操作を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 今までのスケーラー操作を復習しておくこと。歯面研磨操作方法を確認しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 実習	移川 和田 中澤
第１１回 6/26	マネキン実習 上顎臼歯部 探針・シックル スケーラー 歯面研磨	【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 3.歯面研磨操作を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 全顎のスケーラー操作、歯面研磨操作を復習しておくこと。・60分 【学習方略（LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】　無	移川 和田 中澤

第１２回 7/3	マネキン実習 下顎前歯部 探針・シックル スケーラー 歯面研磨	【授業の一般目標】 マネキンにて歯面研磨の操作ができるようになるために、把持方法、操作方法を習得する。 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 3.歯面研磨操作を行うことができる。 【準備学習項目】 下顎臼歯部のスケーラー操作、歯面研磨の操作方法を復習しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 　実習	移川 和田 中澤
第１３回 7/10	マネキン実習 上顎 人工歯石塗布	【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、顎模型に歯石を塗布し探針操作，スケーラー操作を再確認する。 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 3.歯面研磨操作を行うことができる。 4.歯石沈着を想定したシックルスケーラー操作ができる。 【準備学習項目・時間】 全顎の探針、スケーラー操作を復習しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 　実習	移川 和田 中澤
第１４回 7/17	マネキン実習 下顎 人工歯石塗布	【授業の一般目標】 　後期の相互実習につながるために、顎模型に歯石を塗布し探針操作、スケーラー操作を再確認する。 【行動目標（SBOs)】 1.シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2.シックルスケーラーを適切に操作できる。 3.歯面研磨操作を行うことができる。 4.歯石沈着を想定したシックルスケーラー操作ができる。 【準備学習項目・時間】 　全顎の探針、スケーラー操作を復習しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 　実習	移川 和田 中澤
第１５回 7/25	マネキン実習 まとめ	【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、鎌型スケーラー操作の確認テストを行う。 【行動目標（SBOs)】 マネキンにてシックルスケーラー操作を振り返り、相互実習に臨めるよう評価する。 【準備学習項目・時間】 全顎のスケーラー操作を復習しておくこと。60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 　実習 ※5／29休講分，15：10開始	移川 和田 中澤

科目名「　歯科保健指導論　Ⅰ　」

学年	学期	科目責任者
1学年	前学期	岡元　明菜

単位数	1
学習目標 (GIO)	対象者(個人・集団)に対して適切な歯科保健指導を行うために必要な、基礎知識、特に口腔清掃の必要性・口腔清掃技術を修得する。
担当教員	岡元　明菜
教科書	最新歯科衛生士教本 『歯科予防処置論・歯科保健指導論』医歯薬出版(株) 『改訂歯ブラシ辞典』学健書院 『オーラルヘルスケア辞典』学健書院
参考図書	最新歯科衛生士教本 『保健生態学　第2版』医歯薬出版(株) 『歯肉を読む』クインテッセンス(株)
評価方法 (EV)	中間試験100点満点、定期試験100点満点で合計200点満点とし、これに授業参加状況等を考慮して総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	質問は授業終了後か教員室へ来てください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9	ガイダンス 保健指導の概要 健康の概念	【授業の一般目標】 年間の授業計画、および進め方について理解する。 歯科保健指導の法的な位置づけ、意義、必要性を理解する。 【行動目標(SBOs)】 歯科保健指導の位置づけを述べることができる。 WHOの健康の定義を述べることができる。 プライマリヘルスケアについて述べることができる。 ヘルスプロモーションについて述べることができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅰ編1章)(45分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	岡元

第2回 4/16	生活行動と 保健行動	【授業の一般目標】 自身の日常生活を振り返り、生活習慣の改善について考察する。 【行動目標(SBOs)】 保健行動の意義を説明することができる。 生活習慣と保健行動を分類することができる。 保健行動への改善策を列記することができる。 【準備学習項目・時間】 1日の生活記録を作成する。(プリント配布)(45分) 【アクティブラーニングの有無】 有 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅰ編1章) 【学習方略(LS)】 講義	岡元
第3回 4/23	歯・口腔内の 状態把握 (各部の名称と 役割)	【授業の一般目標】 正常な口腔と歯周組織の構成と役割を理解する。 【行動目標(SBOs)】 正常な口腔の構成を列記することができる。 歯周組織の構成を列記することができる。 口腔の機能について説明することができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅱ編1章)(45分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	岡元
第5回 5/14	口腔内の汚れ	【授業の一般目標】 歯面の付着物、沈着物の種類と特徴を理解する。 【行動目標(SBOs)】 歯面の付着物、沈着物を列記することができる。 プラークの成り立ちを説明することができる。 歯石の成り立ちを説明することができる。 歯垢染色剤の用途と役割を説明することができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅱ編2章)(45分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	岡元
第6回 第7回 5/21 5/28 歯科衛生士概論 歯科診療補助論 と交換	プラーク・歯石の指 数 歯周疾患の指数	【授業の一般目標】 各指数の判定基準と計算方法を身に付ける。 【行動目標(SBOs)】 PCR(O'Leary)値を計算するころができる。 OHIを計算することができる。 OHI-Sを計算することができる。 PlIを計算することができる。 PHPを計算することができる。 PMA Indexを計算することができる。 歯周疾患指数(PI)を計算することができる。 歯肉炎歯数(GI)を計算することができる。 地域歯周疾患指数(CPI)を計算することができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅲ編2章③)(45分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 講義	岡元
第8回 6/4	中間テスト 解説	第1回～第7回の授業内容	岡元

第9回 6/11	口腔内清掃法 講義	【授業の一般目標】 口腔内清掃の目的、清掃に用いられる道具を理解する。 【行動目標(SBOs)】 口腔清掃の目的を述べることができる。 歯ブラシの各部の名称を列記することができる。 歯ブラシの種類を列記することができる。 各歯ブラシの特徴を説明することができる。 各種ブラッシング方法の特徴を説明できる。 各種ブラッシング方法を比較することができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置論・歯科保健指導論』Ⅲ編3章⑥)(45分) 事前に購入している指導用歯ブラシを観察しておくこと。 持ち物:指導用歯ブラシ 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 講義	岡元
第10回 6/18	口腔内清掃法 実習	【授業の一般目標】 顎模型と人工プラークを用いて各清掃方法で汚れの落ち方を比較する。 【行動目標(SBOs)】 顎模型上で各ブラッシング方法を実施することができる。 ブラッシング方法に適した歯ブラシを選択することができる。 ブラッシング方法による汚れの落ち方を観察し、比較することができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置論・歯科保健指導論』Ⅲ編3章⑥)(45分) 持ち物:顎模型、人工プラーク、指導用歯ブラシ、ティッシュ、ベンチクロス 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	岡元
第11回 7/2 6/25⇒7/23実施 歯科衛生士概論 歯科診療補助論 と交換	補助的清掃用具	【授業の一般目標】 補助的清掃用具について種類と使用目的・方法を理解する。 【行動目標(SBOs)】 補助的清掃用具の種類を列記することができる。 補助的清掃用具の特徴を説明することができる。 補助的清掃用具の適用部位を述べることができる。 補助的清掃用具の使用方法を説明することができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置論・歯科保健指導論』Ⅲ編3章④⑥)(45分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	岡元

第12回 7/9	自身の口腔内の 汚れを測定する	【授業の一般目標】 口腔内の歯垢染色を安全に行い、PCR値の計算を行う。 【行動目標(SBOs)】 歯垢染色を安全に実施することができる。 オーラビューを安全に使用することができる。 歯垢染色記録を取ることができる。 PCRの計算を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置論・歯科保健指導論』Ⅲ編2章②③)(45分) 持ち物:コップ、水、吐き出し用カップ、染め出し液、赤鉛筆、歯ブラシ、補助的清掃用具 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	岡元
第13回 7/23	100%磨きに挑戦	【授業の一般目標】 自身の口腔内に合った清掃方法を考察し実施する。 【行動目標(SBOs)】 自身の口腔内における問題点を列記することができる。 問題に対する改善策を述べることができる。 自身の口腔内に適したブラッシング方法、清掃用具を選択することができる。 自身の口腔内で実施することができる。 【準備学習項目・時間】 第9回～第12回までの授業内容のまとめとする。(45分) 持ち物:手鏡、歯ブラシ 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	岡元
第14回 7/23 6/25 歯科衛生士概論 歯科診療補助論 と交換 第15回 7/24	症例検討 (歯垢清掃方法を 考察する)	【授業の一般目標】 口腔内状態・生活背景に適したブラッシング方法を検討する。 【行動目標(SBOs)】 口腔内写真(症例)から問題点を列記することができる。 問題点に対する改善策を述べることができる。 口腔内に適したブラッシング方法、清掃用具を選択することができる。 【準備学習項目・時間】 第9回～第13回までの授業内容のまとめとする。(45分) 持ち物:補助用具、顎模型 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 講義・ブレーンストーミング	岡元

科目名　「　歯科診療補助論Ⅰ　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	中澤　広美

単位数	2
学習目標 (GIO)	歯科衛生士が行う歯科診療補助について理解し実践するために，必要な基本概念・医療人としての心構えを知り，実習を通じて実践のための技能・態度を修得する。
担当教員	中澤　広美，岡元　明菜，石橋　肇
教科書	最新歯科衛生士教本　『歯科診療補助論　第２版』全国歯科衛生士教育協議会　医歯薬出版（株） 最新歯科衛生士教本　『歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会　医歯薬出版（株）
参考図書	新歯科衛生士教本　『歯科診療補助　受付対応・事務』　全国歯科衛生士教育協議会　医歯薬出版（株） 新歯科衛生士教本　『歯科診療補助』　全国歯科衛生士教育協議会　医歯薬出版（株） 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論』
評価方法 （ＥＶ）	講義は定期試験，実習は実習課題にて評価し，履修態度と合わせて総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯科診療補助は,「歯科診療の補助」と「歯科診療の介助」で構成され，歯科衛生士として診療に携わる以上必要不可欠なものである。歯科診療補助を行うにあたっては診療の流れに沿った内容を具体的に理解し，自分自身が置かれた立場をわきまえ，業務に携わる責任がある。 はじめから満足な診療補助を行うことは難しいが,基本的な技能を学び,繰り返し訓練することでその手技は必ず得られるものであるため,積極的に臨み手技を高めてほしい。 各内容の講義・実習を同時に行い，基礎知識を学びながら手技を体得する科目であるため,毎時間を大切に臨む必要がある。医療人として体調管理を行い欠席しないよう心がけること。 原則として欠席した学生への補講は行わない。 また，理解できなかったことや出来なかったことは講義・実習の中で積極的に質問し，その場で解決するように。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/5(木) 第２回 4/12（木）	授業ガイダンス 歯科診療補助の概要	**【授業の一般目標】** ・年間の授業計画及び進め方について理解する。 ・歯科医療現場における歯科診療補助ができるようになるための知識を修得する。 **【行動目標（SBOs)】** ・歯科衛生士の役割，業務内容，法的責任を理解できる。 ・歯科診療補助の目的を理解できる。 ・歯科診療の補助と歯科診療の介助の違いを述べることができる。 ・歯科診療補助における歯科衛生士の役割を列挙できる。 ・チーム歯科医療の必要性を述べることができる。 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第2版』Ⅰ編１章を読んでおくこと。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 無 【学習方略（LS)】 講義	中　澤

第３回 4/26（木） 第４回 5/10（木） 第５回 5/17（木）	医療安全・感染予防	**【授業の一般目標】** 医療安全と感染予防について理解し，院内感染予防のために必要な手指消毒の知識・技能・態度を修得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・感染リスクを説明できる。 ・医療安全の目標を述べることができる。 □標準予防対策（スタンダードプリコーション）を説明できる。 □適切な手指消毒が実践できる。 ・正しいマスク・グローブ・ゴーグルの付け方・外し方を実践できる。 ・医療廃棄物の取り扱いを理解し、分別ができる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』Ⅱ編１章３章を読んでおくこと。 実習時には講義内容を十分に復習して臨むこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義，手指消毒実習・グループワーク ＊歯科衛生士概論・保健指導と振り返る。	中　澤 岡　元 石　橋
第６回 5/28（月） 第７回 5/31（木）	診療室の整備・管理・診療用器材の取り扱い 医薬品･歯科材料の管理	**【授業の一般目標】** 歯科診療室における共同動作を行うのに必要な診療室の環境，歯科用ユニット等の設備，薬品について理解し，管理方法を知る。 **【行動目標（SBOs）】** ・診療室の環境と設備を整えられる。 ・歯科用ユニットの各部名称を述べることができる。 ・歯科用ユニットの取り扱い・管理ができる。 ・各種滅菌方法を述べることができる。 ・消毒薬の管理について説明できる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』Ⅱ編第３章、『歯科機器』１章２章を読んでおくこと。 実習時には講義内容を十分に復習して臨むこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・実習・グループワーク ＊歯科衛生士概論Ⅰ・歯科保健指導論Ⅰに振り替える。	中　澤 岡　元 石　橋
第８回 6/7（木）	衛生材料 歯科診療時の診療補助～保存治療～	**【授業の一般目標】** ・歯科診療に使用する衛生材料作製のための技能を修得する。 ・保存治療時の診療補助ができるようになるための知識・技能を修得する。 **【行動目標（SBOs）】** □衛生材料の使用目的,種類,作製方法を述べることができる。 □根管処置の概要，ブローチ綿栓の目的，取扱いを説明できる。 ・衛生材料（綿板，ロールワッテ，綿球），ブローチ綿栓の作製ができる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目・時間】** 新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』２編１章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・実習・グループワーク	中　澤 岡　元

第９回 6/14（木） 第１０回 6/25（月） 第１１回 6/28（木） 第１２回 7/5（木）	共同動作Ⅰ	**【授業の一般目標】** 歯科診療時の診療補助（共同動作Ⅰ)ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 **【行動目標（SBOs)】** ・「共同動作」の意義・目的を述べることができる。 ・術者・補助者・患者のポジショニングを実践できる。 ・診療時の正しいライティングができる。 ・消毒・滅菌器具の管理ができる。 ・診療に応じた器具の受け渡しができる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　２版』Ⅱ編１章、『歯科機器』１・２を読んでおくこと。（60分） 【学習方略（LS)】 講義・実習・グループワーク ＊歯科衛生士概論Ⅰ・歯科保健指導論Ⅰに振り替える。	中　澤 岡　元 石　橋
第１３回 7/12（木）	滅菌・消毒と 感染予防	**【授業の一般目標】** 歯科医療における感染症の概念を知り，生体での実習を行う上で必要な，感染予防対策や感染性医療廃棄物の取り扱いについて理解する。 **【行動目標（SBOs)】** ・医療安全管理について再考し，場面に応じた対応を具体的に述べることができる。 ・各種滅菌器械の取り扱いを説明できる。 ・各種滅菌器，消毒薬の管理を説明できる。 **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』Ⅰ編１章『歯科機器』１章２章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS)】** 講義	中　澤
第１４回 7/19（木）	共同動作Ⅱ ①	**【授業の一般目標】** 歯科診療時の診療補助（共同動作Ⅱ）ができるようになるための知識を修得する。 **【行動目標（SBOs)】** ・口腔内洗浄，バキュームテクニックの必要性を説明できる。 ・部位ごとのバキューム操作ついて説明ができる。 ・歯科診療におけるフォーハンドの手順を知ることができる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』Ⅱ編１章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS)】** 講義・実習・グループワーク	中　澤

第１５回 7/26（木）	共同動作Ⅱ ②	**【授業の一般目標】** バキュームテクニックおよび器具の受け渡しを身につるためにマネキン実習を通じて知識・技術・態度を修得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・バキューム禁忌部位が述べられる。 ・マネキンにて部位ごとのバキューム操作ができる。 ・マネキンにて器具の取り扱いおよび受け渡しが実施できる。 ・安全に配慮し実習に参加することができる。 **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』Ⅱ編１章を読んでおくこと。（60分） 歯科診療補助論Ⅱ第1回目2回目3回目は共同動作の相互実習になるので、マネキン実習で基礎をしっかり習得すること。 **【学習方略（LS）】** 講義・実習・グループワーク	中　澤 岡　元 石　橋

科目名　「基礎心理学」

学年	学期	池見正剛
1	後学期	

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	人の心を理解し、組織の中で適切に行動、判断する上で欠かせない心理学の理論を学習する。学習や情動、記憶などのメカニズム、コミュニケーション・スキル、対人魅力や対人認知に関する基本的理論、適切なリーダーシップやメンバーシップに関する知見、さらに自分自身の性格を理解するための人格理論などを修得する。
担当教員	池見正剛
教科書	使用しない
参考図書	新　医療と看護のための心理学　藤田主一・山崎晴美　福村出版 医療コミュニケーション・ハンドブック　杉本なおみ　中央法規出版 医療・福祉のための人間関係論　ゴードン,T　近藤千恵(監訳)　丸善
評価方法 （ＥＶ）	受講態度（発言頻度、私語や居睡の頻度）45％、授業内小テスト35％、平常試験20％ 4回以上の欠席で単位取得資格を失う。
学生へのメッセージ オフィスアワー	相手の心理に配慮したコミュニケーション・スキルを高めることは、結局は職務の快適でスムースな遂行と、激務によるストレスを最小限にとどめる最良の近道である事を理解してほしい。 オフィスアワー：授業後30分、１階講師控室にて（質問はWeb-classのメッセージで随時受け付ける）

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/1	学習理論1	【授業の一般目標】 古典的条件付け理論の基礎と応用を修得する 【行動目標（SBOs)】 古典的条件付けの意味とプラシボ効果を説明できる 【準備学習項目・時間】 古典的条件付けの意味をネットなどで調べておくこと（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第２回 10/15	学習理論2	【授業の一般目標】 道具的条件付け理論の基礎と応用を修得する 【行動目標（SBOs)】 道具的条件付けの理論をコミュニケーションに応用できる 【準備学習項目・時間】 道具的条件付けの意味をネットなどで調べておくこと（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛

第３回 10/22	動機付け理論	【授業の一般目標】 動機づけの理論的概要を理解する。 【行動目標（SBOs)】 内発的または外発的動機づけの類型と具体例を説明できる 【準備学習項目・時間】 内発的動機づけの意味をネットなどで調べておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第４回 10/29	情動理論	【授業の一般目標】 情動の発生メカニズムと進化論的意味を修得する 【行動目標（SBOs)】 ①情動の基本的な発生メカニズムを説明できる ②情動の生物学的な意味を説明できる 【準備学習項目・時間】 情動が生活するうえでどんな役に立つか考えておくこと(40分) 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第５回 11/5	視知覚理論	【授業の一般目標】 知覚理論のうち、視知覚の構造と錯視理論を修得する 【行動目標（SBOs)】 ヒトの視知覚がカメラとは似て非なることを説明できる 【準備学習項目・時間】 パーソナリティとは何か、にネットなどで調べておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第６回 11/12	人格理論1	【授業の一般目標】 各種の人格理論の概要を理解する 【行動目標（SBOs)】 人格の特性論と類型論を説明できる 【準備学習項目・時間】 血液型性格検査が信用できるかどうかネットで調べる（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第７回 11/19	人格理論2	【授業の一般目標】 人格理論のうち、エゴグラムと交流分析理論を修得する 【行動目標（SBOs)】 ①エゴグラムの理論的概要を説明できる ②エゴグラム理論に沿って自分や他人の行動を理解し説明できる 【準備学習項目・時間】 事前に配布した質問用紙に回答しておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛

第８回 11/26	記憶理論	【授業の一般目標】 記憶理論の基礎を修得する 【行動目標（SBOs)】 ①潜在記憶の意味を説明できる ②記憶の変容過程を説明できる 【準備学習項目・時間】 長期記憶と短期記憶の違いについて予習しておくこと（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第９回 12/3	防衛機制	【授業の一般目標】 自我防衛機制論の類型を理解する。 【行動目標（SBOs)】 防衛機制の類型と具体例を説明できる 【準備学習項目・時間】 辛い経験に対処する各自の方法をまとめておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第１０回 12/10	進化心理学	【授業の一般目標】 配偶戦略の性差を理解する。 【行動目標（SBOs)】 男性の浮気傾向と女性の母性本能の理由を説明できる 【準備学習項目・時間】 好きな男性のタイプと、好きな理由を考えておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第１１回 12/17	対人認知	【授業の一般目標】 対人心理学理論の基礎を修得する 【行動目標（SBOs)】 ①どういった状況で人は相手に好意を抱くか説明できる ②相手を見下してしまういくつかの心理過程を説明できる 【準備学習項目・時間】 魅力的な他者を一人上げ、魅力の根拠を考えておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第１２回 1/21	同調過程	【授業の一般目標】 社会的同調の概念を理解する。 【行動目標（SBOs)】 同調の原因と事例を説明できる。 【準備学習項目・時間】 多くの人が特に理由もなく結婚する理由を考えておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる小テストの実施。 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛

第１３回 1/28	組織行動学	【授業の一般目標】 リーダシップ理論とメンバーシップ理論を修得する 【行動目標（SBOs)】 ①リーダーに求められる行動と態度とは何か説明できる ②リーダーをサポートするメンバーの適切な行動を説明できる 【準備学習項目・時間】 頼れるリーダー像とはどのようなリーダーか考えておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】	池見正剛
第１４回 1/29	説得過程	【授業の一般目標】 説得心理学の理論の基礎を修得する 【行動目標（SBOs)】 ①一般的な承諾誘導技法を説明できる ②反目する相手を説得する方略を説明できる 【準備学習項目・時間】 親に借金の依頼をするとき、どう説得するか考えておく40分） 【アクティブラーニングの有無】 Web-classによる授業内小テスト 【学習方略（LS)】 講義	池見正剛
第１５回 1/30	平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 授業内容の理解度を確認する 【行動目標（SBOs)】 これまでの授業内容について説明できる。 【準備学習項目・時間】 事前に配布した問題を練習しておく（40分） 【アクティブラーニングの有無】 特に行わない。 【学習方略（LS)】 試験、講義	池見正剛

科目名　「 健康社会学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	長岡　知

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	健康社会学の目的は、人々の健康を支えている現実を人生、愛、夢そして生活の場である、街、地域社会、職場、学校、家族、保健医療施設等との関係において理解した上で、その健康を創造する知識と技術（ヘルスプロモーション）を社会学的視点から明らかにしてゆくところにある。 健康社会学は、行動科学・心理学・保健学・文化人類学など様々な専門分野の知識を統合し、人間のライフ＝life（生命・生活・人生）を包括的に捉えていく考え方にその特徴がある。ヘルスプロモーションを理解することをねらいとし、現代社会で起こっている身近な出来事や社会問題をクローズアップし、グループディスカッションを行い、またこのディスカッションを通じ健康社会学的創造力を養い、さらには「自己（自分）」と「他者（社会）」について深く考察することで「自分らしさ」を育てる機会にする。
担当教員	長岡　知
教科書	・ヘルスプロモーションのすすめ　　島内憲夫・助友裕子　著　　垣内出版 ・健康社会学講義ノート　島内憲夫・鈴木美奈子　著　順天堂大学
参考図書	・ヘルスプロモーション―WHO:バンコク憲章　島内憲夫・鈴木美奈子　著 ・社会学　アンソニー・ギデンス著　而立書房　　その他 講義中に紹介する
評価方法 （ＥＶ）	定期試験、レポート、授業態度などにより総合的に評価する
学生への メッセージ オフィスアワー	将来、保健医療従事者を志すにあたり、健康社会学を通して「健康の多様性」についての理解を深め、患者一人一人に誠実に向き合える人材になれるよう、人間性を高めてほしい。 授業時間の前後に質問がある場合は対応します。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/2	健康社会学とは何か 健康社会学的創造力	【授業の一般目標】 健康社会学の定義とその中心概念（健康、生活、人生、愛、夢、ヘルスプロモーション等）について基本的な意味を学ぶ。健康社会学的創造力は「社会的なもの」と「個人的なもの」との関係を考察する力を生み出す。この力を養うために、私的な方法（自己発見に関わる問題）と公的な方法（社会発見に関わる問題）を学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 ・「主体性：アイデンティティ」、「関係性：ソーシャルネットワーク」というキーワードから「私」社会学のきっかけを見出す。 【準備学習項目・時間】 健康社会学の中心概念について各自の考えをまとめておく。(30分)　　【アクティブラーニングの有無】 有り（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS)】講義	長岡

第２回 10/9	健康とは何か 主観的健康観と 健康の多様性	【授業の一般目標】 健康の考え方は、家族地位、その人の役割、そしてライフコースによって変化していくことを学ぶ。また主観的健康観の意味を考察し、一般の人々の健康に対する考え方が、日常生活や長い人生の中で生じるさまざまな出来事を体験することから生まれていることに気付き、「Health is a social idea」の意味を理解する。 【行動目標（SBOs)】 ・学生自身の考えを提示してもらい「健康の本質」に考察する。 ・主観的健康観について説明できる。 ・「病気を治す」から「健康をつくる」という健康創造について説明できる。 【準備学習項目・時間】 「健康とは何か？」自分の考えをまとめておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有り（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS)】講義	長岡
第３回 10/16	健康の社会化と 健康的少集団 健康行動	【授業の一般目標】 人々が健康に関わる知識態、態度、行動様式を獲得する過程（健康の社会化）を理解する。またその社会化の担い手である健康的小集団について理解する。 健康行動を支える理論やモデルについて理解し、健康行動を促進する方法について学習する。 【行動目標（SBOs)】 ・健康の社会化について説明できる。 ・健康行動と健康（保健）欲求が説明できる。 【準備学習項目・時間】 各自で行っている「健康づくり」について話題をあげておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有り（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS)】講義	長岡
第４回 10/23	ヘルスプロモーション	【授業の一般目標】 WHO〈世界保健機構）が提唱したヘルスプロモーションの定義、ヘルスプロモーションの原理、ヘルスプロモーションの５つの活動について学ぶ。 【行動目標（SBOs)】 ・ヘルスプロモーションの定義が説明できる。 ・図解ヘルスプロモーションが説明できる。 【準備学習項目・時間】 ヘルスプロモーションという言葉を調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有り　（ペア学習・グループ学習 【学習方略（LS)】講義	長岡
第５回 10/30	健康なまちづくり	【授業の一般目標】 WHO〈世界保健機構）が提唱したヘルシー・シティーズ・プロジェクトをもとに、健康なまちづくりについて考える。 【行動目標（SBOs)】 ・健康なまちの定義が説明できる。 ・健康なまちづくりの基本施策を列挙し説明できる。 【準備学習項目・時間】 自分の住んでいるまちの便り（市政だより）を持ってくる。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有り　（ペア学習・グループ学習 【学習方略（LS)】講義	長岡

第６回 11/6	健康な病院づくり	【授業の一般目標】 病院におけるヘルスプロモーションの５原則を学習し、健康な病院づくりについて考える。 【行動目標（SBOs)】 ・健康な病院づくりの施策（医療制度）や、その環境づくり（ハード面・ソフト面）について説明できる。 ・「医療従事者としてのあるべき姿」として、医療従事者の役割、患者に接する態度、患者のQOL(生命・生活・人生の質)について自分の意見を持つ。 【準備学習項目・時間】 健康な病院とはどんな病院か考えてくる。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り　（ペア学習・グループ学習 【学習方略（LS)】講義	長岡
第７回 11/13	健康づくりをめざしたリーダーシップ	【授業の一般目標】 地域の健康づくりは、地域組織活動を通して展開される。その活動を支えているのがリーダーシップである。健康にかかわるリーダーシップのあり方について考える。 【行動目標（SBOs)】 ・映画「パッチアダムス」を鑑賞し、医療人としてのあるべき姿、健康にかかわるリーダーシップ、健康な病院づくりについて自分の考え方や意見を持つ。 【準備学習項目・時間】なし 【アクティブラーニングの有無】 　有り　（ペア学習・グループ学習 【学習方略（LS)】DVD鑑賞・レポート作成	長岡
第８回 11/20	健康な家庭づくり	【授業の一般目標】 家族の定義、家族の機能、家族のストレスについて理解し、家族の健康づくりについて考える。 【行動目標（SBOs)】 家族のライフサイクルの中で生じる健康問題を説明できる。 家族の機能が説明できる 【準備学習項目・時間】 各自の体験として「家族に与えられているもの・与えているもの」を考えてくる。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS)】講義	長岡
第９回 11/27	健康な学校づくり	【授業の一般目標】 ヘルスプロモーションの視点から健康な学校づくりの方法について理解する。 【行動目標（SBOs)】 ・健康な学校づくりを支える5つの活動について説明できる。 【準備学習項目・時間】 小・中・高校において思い出に残る体験、経験を話題としてあげておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り　（ペア学習・グループ学習 【学習方略（LS)】講義	長岡

第１０回 12/4	健康な職場づくり	【授業の一般目標】 労働と健康、職場のメンタルヘルス、職場のヘルスプロモーションについて学習し、職場の健康づくりの方法について理解する。 【行動目標（SBOs）】 ・職場における健康問題が列挙できる。 ・「ストレス」「ストレスコーピング」について説明できる。 【準備学習項目・時間】 各自がどんな時にストレスを感じるか、話題としてあげておく。　(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り　（ペア学習・グループ学習 【学習方略（LS）】講義	長岡
第１１回 12/11	生涯健康学習	【授業の一般目標】 生涯健康学習の意義と方法について学習する。 【行動目標（SBOs）】 ・生涯健康学習について説明できる。 ・乳幼児期、少年期、青年期、成人期、老年期におけるそれぞれの健　康課題を挙げ説明できる。 【準備学習項目・時間】 乳幼児期、少年期、青年期、成人期、老年期の健康課題を考えてくる。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り　（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS）】講義	長岡
第１２回 12/18	医療社会学① 「生と死」	【授業の一般目標】 あなたはどの様な死を望みますか？現代社会の「死」の現状を知り「死生観」について語り合う。最終的に「死の教育」の意味を考える。 【行動目標（SBOs）】 ・現代社会の「死」の現状知る。 ・「死生観」について自分の考えや意見について言える。 ・「死の教育」の意味を自分なりの言葉で言える。 【準備学習項目・時間】 「死」に対するイメージや「死の教育」ついて考えてくる。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り　（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS）】講義	長岡
第１３回 1/8	医療社会学② 「現代の医療問題」	【授業の一般目標】 終末医療（ターミナルケア）、ガン告知、尊厳死、安楽死、臓器移植、インフォームドコンセント、ホスピスなど、現代医療における様々な問題について考える。 【行動目標（SBOs）】 ・それぞれのキーワードについて説明できる。 ・またそれらのキーワードに対し自分の意見が言える。 【準備学習項目・時間】 身近で起きた医療の問題について話題を挙げておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 　有り（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS）】講義	長岡

第１４回 1/15	ハピネス・ファクター探しのすすめ	【授業の一般目標】 健康づくりのアプローチとして「リスク・ファクター（危険因子）探し」のみならず「ハピネス・ファクター〈幸福因子〉探し」を積極的に活用した支援へとシフトすることが求められている。「リスク・ファクター探し」から「ハピネス・ファクター探し」へシフトすることの意義を考える。愛と夢がキーワードである。 【行動目標（SBOs)】 ・ヘルスプロモーションの考えをもとに「健康をつくる」「ハピネスネス・ファクター探し」の意義が説明できる。 【準備学習項目・時間】 日常生活で「幸せ」を感じたことを話題として挙げておく。「健康」と「愛」「夢」との関係について考察しておく。(30分)　【アクティブラーニングの有無】 有り（ペア学習・グループ学習） 【学習方略（LS)】講義	長岡
第１５回 1/22	健康社会学のまとめ	【授業の一般目標】 全講義の内容を振り返り、健康社会学のまとめをする。 【行動目標（SBOs)】 ・健康社会学の講義を通して学んだことを整理する。 【準備学習項目・時間】 シラバスの内容を復習しておく。(30分) アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】講義	長岡

科目名　「歯科診療英会話」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	アダウト・ジニース

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	この授業では歯科診療の現場に立つ前に覚えておきたい単語や英語表現を聞き取り、英語を話せるようにする。必要な情報を英語で伝えるために、自然な会話ができるようにする。
担当教員	アダウト・ジニース
教科書	Interchange Fifth Edition, Student's book 1 (Cambridge University Press)
参考図書	
評価方法 （ＥＶ）	授業中の発表や平常試験により総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	予習と復習に十分な時間をかけ、授業を通して多くの英語表現を身につけましょう。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/3	Lesson 1	【授業の一般目標】　予習や復習の方法を示し、今後の学習を自律的に進められる土台を作る。【行動目標（SBOs)】　学習計画を立てることができる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第２回 10/10	Lesson 1	【授業の一般目標】　歯科の予約に関する単語や表現を学習し、会話文を習得することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。 １時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース

第３回 10/17	Lesson 2	【授業の一般目標】　歯科の予約を受ける際に使われる表現を確認し、会話文を正しく発音できることを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　リスニング問題を解き、口頭で発表できる。【準備学習項目・時間】　基礎的な慣用表現を練習しておくこと。　　１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第４回 10/24	Lesson 2	【授業の一般目標】　薬の処方に関する単語や英語表現を学習し、会話文を習得することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や関表表現の意味を調べておくこと。 １時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第５回 10/31	Lesson 3	【授業の一般目標】　薬を処方する際に使われる表現を確認し、会話文を正しく発音できることを主なテーマとする。 【行動目標（SBOs)】　リスニング問題を解き、口頭で発表できる。【準備学習項目・時間】　基礎的な慣用表現を練習にしておくこと。　　１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第６回 11/7	Lesson 3	【授業の一般目標】　救急の予約に関する単語や表現を学習し、会話文を習得することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。 １時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第７回 11/14	Lesson 4	【授業の一般目標】　救急の予約を受ける際に使われる表現を確認し、会話文を正しく発音できることを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　リスニング問題を解き、口頭で発表できる。【準備学習項目・時間】　基礎的な慣用表現を練習しておくこと。　　１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース

第８回 11/21	Lesson 4	【授業の一般目標】　健康保険に関する単語や表現を学習し、会話文を習得することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。 １時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第９回 11/28	Lesson 5	【授業の一般目標】　健康保険が適用されるかどうかを説明する際に使われる表現を確認し、会話文を正しく発音できることを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　リスニング問題を解き、口頭で発表できる。【準備学習項目・時間】 基礎的な慣用表現を練習しておくこと。　　１時間。 【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第１０回 12/5	Lesson 5	【授業の一般目標】　問診票で使われる単語や表現を学習し、会話文を習得することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。 １時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第１１回 12/12	Lesson 6	【授業の一般目標】　歯科衛生士の国際的な組織について学習することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。　　１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第１２回 12/19	Lesson 6	【授業の一般目標】　症状を表現する単語や表現を学習し、会話文を習得することを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を理解し、発音できる。【準備学習項目・時間】　単語や慣用表現の意味を調べておくこと。 １時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース

第１３回 1/9	Lesson 7	【授業の一般目標】　症状をたずねる際に使われる表現を確認し、会話文を正しく発音できることを主なテーマとする。【行動目標（SBOs)】　リスニング問題を解き、口頭で発表できる。【準備学習項目・時間】　基礎的な慣用表現を練習しておくこと。　　１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第１４回 1/16	Lesson 7	【授業の一般目標】　後学期の学習内容を復習し、学生からの質問に答える。【行動目標（SBOs)】　英文の内容を十分に理解できる。【準備学習項目・時間】　後学期の学習内容を整理しておくこと。　　１時間。【アクティブラーニングの有無】あり【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース
第１５回 1/23	まとめ	【授業の一般目標】　後学期の学習内容の定着をめざす。【行動目標（SBOs)】　後学期の学習内容を十分に理解できる。【準備学習項目・時間】　後学期の学習内容を整理しておくこと。　　１時間。【学習方略（LS)】　演習	アダウト・ジニース

科目名 「　口腔解剖学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	近藤　信太郎

単位数	1
学習目標 (GIO)	頭頸部の解剖学の知識は歯科臨床にとって重要である。口腔は消化器系の一部であるが、その周囲には骨、筋、血管、神経と多くの器官系が存在している。また周囲には鼻腔、咽頭、喉頭といった呼吸器系の器官が存在する。これらの構造は口腔の機能として重要であるため、これら周囲の構造も含めて口腔領域の構造を系統解剖として学びを進め、将来的には局所解剖・臨床解剖的な理解への足がかりとする。狭い領域でも多くの構造、名称があり、それを整理して立体的に理解するのは難しいことではあるが、同時に行われる演習の時間も活用し、頭頸部の構造を理解する。
担当教員	近藤 信太郎　　佐々木 佳世子　松野 昌展　　五十嵐 由里子
教科書	最新歯科衛生士教本 「歯・口腔の構造と機能　口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修　医歯薬出版
参考図書	イラストでわかる歯科医学の基礎　渕端、祖父江、西村、村上監修　永末書店
評価方法 (EV)	定期試験の成績を基に評価します。
学生への メッセージ オフィスアワー	「かたち」を言葉で表現するのは大変難しいと思われます。しかし歯科衛生士としての業務に直接関わる内容ですから、しっかりついて来て下さい。 質問は随時受け付けます。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/11	歯の形態と臨床 鑑別	【授業の一般目標】 歯の鑑別を行うための知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 永久歯の構造を説明できる。 乳歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図と模型を比較しながら確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木
第2回 10/18	歯の形態と臨床 スケッチ	【授業の一般目標】 歯の形態を表現するための知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 永久歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図と模型を比較しながら確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 405教室　講義　顎歯模型を使用する。必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木

第3回 10/25	歯の形態と臨床 カービング	【授業の一般目標】 歯の構造を理解する方法として、上顎中切歯を彫刻する方法を習得する。 【行動目標(SBOs)】 上顎中切歯のスケッチの見方を説明できる。 石膏刀の使い方を説明できる。 【準備学習項目】 スケッチを再確認する。30分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 405教室　演習　顎歯模型を使用する。必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木
第4回 11/1	頭蓋骨1	【授業の一般目標】 全身の骨格系の知識を基に、頭蓋骨の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 頭蓋冠の構造を説明できる。 頭蓋底の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋骨を構成する骨の名称を再確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを	佐々木
第5回 11/8	頭蓋骨2	【授業の一般目標】 全身の骨格系の知識を基に、頭蓋骨の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 眼窩を構成する骨の構造を説明できる。 鼻腔を構成する骨の構造を説明できる。 上顎を構成する骨の構造を説明できる。 下顎骨の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋骨を構成する骨の名称を再確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを	佐々木
第6回 11/15	表情筋・咀嚼筋	【授業の一般目標】 頭蓋骨の知識を基に顔面部の筋の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 咀嚼筋の構造を説明できる。 表情筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 顔に力を入れて筋の所在を確認する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	近藤
第7回 11/22	頸部の筋	【授業の一般目標】 頭蓋骨と全身の骨の知識を基に頸部の筋の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 舌骨筋群の構造を説明できる。 頸部の筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頸部に力を入れて筋の所在を確認する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	近藤

第8回 11/29	口腔	【授業の一般目標】 消化管の入口である口腔の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 口唇・頬の構造を説明できる。 口蓋の構造を説明できる。 舌の構造を説明できる。 唾液腺の構造を説明できる。 【準備学習項目】 口腔内を観察する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐
第9回 12/6	全身の解剖学	【授業の一般目標】 献体について学ぶことによって医療人としての倫理観を習得する。 【行動目標(SBOs)】 献体をとりまく社会的な背景を説明できる。 献体に関する法律を説明できる。 【準備学習項目】 死について家族、社会との関係を考える。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	近藤
第10回 12/13	咽頭・鼻腔・喉頭	【授業の一般目標】 頭頸部の呼吸器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 鼻腔の構造を説明できる。 咽頭の構造を説明できる。 喉頭の構造を説明できる。 【準備学習項目】 声を出すことと言葉を発する事の違いについて考えてみる。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐
第11回 12/20	頭頸部の脈管	【授業の一般目標】 頭頸部に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 総頸動脈の枝の分布を説明できる。 内頸静脈に吻合する枝を説明できる。 頭頸部のリンパの流れを説明できる。 【準備学習項目】 頸部に触れ、拍動を触れる。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを	五十嵐
第12回 1/10	脳神経1	【授業の一般目標】 脳からの情報を末梢に伝える脳神経の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 脳神経Ⅴ、Ⅶの分布と機能を説明できる。 【準備学習項目】 咀嚼筋、表情筋の作用を理解する。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを	五十嵐
第13回 1/17	脳神経2	【授業の一般目標】 脳からの情報を末梢に伝える脳神経の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 脳神経Ⅷ、Ⅹ～Ⅻの分布と機能を説明できる。 【準備学習項目】 耳の構造を観察する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　講義　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを	五十嵐

第14回 1/24	平常試験	【授業の一般目標】 これまで学んできた知識を総合的に理解し、表現する事を習得する。 【行動目標(SBOs)】 これまで学んできた知識を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図を復習する。90分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】	五十嵐
第15回 1/31	平常試験	【授業の一般目標】 これまで学んできた知識を総合的に理解し、表現する事を習得する。 【行動目標(SBOs)】 これまで学んできた知識を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図を復習する。90分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】	佐々木

科目名 「　口腔解剖学演習　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	近藤　信太郎

単位数	1
学習目標 (GIO)	頭頸部の解剖学の知識は歯科臨床にとって重要である。口腔は消化器系の一部であるが、その周囲には骨、筋、血管、神経と多くの器官系が存在している。また口腔の一器官として前期に学んだ歯も含まれる。歯の鑑別、スケッチ、彫刻を行うことにより、歯の構造の理解を深める。また、口腔の構造を理解する上で口腔領域の骨格を構成する頭蓋骨の構造を理解することは各構造の位置関係を認識する上で重要であるため、頭蓋骨の標本を観察することにより、同時に行われる講義で得られた知識と併せて頭頸部の構造を理解する。
担当教員	近藤 信太郎　　佐々木 佳世子　松野 昌展　　五十嵐 由里子
教科書	最新歯科衛生士教本 「歯・口腔の構造と機能　口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修　医歯薬出版
参考図書	イラストでわかる歯科医学の基礎　渕端、祖父江、西村、村上監修　永末書店
評価方法 (EV)	平常試験（2月２日）の成績を基に評価します。試験後に解説講義をします。
学生への メッセージ オフィスアワー	「かたち」を言葉で表現するのは大変難しいと思われます。しかし歯科衛生士としての業務に直接関わる内容ですから、しっかりついて来て下さい。 質問は随時受け付けます。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/11	歯の形態と臨床 鑑別	【授業の一般目標】 歯の鑑別を行うための知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 永久歯の構造を説明できる。 乳歯の構造を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図と模型を比較しながら確認する。 60分【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS)】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木
第2回 10/18	歯の形態と臨床 スケッチ	【授業の一般目標】 歯の形態を表現するための知識を習得する。 【行動目標（SBOs)】 永久歯の構造をスケッチを描いで説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図と模型を比較しながら確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS)】 405教室　講義　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木

第3回 10/25	歯の形態と臨床 カービング	【授業の一般目標】 歯の構造を理解する方法として、上顎中切歯を彫刻する方法を習得する。 【行動目標(SBOs)】 上顎中切歯のスケッチの見方を説明できる。 石膏刀の使い方を説明できる。 【準備学習項目】 スケッチを再確認する。30分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 405教室　演習　顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木
第4回 11/1	頭蓋骨の観察1	【授業の一般目標】 全身の骨格系の知識を基に、頭蓋骨の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 頭蓋冠の構造を説明できる。 頭蓋底の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋骨を構成する骨の名称を再確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	佐々木
第5回 11/8	頭蓋骨の観察2	【授業の一般目標】 全身の骨格系の知識を基に、頭蓋骨の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 眼窩を構成する骨の構造を説明できる。 鼻腔を構成する骨の構造を説明できる。 上顎を構成する骨の構造を説明できる。 下顎骨の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋骨を構成する骨の名称を再確認する。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを	佐々木
第6回 11/15	頭蓋骨の観察3 (表情筋・咀嚼筋)	【授業の一般目標】 頭蓋骨の知識を基に顔面部の筋の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 咀嚼筋の構造を説明できる。 表情筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 顔に力を入れて筋の所在を確認する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	近藤
第7回 11/22	頭蓋骨の観察4 (頸部の筋)	【授業の一般目標】 頭蓋骨と全身の骨の知識を基に頸部の筋の構造に関する知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 舌骨筋群の構造を説明できる。 頸部の筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頸部に力を入れて筋の所在を確認する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	近藤

第8回 11/29	頭蓋骨の観察5 （口腔）	【授業の一般目標】 消化管の入口である口腔の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 口唇・頬の構造を説明できる。 口蓋の構造を説明できる。 舌の構造を説明できる。 唾液腺の構造を説明できる。 【準備学習項目】 口腔内を観察する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐
第9回 12/6	解剖実習見学	【授業の一般目標】 全身の構造を直接見ることによって人体の構造に関する知識を立体的に習得する。 【行動目標（SBOs）】 頭頸部の構造を説明できる。 胸部の構造を説明できる。 腹部の構造を説明できる。 【準備学習項目】 これまで学んできた各器官系の構造を再確認する。90分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS）】 第三実習室　演習	近藤 佐々木 松野 五十嵐
第10回 12/13	頭蓋骨の観察6 （咽頭・鼻腔・喉頭）	【授業の一般目標】 頭頸部の呼吸器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 鼻腔の構造を説明できる。 咽頭の構造を説明できる。 喉頭の構造を説明できる。 【準備学習項目】 声を出すことと言葉を発する事の違いについて考えてみる。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐
第11回 12/20	頭蓋骨の観察7 （頭頸部の脈管）	【授業の一般目標】 頭頸部に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 総頸動脈の枝の分布を説明できる。 内頸静脈に吻合する枝を説明できる。 頭頸部のリンパの流れを説明できる。 【準備学習項目】 頸部に触れ、拍動を触れる。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐
第12回 1/10	頭蓋骨の観察8 （脳神経1）	【授業の一般目標】 脳からの情報を末梢に伝える脳神経の構造に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 脳神経Ⅶ～Ⅻの分布と機能を説明できる。 【準備学習項目】 咀嚼筋、表情筋の作用を理解する。60分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐

第13回 1/17	頭蓋骨の観察9 （脳神経2）	【授業の一般目標】 身体の外からの情報を受容する特殊な感覚器系の構造と機能に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 眼球の構造を説明できる。 内耳の構造を説明できる。 【準備学習項目】 耳の構造を観察する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　演習　必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。	五十嵐
第14回 1/24	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 これまで学んできた知識を総合的に理解し、表現する事を習得する。 【行動目標（SBOs）】 これまで学んできた知識を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図を復習する。90分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　試験・解説講義	五十嵐
第15回 1/31	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 これまで学んできた知識を総合的に理解し、表現する事を習得する。 【行動目標（SBOs）】 これまで学んできた知識を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図を復習する。90分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 405教室　試験・解説講義	佐々木

科目名　「　口腔生理学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	吉垣　純子

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	口腔内の感覚，唾液および唾液腺の機能，顎の運動について学び，口腔の機能は全身の機能と密接に関連することを理解する。
担当教員	横山　愛，加藤　治
教科書	最新歯科衛生士教本　「人体の構造と機能１　解剖学・組織発生学・生理学」，「歯・口腔の構造と機能　口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」　全国歯科衛生士教育協議会　監修　医師薬出版株式会社
参考図書	「ビジュアル生理学・口腔生理学」　学建書院
評価方法 （ＥＶ）	平常試験の成績，授業態度，出席状況により総合評価を行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	わからない時には質問する習慣をつけてください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/5	内分泌1	【授業の一般目標】 ホルモンについて理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　分泌腺と標的細胞について説明できる。 2　視床下部，下垂体系について説明できる。 【準備学習項目・時間】 内分泌器官について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山
第２回 10/12	内分泌2	【授業の一般目標】 血糖値，血中カルシウム濃度を調節する仕組みについて理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　血糖値を調節するホルモンを説明できる。 2　血中カルシウム濃度を調節するホルモンを説明できる。 【準備学習項目・時間】 膵臓と甲状腺，副甲状腺の構造を復習しておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	横山

第３回 10/19	排泄	【授業の一般目標】 体液量の調節機構について理解する。 【行動目標（SBOs)】 1　腎の基本構造とその機能を説明できる。 2　体液量の調節に関わるホルモンを説明できる。 【準備学習項目・時間】 腎臓の構造を復習しておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	横山
第４回 10/26	体温および生殖	【授業の一般目標】 体温の調節，生殖ついて理解する。 【行動目標（SBOs)】 1　熱産生、熱放散を説明できる。 2　体温の調節機構を説明できる。 3　生殖に関わるホルモンを説明できる。 【準備学習項目・時間】 体温，生殖に関わるホルモンを予習しておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	横山
第５回 11/2	第１回平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 第1回～第4回の講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs)】 1　ホルモンの役割と種類を説明できる。 2　ホルモンによる血糖値・血中カルシウム濃度の調節を説明でき　る。 3　腎臓における体液量調節について説明できる。 4　体温調節機構，性ホルモンついて説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	横山
第６回 11/9	一般感覚	【授業の一般目標】 皮膚感覚と特殊感覚について理解する。 【行動目標（SBOs)】 1　感覚を分類できる。 2　感覚の特徴を説明できる。 3　感覚系の成立を説明できる。 【準備学習項目・時間】 感覚の種類について調べておく。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	加藤
第７回 11/16	口腔感覚	【授業の一般目標】 口腔の感覚について理解する。 【行動目標（SBOs)】 1　口腔感覚の特徴を説明できる。 2　痛覚について説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯と歯根膜の構造について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	加藤

第８回 11/30	味覚	【授業の一般目標】 味覚について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　味受容器について説明できる。 2　味覚の神経支配を説明できる。 3　味覚異常について説明できる。 【準備学習項目・時間】 味の種類について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	加藤
第９回 12/7	嚥下と消化	【授業の一般目標】 嚥下について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　嚥下運動を説明できる。 2　嚥下時の生体の調節機構を理解する。 3　消化管の運動と機能を理解する。 【準備学習項目・時間】 消化器官の構造について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	加藤
第１０回 12/14	第２回平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 第6回～第9回の講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs）】 1　感覚を分類できる。 2　口腔感覚について説明できる。 3　味覚について説明できる。 4　嚥下について説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	加藤
第１１回 12/21	唾液腺	【授業の一般目標】 唾液腺について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　唾液腺を列挙できる。 2　自律神経の二重支配を説明できる。 3　唾液腺の細胞内情報伝達を説明できる。 【準備学習項目・時間】 唾液は口腔内のどこから分泌されるか調べておく。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	加藤
第１２回 1/11	唾液	【授業の一般目標】 唾液について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1　唾液の成分を説明できる。 2　唾液成分の作用を説明できる。 【準備学習項目・時間】 唾液がでなくなったらどうなるか調べておく。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	加藤

第１３回 1/18	顎運動１	【授業の一般目標】 顎運動について理解する。 【行動目標（SBOs)】 1　随意運動と反射運動を理解する。 2　咀嚼筋を列挙できる。 3　咀嚼運動を説明できる。 【準備学習項目・時間】 咀嚼筋の起始・停止について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	加藤
第１４回 1/25	顎運動２	【授業の一般目標】 顎反射について理解する。 【行動目標（SBOs)】 1　顎反射を列挙できる。 2　顎反射の反射弓を説明できる。 【準備学習項目・時間】 反射について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	加藤
第１５回 2/1	第３回平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 第11回～第14回の講義内容について試験を行う。 【行動目標（SBOs)】 1　唾液腺の神経支配を説明できる。 2　唾液の成分とその機能を説明できる。 3　下顎運動について説明できる。 4　顎反射について説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	加藤

科目名　「　病　理　学　・　口　腔　病　理　学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	久山佳代

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	病理学は疾病の原因，経過および結果を追究し，それらを体系化して理解することにより，疾病の本態を究明する学問であり，基礎医学と臨床医学の架け橋として重要な役割を担っている。 歯科臨床の一翼を担う歯科衛生士として必要不可欠な疾病の理論や口腔病変の概要を理解するとともに，考える基礎を学ぶことにより，自己の問題発見および解決能力を身につける。
担当教員	久山佳代，宇都宮忠彦，末光正昌，森川美雪
教科書	最新歯科衛生士教本　疾病の成り立ち及び回復過程の促進１　病理学・口腔病理学　医歯薬出版
参考図書	新スタンダードロ腔病態病理学；槻木恵一，岡田康男　編者；学建書院
評価方法 （ＥＶ）	１）平常試験１（50%）、平常試験２（50%）の割合を目安とし、小テスト，レポート，授業態度なども併せて総合評価とし，60 点以上を合格点とする。 ２）不合格者の評価は0-59 点とする。
学生への メッセージ オフィスアワー	疾病の理論や口腔病変の概要を理解することは臨床歯科診療のみならず，一般社会生活でも応用できるので，興味を持って講義に参加して下さい。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/5	病因論 遺伝子疾患と先天異常	【授業の一般目標】 病因・病態を理解するために、疾病の成り立ちと病態との関連性について基礎的知識を修得する。 循環障害を理解するために、その分類、病因、病態及び医学的意義を修得する。 【行動目標（SBOs)】 １．病理学とはどういう学問か，あるいは臨床医学との関わりについて説明する。 ２．奇形は先天的に生じる肉眼的な形態異常であること，およびその成因や種類を説明する。 【準備学習項目・時間】 ・疾患の内因と外因を列挙できる。 ・血液及びリンパ液の循環（経路）について説明できる。 （30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	久山

第２回 10/12	循環障害 細胞・組織の障害	【授業の一般目標】 先天異常・奇形，細胞・組織の障害（代謝障害）を理解するために、その成り立ち、分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs)】 １．物質の代謝障害により生じる形態学的変化は変性，萎縮，壊死に大別されるが，その概要を述べる。 ２．生体は血液およびリンパ液を介して物質代謝を行っており，それら循環の障害となる原因，成因，病態について説明する。 【準備学習項目・時間】 ・先天異常の種類や代表的疾患を列挙できる。 ・退行性病変における萎縮，変性及び壊死の定義について述べることができる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	森川
第３回 10/19	増殖と修復 （進行性病変）	【授業の一般目標】 進行性病変を理解するために、組織・細胞の修復と再生に関する病因・病態及び生物学的意義を修得する。 【行動目標（SBOs)】 病因に対する生体の積極的な反応が進行性病変であり，肥大と増生，再生，創傷治癒，化生における病理学的特徴を説明する。 【準備学習項目・時間】 ・進行性病変の定義と種類について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	森川
第４回 10/26	炎症	【授業の一般目標】 炎症を理解するために、その病因、経過、分類、病態及び医学的意義を修得する。 【行動目標（SBOs)】 炎症は循環障害，退行性病変および進行性病変を併せ持つ生体防御反応の総称であること，およびその分類，病態，あるいは経過について説明する。 【準備学習項目・時間】 ・炎症性細胞の役割について説明できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	森川
第５回 11/2	腫瘍	【授業の一般目標】 腫瘍を理解するために、その病因、分類、病態及び生物学的意義を修得する。 【行動目標（SBOs)】 腫瘍は生体を構成する細胞の自律的な増殖であり，その成因，分類，病態の概要を述べる。 【準備学習項目・時間】 ・上皮性組織と非上皮性組織について説明できる。 ・腫瘍の定義を述べることができる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	森川

第６回 11/9	平常試験１ 解説講義	【授業の一般目標】 病因・病態を理解するために奇形・代謝異常，退行性病変，進行性病変，炎症及び腫瘍の病理学的知識を包括・整理する。 【行動目標（SBOs）】 全身の疾患を整理・理解し，理論的に説明できる。 【準備学習項目・時間】 第１回～第６回の講義内容をまとめる。（120分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 試験・講義	森川
第７回 11/16	歯の発育異常 歯の損傷と着色 口腔領域の奇形	【授業の一般目標】 歯の発育異常，歯の損傷，口腔領域の奇形を理解するために、その成り立ち、分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs）】 歯の発育異常，および咬耗・磨耗，口唇裂などの口腔の奇形について，生体の発生と関連して，その成因，種類および病態を説明する。 【準備学習項目・時間】 ・口腔が関係する全身性疾患について列挙できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	末光
第８回 11/30	う蝕	【授業の一般目標】 う蝕を理解するために、その成り立ち、分類及び病態を修得する 【行動目標（SBOs）】 う蝕は口腔内常在菌による有機質の崩壊と無機質の脱灰により生じる歯の実質欠損であり，その成因，分類，病理組織学的な特徴を列挙する。 【準備学習項目・時間】 ・歯の正常組織構造について解説できる。 ・う蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	末光
第９回 12/7	歯髄の病変 根尖部歯周組織の病変	【授業の一般目標】 歯髄の病変，根尖部歯周組織の病変を理解するために、その成り立ち、分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs）】 １．歯髄炎を中心にその成因，分類，病態について解説すると伴に，随伴する種々の歯髄組織の反応について述べる。 ２．根尖性歯周炎について説明する。 【準備学習項目・時間】 ・歯髄炎の原因について解説できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	末光
第１０回 12/14	歯周組織の病変	【授業の一般目標】 歯周組織の病変を理解するために、その成り立ち、分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs）】 歯肉炎や歯周炎などの歯周疾患の成因，分類および病態について説明する。 【準備学習項目・時間】 ・歯肉，歯周組織の正常構造について解説できる。 ・退行性病変について説明できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	末光

第１１回 12/21	口腔粘膜の病変 口腔の創傷治癒	【授業の一般目標】 口腔粘膜の病変，口腔の創傷治癒を理解するために、その成り立ち、分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs）】 １．口腔粘膜の角化性病変，感染症，腫瘍類似疾患および前癌病変があり，その病因と病態を述べる。 ２．口腔の創傷治癒，特に抜歯創の治癒について病理組織学的に説明する。 【準備学習項目・時間】 ・進行性病変の定義と種類について説明できる。 ・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	末光
第１２回 1/11	顎骨の病変	【授業の一般目標】 顎骨の病変を理解するために，その成り立ち，分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs）】 顎骨領域の炎症，嚢胞，腫瘍の成因や病態，病理組織学的特徴を列挙する。 【準備学習項目・時間】 ・顎骨の正常組織構造について解説できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	末光
第１３回 1/18	唾液腺の病変 口腔の加齢変化	【授業の一般目標】 唾液腺に発生する病変を理解するために，その成り立ち，分類及び病態を修得する。 【行動目標（SBOs）】 １．唾液腺の病変の成因や病態，病理組織学的特徴を列挙する。 ２．加齢に伴いみられる口腔組織の形態学的変化の概略を述べる。 【準備学習項目・時間】 ・退行性病変について説明できる。 ・唾液腺の正常組織構造について解説できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】	末光
第１４回 1/25	まとめ	【授業の一般目標】 一般病理，口腔病理の総括を行う。 【行動目標（SBOs）】 １．病理学の位置づけ，病変の分類と成因を説明できる。 ２．口腔領域の病変について総括する。 【準備学習項目・時間】 ・疾患の分類を列挙できる。 ・口腔領域の病変を説明できる。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義・演習	宇都宮
第１５回 2/1	平常試験２ 解説講義	【授業の一般目標】 病因・病態を理解するために口腔に発生する奇形・代謝異常，退行性病変，進行性病変，炎症及び腫瘍の病理学的知識を包括・整理する。 【行動目標（SBOs）】 口腔に発生する疾患を整理・理解し，理論的に説明できる。 【準備学習項目・時間】 第８回～第１４回の講義内容をまとめる。（120分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 試験・講義	末光

科目名 「　微生物学・口腔微生物学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	落合　智子

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	医療従事者として必要な微生物の基本的性状、病原性と感染によって生じる病態と生体の防御機構としての免疫を理解する。また、口腔常在微生物とそれらが原因となる疾患について理解するとともにに、他の科目を学ぶために必要な知識を習得することを目標とする。
担当教員	桒原　紀子、續橋　治、齋藤　真規、小林　良喜
教科書	「最新歯科衛生士教本　微生物学」　全国歯科衛生士教育協議会　監修　（医歯薬出版）
参考図書	戸田新細菌学　改訂34版　編集　吉田眞一、柳雄介、吉開泰信　南山堂
評価方法 （ＥＶ）	評価は平常試験（50%）、定期試験（50%）、出席および授業態度等を加味し総合的に判断する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯科医療に従事する歯科衛生士にとって、疾病に対する予防処置、診療補助にあたり、微生物学的知識を十分に生かせるよう基本的知識向上を目指してもらいたい。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/2	微生物学の歴史 および 感染と感染症	【授業の一般目標】 微生物と疾病との関わりについて理解する。 【行動目標（SBOs)】 微生物学とその進展について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第1章（P1-P12）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	桒原　紀子
第２回 10/9	総論 １）細菌 ２）マイコプラズマ	【授業の一般目標】 細菌とマイコプラズマについて理解する。 【行動目標（SBOs)】 細菌の分類・性状・形態・構造・代謝・病原因子について説明できる。マイコプラズマの性状について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第2章（P13-P28）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	桒原　紀子

第３回 10/16	総論 ３）スピロヘータ、 ４)リケッチア、 5)クラミジア 6)真菌 ７）原虫 ８）ウイルス	【授業の一般目標】 スピロヘータ、リケッチア、クラミジア、真菌、原虫、ウイルスについて理解する。 【行動目標（SBOs)】 上記の微生物の性状とその病原性について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第２章（P43-P48）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	桒原　紀子
第４回 10/23	宿主防御機構と免疫 （宿主防御機構）	【授業の一般目標】 宿主の特異的・非特異的防御機構について理解する。 【行動目標（SBOs)】 非特異的防御機構と特異的防御機構および粘膜免疫の特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第３章（P74-P91）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	小林　良喜
第５回 10/30	宿主防御機構と免疫 （液性・細胞性免疫）	【授業の一般目標】 免疫の概念および免疫応答の発現機序を理解する。 【行動目標（SBOs)】 液性免疫および細胞性免疫について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第３章（P92-P103）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	小林　良喜
第６回 11/6	宿主防御機構と免疫 （アレルギー）	【授業の一般目標】 アレルギーについて理解する。 【行動目標（SBOs)】 アレルギーの分類を説明できる。 アレルギー疾患の発症機序を説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第３章（P103-P109）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	小林　良喜
第７回 11/13	各論 １）グラム陽性菌	【授業の一般目標】 病原性細菌の中で、主なグラム陽性菌について理解する。 【行動目標（SBOs)】 主なグラム陽性菌の性状を説明できる。 主なグラム陽性菌の病原性を説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第２章（P28-P36）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	齋藤　真規

第８回 11/20	各論 ２）グラム陰性菌	【授業の一般目標】 病原性細菌の中で、主なグラム陰性菌について理解する。 【行動目標（SBOs）】 主なグラム陰性菌の性状を説明できる。 主なグラム陰性菌の病原性を説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第２章（P36-P43）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	齋藤　真規
第９回 11/27	平常試験 ・解説講義 各論 ３）マイコプラズマ ４）スピロヘータ	【授業の一般目標】 平常試験：これまでの授業内容について理解度を確認する。 講義：マイコプラズマとスピロヘータについて理解する。 【行動目標（SBOs）】 マイコプラズマとスピロヘータについて説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第３章（P74-P91）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 試験および授業	栗原　紀子 齋藤　真規 小林　良喜 續橋　治
第１０回 12/4	各論 ５）リケッチア ６）クラミジア ７）真菌 ８）原虫	【授業の一般目標】 リケッチア、クラミジア、真菌、原虫について理解する。 【行動目標（SBOs）】 リケッチア、クラミジア、真菌、原虫について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第３章（P92-P103）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	齋藤　真規
第１１回 12/11	微生物の病原性 ５）ウイルス①	【授業の一般目標】 ウイルス感染症について理解する。 【行動目標（SBOs）】 感染症とその病原ウイルスについて説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第２章（P54-P69）を一読してくる・１時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	栗原　紀子
第１２回 12/18	微生物の病原性 ５）ウイルス②	【授業の一般目標】 ウイルス感染症について理解する。 【行動目標（SBOs）】 感染症とその病原ウイルスについて説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第2章（P54-P69）を一読してくる・1時間程度 【アクティブラーニングの有無】 あり　口腔細菌の観察実習① 【学習方略（LS）】 講義、実習	栗原　紀子

第１３回 1/8	口腔微生物総論 ・口腔感染症 （齲蝕）	【授業の一般目標】 口腔細菌叢、齲蝕原性細菌と齲蝕発症機序を理解する。 【行動目標（SBOs）】 微生物と口腔環境の関わり、齲蝕の病態、齲蝕の発症機序、ミュータンスレンサ球菌の齲蝕病原性について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第4・5章（P110-P130）を一読してくる・1時間程度 【アクティブラーニングの有無】 あり　口腔細菌の観察実習② 【学習方略（LS）】 講義、実習	續橋　治
第１４回 1/15	口腔感染症 （歯周病、口腔領域の疾患）	【授業の一般目標】 歯周病と口腔領域の疾患を微生物学的側面から理解する。 【行動目標（SBOs）】 歯周病の病態、歯周病の成立機序、歯周病原性細菌と口腔領域の疾患に関与する微生物について説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第5章（P130-P143）を一読してくる・1時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	續橋　治
第１５回 1/22	化学療法、滅菌、消毒	【授業の一般目標】 化学療法、滅菌および消毒の定義と本質を理解する。 【行動目標（SBOs）】 化学療法の目的と原理、滅菌・消毒の意義と原理を説明できる。 【準備学習項目・時間】 教科書第6、7章（P144-P166）を一読してくる・1時間程度 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	續橋　治

科目名　「　生化学・口腔生化学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	平　塚　浩　一

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	栄養学の基礎やう蝕・歯周病のメカニズムを理解することで、正常な生命活動の乱れによって疾病が引き起こされることを学ぶ。
担当教員	平塚　浩一、バワール　ウジャール、竹内　麗理
教科書	プリント配布
参考図書	最新歯科衛生士教本　人体の構造と機能２　栄養と代謝
評価方法 （ＥＶ）	「基礎栄養学領域」、「生化学領域」、「う蝕・歯周病領域」の３つの領域での試験を行い、平均点を最終評価とする。学期末の定期試験は第３回領域別試験として、「う蝕・歯周病領域」のみの試験をおこなう。
学生へのメッセージ オフィスアワー	【学習方略（LS）】講義、【場所】教室 領域別試験の難易度は、国家試験レベルとし、その合格基準点は80点とする。不合格者には再試験を課す場合がある。試験で80点以上をいかに取るかを学習すること。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/1	「基礎栄養学領域」 細胞の構造と機能 五大栄養素	【授業の一般目標】 生命を構成する基本物質を理解するために、からだを構成する基本物質と細胞の基本構造とその機能を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 細胞の構造と細胞小器官の役割を説明できる。 2. からだを構成する基本物質を列挙できる。 3. 代謝水を説明できる。 4. 糖質の構造と機能を説明できる。 5. タンパク質の構造と機能を説明できる。 6. 脂質の構造と機能を説明できる。 7. ビタミンの構造と機能を説明できる。 8. ミネラルの役割を説明できる。 【準備学習項目・時間】 細胞の断面図を書き細胞小器官の模式図が書ける。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	ウジャール
第２回 10/15	「基礎栄養学領域」 細胞の構造と機能 五大栄養素	第１回目と同様	ウジャール

第３回 10/22	「基礎栄養学 領域」 物質代謝 エネルギー代謝	【授業の一般目標】 物質代謝を理解するために、三大栄養素の消化・吸収過程を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 糖質の代謝経路を説明できる。 2. タンパク質の代謝経路を説明できる。 3. 脂質の代謝経路を説明できる。 4. 核酸やビタミンの代謝経路を説明できる。 5. ATP について説明できる。 6. 解糖系・TCA 回路・電子伝達系について説明できる。 【準備学習項目・時間】 消化酵素の種類を学習する。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	ウジャール
第４回 10/29	「基礎栄養学 領域」 ホメオスタシス	【授業の一般目標】 生命の正常な維持機能を理解するために、ホメオスタシス（恒常性）を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 血糖値を説明できる。 2. 血糖値の調節機構を説明できる。 3. 血中カルシウム濃度の調節機構を説明できる。 【準備学習項目・時間】 糖尿病患者の特徴を調べる。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	ウジャール
第５回 11/5	「基礎栄養学 領域」 まとめ	「基礎栄養学領域」第１回～第４回の総まとめを行う。	平　塚
第６回 11/12	「基礎栄養学 領域」 第１回領域別試験と解説	第１回領域別中間試験と解説 【学習方略（LS）】 客観的試験（マークシート） 【場所】 教　室	ウジャール
第７回 11/19	「生化学領域」 結合組織	【授業の一般目標】 生体を構成する細胞外基質の役割を理解するために、細胞接着配列と細胞外基質の種類や特徴を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 細胞－細胞外基質の接着の意味を説明できる。 2. 細胞接着配列を基盤とした情報伝達機構を説明できる。 3. コラーゲン・ラミニン・プロテオグリカンの特徴を説明できる。 4. コラーゲンの合成過程および分解過程を説明できる。 5. MMP の種類と特徴を説明できる。 【準備学習項目・時間】 コラーゲンでできているからだの場所を調査する。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	竹　内

第８回 11/26	「生化学領域」 骨のリモデリング	【授業の一般目標】 歯槽骨吸収や骨粗しょう症等を理解するために、骨リモデリング機構を学習する。 【行動目標（SBOs）】 1. 生理的な血中カルシウム濃度の調節機構を説明できる。 2. 骨芽細胞の機能を説明できる。 3. 破骨細胞の形成機序を説明できる。 4. RNANK-RANKL 系の役割を説明できる。 5. 成熟破骨細胞の活性機序と抑制機序を説明できる。 6. 活性型破骨細胞の骨吸収機序を説明できる。 7. 骨芽細胞による骨形成機序を説明できる。 8. 骨芽細胞と破骨細胞のマーカーを列挙できる。 【準備学習項目・時間】 破骨細胞による骨吸収の様子を図示し説明を加える。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	竹　内
第９回 12/3	「生化学領域」 炎　症	【授業の一般目標】 炎症の分子メカニズムを理解するために、炎症性ケミカルメディエーターの種類と特徴を学習する。 【行動目標（SBOs）】 1. 炎症性ケミカルメディエーターの種類を列挙できる。 2. アミン類やキニン類の合成と特徴を説明できる。 3. サイトカインの定義を説明し、分類を説明できる。 4. 炎症に関わるサイトカインを説明できる。 5. エイコサノイドおよびPAF の合成を説明できる。 【準備学習項目・時間】 炎症によりからだに生じる変化を考える。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	竹　内
第１０回 12/10	「生化学領域」 歯の硬組織	【授業の一般目標】 歯の硬組織の機能を理解するために、エナメル質および象牙質に含有される成分を学習する。 【行動目標（SBOs）】 1. エナメル質および象牙質に含有されるタンパク質を説明できる。 2. 歯の無機質の成分（ヒドロキシアパタイト結晶）を説明できる。 3. ペリクルの成分と形成過程を説明できる。 4. プラークと歯石の成分、形成過程を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯と歯周組織の断面を図示し、名称を列挙する。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	竹　内

第１１回 12/17	「生化学領域」 唾液と歯の堆積物	【授業の一般目標】 口腔環境の維持機構を理解するために、唾液の成分と機能を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1. 唾液の役割を説明できる。 2. 緩衝作用を説明できる。 3. 唾液の抗菌因子を列挙し、その抗菌機能を説明できる。 4. 唾液中の消化酵素について説明できる。 5. 唾液の粘性と血液型判定について説明できる。 【準備学習項目・時間】 唾液が減少、もしくは完全に出なくなると、どのような弊害が生ずるか考えて、箇条書きに列挙する。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	竹　内
第１２回 1/21	「生化学領域」 第２回領域別試験と解説	第２回領域別中間試験と解説 【学習方略（LS）】 客観的試験（マークシート） 【場所】 教　室	竹　内
第１３回 1/28	「う蝕・歯周病領域」 う蝕の発生機序	【授業の一般目標】 歯科衛生士として患者に十分な説明ができるように、歯科二大疾患の１つである齲蝕の発生機序と予防法を学習する。 【行動目標（SBOs）】 1. 齲蝕の発生に関与する因子とそれらの相互作用を説明できる。 2. 齲蝕の発生要因を説明できる。 3. 主な代用甘味料とその予防メカニズムを説明できる。 【準備学習項目・時間】 齲蝕の種類を学習する。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	平　塚
第１４回 1/29	「う蝕・歯周病領域」 歯周病の発生機序	【授業の一般目標】 歯周病とそこから生じる全身疾患を理解するために、歯周病の発生機序を学習する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯周組織の代謝の特徴を説明できる。 2. 唾液と歯肉溝浸出液の成分の特徴を説明できる。 3. 感染から歯槽骨骨吸収までの流れを説明できる。 4. 歯周病と全身疾患の関連について説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯周病が全身疾患に関係する理由を考える。 【アクティブラーニングの有無】 有:ピア・インストラクション	平　塚
第１５回 1/30	「う蝕・歯周病領域」 歯周病の発生機序	第１４回目と同様	平　塚

科目名　「　薬理学・歯科薬理学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	山根　潤一

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	健康・疾病について、その成り立ちおよび予防と回復過程に関する知識を習得する。
担当教員	山根　潤一
教科書	最新歯科衛生士教本　疾病の成り立ち及び回復過程の促進３　薬理学（医歯薬出版）
参考図書	イラストでわかる　歯科医学の基礎　（永末書店）
評価方法 （ＥＶ）	平常試験、期末試験、レポート等により総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	薬理学では、カタカナの薬物名が多く、覚えきれないとあきらめてしまう場合がありますが、初出の時に間違えずに覚えるようにしましょう。後回しにするとますますわからなくなります。復習をしっかりやりましょう。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/ 1	総論１：薬理作用	【【授業の一般目標】 薬理作用の基本形式、薬物の作用機序、薬物の用量と作用、生体の感受性について理解する。 【行動目標（SBOs)】 Ａ　薬理作用の基本形式を説明できる。Ｂ　薬物の作用機序を説明できる。　Ｃ　薬物の用量と作用を説明できる。　Ｄ　生体の感受性を説明できる。 【準備学習項目・時間】 薬理作用について説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】講義	山根　潤一
第２回 10/15	総論２：薬理作用	【授業の一般目標】 薬物の併用、薬物の連用、薬物の副作用・有害作用について理解する。 【行動目標（SBOs)】 Ｅ　薬物の併用を説明できる。Ｆ　薬物の連用を説明できる。 Ｇ　薬物の副作用・有害作用を説明できる。 【準備学習項目・時間】 薬理作用について説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	山根　潤一

第３回 10/22	総論３：薬物の適用方法と薬物動態	【授業の一般目標】 適用方法、薬物動態、血中濃度推移について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　適用方法を説明できる。　　Ｂ　薬物動態を説明できる。 Ｃ　血中濃度推移を説明できる。 【準備学習項目・時間】 薬物の適用方法と薬物動態について説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　講義	山根　潤一
第４回 10/29	総論４：医薬品の分類 調　剤	【授業の一般目標】 日本薬局方および局方薬、毒薬・劇薬・普通薬、麻薬、医薬部外品、処方せん、配合変化、保存方法、剤形について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　日本薬局方および局方薬を説明できる。Ｂ　毒薬・劇薬・普通薬を説明できる。Ｃ　麻薬を説明できる。Ｄ　医薬部外品を説明できる。 Ａ　処方せんを説明できる。　Ｂ　配合変化を説明できる。 Ｃ　保存方法を説明できる。　Ｄ　剤　形を説明できる。 【準備学習項目・時間】 医薬品の分類、調剤について説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　講義	山根　潤一
第５回 11/ 5	中枢神経系に作用する薬物	【授業の一般目標】 全身麻酔薬、催眠薬、向精神薬、抗てんかん薬、鎮痛薬、中枢神経興奮薬について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　全身麻酔薬を説明できる。　Ｂ　催眠薬を説明できる。 Ｃ　向精神薬を説明できる。 Ｄ　抗てんかん薬を説明できる。　Ｅ　鎮痛薬を説明できる。 Ｆ　中枢神経興奮薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 中枢神経系作用薬物を説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無	山根　潤一
第６回 11/12	末梢神経系に作用する薬物	【授業の一般目標】 局所麻酔薬、自律神経作用薬について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　局所麻酔薬を説明できる。 Ｂ　自律神経作用薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 末梢神経系作用薬物を説明できる。(60分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　講義	山根　潤一
第７回 11/19	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 第１回～第６回までの講義内容について試験をする。 【行動目標（SBOs）】 【準備学習項目・時間】 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　筆記試験、講義	山根　潤一

第８回 11/26	循環・呼吸系に作用する薬物	【授業の一般目標】 循環・呼吸系に作用する薬物について理解する。 【行動目標（SBOs)】 A　循環系に作用する薬物を説明できる。　B　呼吸系に作用する薬物を説明できる。 【準備学習項目・時間】 循環・呼吸系に作用する薬物を説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	山根　潤一
第９回 12/ 3	血液に作用する薬物	【授業の一般目標】 止血薬、抗凝固薬について理解する。 【行動目標（SBOs)】 A　止血薬を説明できる。　B　抗凝固薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 血液に作用する薬物を説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	山根　潤一
第１０回 12/10	抗炎症薬	【授業の一般目標】 ステロイド性抗炎症薬、非ステロイド性抗炎症薬、抗ヒスタミン薬について理解する。 【行動目標（SBOs)】 A　ステロイド性抗炎症薬を説明できる。B　非ステロイド性抗炎症薬を説明できる。　C　抗ヒスタミン薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 抗炎症薬を説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	山根　潤一
第１１回 12/17	ビタミン・ホルモン	【授業の一般目標】 ビタミン，ホルモンについて理解する。 【行動目標（SBOs)】 A　ビタミンを説明できる。　B　ホルモンを説明できる。 【準備学習項目・時間】 ビタミン・ホルモンを説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	山根　潤一
第１２回 1 /21	病原微生物に作用する薬物	【授業の一般目標】 消毒薬、抗菌薬について理解する。 【行動目標（SBOs)】 A　消毒薬を説明できる。　B　抗菌薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 病原微生物に作用する薬物を説明できる。(30分間) 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	山根　潤一

第１３回 １/28	歯・歯髄疾患の治療に用いる薬物	【授業の一般目標】 歯内療法薬について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　歯内療法薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯・歯髄疾患の治療に用いる薬物を説明できる。（30分間） 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　講義	山根　潤一
第１４回 １/29	歯周疾患・口腔粘膜疾患に用いる薬物	【授業の一般目標】 歯周病治療薬、口腔用薬について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　歯周病治療薬を説明できる。Ｂ　口腔用薬を説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯周疾患・口腔粘膜疾患に用いる薬物を説明できる。（30分間）　【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　講義	山根　潤一
第１５回 １/30	齲蝕予防に用いる薬物	【授業の一般目標】 齲蝕予防薬について理解する。 【行動目標（SBOs）】 Ａ　フッ化物を説明できる。 【準備学習項目・時間】 齲蝕予防に用いる薬物を説明できる。（30分間） 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　講義	山根　潤一

科目名　「　口腔衛生学 Ⅱ　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	後藤田宏也

単数数	1
学習目標 (GIO)	口腔衛生学では、歯科疾患（特に齲蝕と歯周疾患）の予防について取り扱う。前期に得た知識の上に立ち、歯科疾患の予防について、公衆衛生的立場からの理論と実際について理解する。さらに、集団を対象にした保健活動のなかでの歯科衛生士のあり方を考える。
担当教員	後藤田宏也・田口千恵子
教科書	**「新歯科衛生士テキスト 口腔衛生学 −口腔保健統計を含む− 第4版」 荒川浩久・尾崎哲則・三宅達郎編集　学建書院**
参考図書	
評価方法 （ＥＶ）	**平常試験を100点満点とし、,これに授業参加状態および提出物等を考慮して総合的に評価する。**
学生への メッセージ オフィスアワー	前期と後期の一年間続く科目です。それだけ学ぶ範囲も広く、深いものがあります。歯や口の健康についてテレビやネットで話題になっていたら、それがどんなことなのか注意を払って調べてみてください。興味がわいたら、学校で教員や友人，身近な人たちと話題にしてみてください。そんなところから、口腔衛生学で学ぶこととの思わぬ関連が見つかるはずです。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/11	口腔清掃　プラークコントロール	【授業の一般目標】 口腔清掃，プラークコントロールについて学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 スケーリング、プラークコントロールなど，専門的な口腔清掃の考え方の基本を説明できる。 【準備学習項目】 人々はふだん何のために歯を磨いているか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】	後藤田
第２回 10/18	口腔清掃用具　歯磨剤	【授業の一般目標】 口腔清掃用具，歯磨剤について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 歯口清掃に用いる、歯磨き剤、歯ブラシについて、意義、目的などを説明できる。 【準備学習項目】 人々が歯磨きに使っている道具にはどのようなものがあるか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口

第３回 10/25	ブラッシングの方法	【授業の一般目標】 ブラッシング方法について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 各種ブラッシング法を説明できる。 【準備学習項目】 人々がふだんどのような方法で歯磨きをしているかよく観察しておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第４回 11/1	疫学概論	【授業の一般目標】 歯科疾患の疫学の概念を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 疫学とは，どのようなことを研究する学問分野か説明できる。 【準備学習項目】 病気や健康に関することで，人々がもっともらしいと信用していることにはどんなことがあるか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】	田口
第５回 11/8	歯科疾患の疫学	【授業の一般目標】 歯科疾患の疫学的特性について理解する。 【行動目標（SBOs）】 歯科の疫学とは何かについて、疫学的特性を知ることにより、歯科の疾病や健康障害の発生要因について説明できる。 【準備学習項目】 むし歯や歯周病の原因について復習しておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第６回 11/15	地域口腔保健活動	【授業の一般目標】 地域口腔保健活動について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 生涯を通じた口腔保健サービスについて、年齢別の歯科的特徴に合わせた、目標、実施主体、具体策について説明できる。 【準備学習項目】 乳児から，小児，成人，高齢者まで，それぞれの口腔内がどのように変化していくか調べておく。（例えば，歯の本数）(15分)　【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第７回 11/22	母子歯科保健　1	【授業の一般目標】 母子歯科保健ついて学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 妊産婦、乳幼児の歯科保健サービスについて実際の業務について理解し、従事するための具体的手順を説明できる。 【準備学習項目】 現代の母親は，子育てにおいて何に関心があるか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口

第８回 11/29	母子歯科保健　2	【授業の一般目標】 母子歯科保健ついて学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 妊産婦、乳幼児の歯科保健サービスについて実際の業務について理解し、従事するための具体的手順を説明できる。 【準備学習項目】 現代の母親は，歯科保健において何に関心があるか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第９回 12/6	学校歯科保健	【授業の一般目標】 学校歯科保健について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 保育所、幼稚園、学校における歯科保健教育活動の実際について説明できる。 【準備学習項目】 歯科保健に関することで，学校で教えられてことにはどんなものがあったか思い出して整理しておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第１０回 12/13	産業歯科保健	【授業の一般目標】 産業歯科保健について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 産業保健の概念を学び、代表的な職業性歯科疾患の原因、症状、予防対策を説明できる。 【準備学習項目】 将来従業員として歯科医院で働くときに，健康上気をつけたらいいと思うことを調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第１１回 12/20	成人・高齢者・要介護者・障碍者歯科保健　1	【授業の一般目標】 成人・高齢者・要介護者・障碍者歯科保健について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 成人，高齢者，要介護者，障碍者への歯科保健サービスについて説明できる。 【準備学習項目】 成人が罹るしか疾患にはどのようなものがあるか調べておく。(15分) 【学習方略（LS）】 講義	田口
第１２回 1/10	成人・高齢者・要介護者・障碍者歯科保健　2	【授業の一般目標】 成人・高齢者・要介護者・障碍者歯科保健について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 成人，高齢者，要介護者，障碍者への歯科保健サービスについて説明できる。 【準備学習項目】 高齢者に必要な，歯科のサービスは何か調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口

第１３回 1/17	歯科集団健診	【授業の一般目標】 歯科集団検診の実際について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 歯科集団検診の目的、方法について理解し、特に、実施に対する準備、実行、事後措置について説明できる。齲蝕の検出および診断基準を説明できる。 【準備学習項目】 集団健診にはどのようなものがあるか調べておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第１４回 1/24	歯科保健教育	【授業の一般目標】 歯科保健教育について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 歯科衛生教育の概念、重要性、方法および効果判定などについて説明できる。 【準備学習項目】 なぜ，健康教育が大切か一年間の講義の中から自分でまとめておく。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	田口
第１５回 1/31	平常試験と解説	【授業の一般目標】 口腔衛生学の重要性について学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 口腔衛生学の重要性について説明できる。 【準備学習項目】 後期に学んだ分のノート，プリント類を順番をつけて整理しておく。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	後藤田

科目名「　歯科衛生士概論Ⅱ　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	中澤　広美

単位数	2
学習目標 （GIO）	人びとの健康を支援していくために対象者のニーズを把握し、倫理的・論理的に思考するともに、問題発見および問題解決する方法を理解する。
担当教員	中澤　広美
教科書	最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論」 最新歯科衛生士教本『歯科医療倫理』第2版
参考図書	新歯科衛生士教本『歯科衛生士概論』第2版
評価方法 （EV）	学習態度・提出物・平常試験を総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯科衛生士として健康を支援する医療者としての社会的責務を自覚すること。またヒトとして他者への思いやりが持てるよう、また自身の気づきができるようになることを望む。授業には積極的に参加すること。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/2 （火）	歯科衛生士と 医療倫理①	**【授業の一般目標】** 社会人として医療者としての倫理的行動をとるために倫理の必要性を理解する。 **【行動目標（SBOs）】** ・倫理の必要性について説明できる。 ・医の倫理について概説できる。 ・患者中心の医療について説明ができる。 ・歯科衛生士と倫理について関係づけることができる。 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第6を読んでおくこと。 最新歯科衛生士教本『歯科医療倫理』第1章2章を読んでおくこと。（60分） 「歯科衛生士に求められる倫理的行動について」自分の考えをまとめておくこと。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【学習方略（LS）】** ・講義・グループワーク・レポート	中　澤
第2回 10/9 （火）	歯科衛生士と 医療倫理②	**【授業の一般目標】** 倫理の必要性を理解し適用するために必要な社会人として医療者としての倫理的行動を考察する。 **【行動目標（SBOs）】** ・バイオエシックスについて概説ができる。 ・研究に関わる倫理的配慮の要件が述べられる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第6を読んでおくこと。 最新歯科衛生士教本『歯科医療倫理』第2章第4章を読んでおくこと。 「医療の技術が発達したことによってもたらした倫理問題について」自分の考えをまとめておくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** ・講義、グループワーク・レポート	中　澤

第3回 10/16 （火）	歯科衛生士と リスク管理①	**【授業の一般目標】** 歯科医療の安全管理を行うために必要な知識・態度を身につける。 **【行動目標（SBOs）】** ・安全管理の必要性が説明できる。 ・インシデント・アクシデントについて説明できる。 ・リスクマネジメントの必要性を説明できる。 ・ヒューマンエラーの対策が述べられる。 ・アドボカシーの用語が説明できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生士学総論』第5章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・レポート	中　澤
第4回 10/23 （火）	歯科衛生士と リスク管理②	**【授業の一般目標】** 歯科医療の安全管理を行うために必要な知識・態度を身につける。 【行動目標（SBOs）】 ・インシデント・アクシデント実際を理解し、対応策について推論できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** インシデント・アクシデントを防ぐために何が必要か、また解決策について考えをまとめておくようにすること。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・グループディスカッション	中　澤
第5回 10/30 （火）	インフォームド・コンセント	**【授業の一般目標】** 患者・医療者双方の権利と義務を知るためにインフォームド・コンセントについての知識を習得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・インフォームド・コンセントについて説明できる。 ・インフォームド・チョイスについて説明できる。 ・セカンド・オピニオンについて説明できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士『歯科衛生学総論』第6章 最新歯科衛生士『歯科医療倫理』第3章をよんでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・ロールプレイ　等	中　澤
第6回 11/6 （火） 第7回 11/13 （火） 第8回 11/20 （火） 第9回 11/27 （火）	歯科衛生士の 活躍場面	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士を志す新たな目標を示すために歯科衛生士の活躍の現場を知る。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生士の活躍の場を説明できる。 ・それぞれの仕事内容が説明できる。 ・なりたい歯科衛生士像が述べられる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第7章を復習すること（60分） **【学習方略（LS）】** 講義 ＊レポート課題あり	中　澤
第10回 12/4 （火）	歯科衛生過程①	**【授業の一般目標】** 歯科衛生業務を行うために必要な歯科衛生過程の意義を理解し、活用術を身につける。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生過程の説明ができる。 ・歯科衛生過程の5つのプロセスを述べられる。 ・POS、SOAPを概説できる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第4章をよんでおくこと（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・グループワーク・レポート	中　澤

第11回 12/11 （火）	歯科衛生過程②	【授業の一般目標】 歯科衛生業務を行うために歯科衛生評価をし書面化を実施する。 【行動目標（SBOs）】 ・歯科衛生過程の5つのプロセス（アセスメント、歯科衛生診断、歯科衛生計画立案、歯科衛生介入、歯科衛生評価）を実施できる。 ・POS、SOAPを実施できる。 ・歯科衛生業務記録の意義を説明し、記入の実施ができる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 **【準備学習項目】** 最新歯科衛生士教本『歯科衛生学総論』第4章をよんでおくこと 前回の復習をすること（60分） **【学習方略（LS）】** 講義、グループワーク・レポート	中　澤
第12回 12/18 （火）	海外の歯科衛生士の活躍	**【授業の一般目標】** 歯科衛生士としてグローバルな視点を持つために海外の歯科衛生士の活動を知る。 **【行動目標（SBOs）】** ・海外における歯科衛生士の教育内容を概説できる。 ・海外における歯科衛生業務内容を概説できる。 **【アクティブランニングの有無】** 無 **【準備学習項目】** 『歯科衛生学総論』第8章を読んでおくこと。（60分） **【学習方略（LS）】** 講義・レポート	中　澤
第13回 1/8 （火） 第14回 1/15 （火）	自己啓発と自己管理① 自己啓発と自己管理②	**【授業の一般目標】** 患者対応のためにまたチーム医療のために自分自身の個性を理解し表現力・コミュニケ―ション力を身につける。 **【行動目標（SBOs）】** ・歯科衛生士に必要なものは何か述べられる。 ・歯科衛生士に求められるコミュニケーションスキルとは何か自分の考えを述べらる。 ・様々なコミュニケーションの種類および効果的な手法を説明できる。 ・歯科衛生士としてふさわしい表現力ができる。 ・歯科衛生士としてふさわしいコミュニケーションができる。 **【アクティブランニングの有無】** 有 【準備学習項目】 ・総復習をすること。 ・自分が描く歯科衛生士像をまとめておくこと。（60分） 【学習方略（LS）】 講義、グループワーク、ロールプレイ　・レポート	中　澤
第15回 1/22 （火）	平常試験	**【授業の一般目標】** **歯科衛生士概論Ⅱで修得した知識確認のため客観的試験を実施する。** **【行動目標（SBOs）】** ・人びとの健康を支援するために必要なことを倫理的・論理的に記述できる。 ・問題発見の仕方および解決するための方法が記述できる。 ・自分が目指す歯科衛生士像を明確に記述できる。 **【アクティブランニングの有無】** 無 **【準備学習項目】** 歯科衛生士概論Ⅱを復習して臨むこと。 **【学習方略（LS）】** 客観試験および解説講義	中　澤

科目名　「　歯科予防処置論　Ⅱ」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	移川　明美

単位数	4
学習目標 (GIO)	歯科衛生士の職務の根幹となるため知識、技歯・口腔の状態把握および歯科予防処置の基本的知識と技術を修得する。歯・口腔の健康状態を維持するための要因と、予防可能な口腔疾患の種類、その原因と予防法について理解する。
担当教員	移川　明美，和田由紀子，中澤　広美
教科書	最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」全国歯科衛生士教育協議会編集　医歯薬出版（株） 歯科衛生士教本「歯科衛生士のためのう蝕予防処置法　第２版」全国歯科衛生士教育協議会編集　医歯薬出版（株）
参考図書	新歯科衛生士教本「歯科予防処置」　全国歯科衛生士教育協議会編集　医歯薬出版（株）
評価方法 （ＥＶ）	定期試験・提出物・学習態度など総合的に評価する
学生への メッセージ オフィスアワー	相互実習が主体となるため、医療従事者として自己体調の管理に留意し、練習を十分重ねてください。前期で修得した知識，技能を高めて積極的に実習に臨んでください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/5	シャープニング	【授業の一般目標】 シャープニングができるようになるための知識，技能，態度を習得する。 【行動目標（SBOs)】 1.シャープニングの原則および目的を説明できる。 2.シャープニングする各種スケーラーの形態と名称を説明できる。 3.砥石を選択できる。 4.各種スケーラーのシャープニングができる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章①を読んでおくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	移川
第2回 10/11	相互実習について	【授業の一般目標】 シックルスケーラー相互実習にむけての知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs)】 歯科予防処置時に起こりうる不快事項とその予防方法について説明できる。 1.不快事項に対して適切に対応できる。 2.歯、口腔、歯肉の診査方法を説明することができる。 3.シックルスケーラー操作を適切に操作することができる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ｖ編1章④、⑤、⑥を読んでおくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	移川
第3回 10/12 第4回 10/18 第5回 10/25	相互実習 シックル スケーラー 上顎前歯部	【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により，術者，患者の経験を通じ，それぞれの立場での心構えや技術を修得する。 【行動目標（SBOs)】 1.術者：患者に配慮し上顎前歯部のシックルスケーラー操作する。 2.患者：患者の立場を理解し，術者，補助者時に役立てる。 3.補助者：術者，患者に配慮し，アシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 配布したプリントを参考に術式，使用器具を覚えておくこと。 操作部位をマネキンで復習しておくこと・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 実習	移川 中澤 和田

第6回 10/26 第7回 11/1 第8回 11/2	相互実習 シックル スケーラー 下顎前歯部	【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により，術者，患者の経験を通じ， それぞれの立場での心構えや技術を修得する。 【行動目標（SBOs）】 術者：患者に配慮し上顎前歯部のシックルスケーラー操作する。 患者：患者の立場を理解し，術者，補助者時に役立てる。 補助者：術者，患者に配慮し，アシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 配布したプリントを参考に術式，使用器具を覚えておくこと。 操作部位をマネキンで復習しておくこと・60分 【学習方略（LS）】 実習	移川 中澤 和田
第9回 11/8 第10回 11/9 第11回 11/15	相互実習 シックル スケーラー 下顎臼歯部	【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により，術者，患者の経験を通じ， それぞれの立場での心構えや技術を修得する。 【行動目標（SBOs）】 術者：患者に配慮し上顎前歯部のシックルスケーラー操作する。 患者：患者の立場を理解し，術者，補助者時に役立てる。 補助者：術者，患者に配慮し，アシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 配布したプリントを参考に術式，使用器具を覚えておくこと。 操作部位をマネキンで復習しておくこと・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】 実習	移川 中澤 和田
第12回 11/16 第13回 11/22 第14回 11/29	相互実習 シックル スケーラー 上顎臼歯部	【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により，術者，患者の経験を通じ， それぞれの立場での心構えや技術を修得する。 【行動目標（SBOs）】 術者：患者に配慮し上顎前歯部のシックルスケーラー操作する。 患者：患者の立場を理解し，術者，補助者時に役立てる。 補助者：術者，患者に配慮し，アシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 配布したプリントを参考に術式，使用器具を覚えておくこと。 操作部位をマネキンで復習しておくこと・60分 【学習方略（LS）】 実習	移川 中澤 和田
第15回 11/30 第16回 12/6 第17回 12/7	相互実習 シックル スケーラー 全顎	【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により，術者，患者の経験を通じ， それぞれの立場での心構えや技術を修得する。 【行動目標（SBOs）】 術者：患者に配慮し上顎前歯部のシックルスケーラー操作する。 患者：患者の立場を理解し，術者，補助者時に役立てる。 補助者：術者，患者に配慮し，アシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 配布したプリントを参考に術式，使用器具を覚えておくこと。 操作部位をマネキンで復習しておくこと・60分 【学習方略（LS）】 実習	移川 中澤 和田

第18回 12/13	スケーリング 実技試験	【授業の一般目標】 マネキンにて、シックルスケーラー操作、探針操作を確認するために、実技試験を行い、各自技術の到達度を認識する。 【行動目標（SBOs）】 1.指示された部位のシックルスケーラー操作を適切に行うことができる。 2.指示された部位の探針操作を適切に行うことができる。 【準備学習項目・時間】 マネキンにてシックルスケーラー操作、探針操作の復習をしておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】 実習	移川 中澤 和田
第19回 12/14	歯周組織検査 キュレット スケーラー	【授業の一般目標】 歯周組織検査ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。歯肉縁下の歯石除去および根面の滑沢化に用いるキュレットスケーラーを理解するために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1.ポケットの分類と特徴について説明できる。 2.ポケット測定の目的、得られる情報、測定部位、測定時の注意事項について説明できる。 3.キュレットスケーラーの使用目的、特徴を説明できる。 4.キュレットスケーラーの操作方法を説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編2章②、3章①を読んでおくこと。・60分 【学習方略（LS）】　講義	移川
第20回 12/20	キュレット スケーラー マネキン実習 上顎	【授業の一般目標】 歯肉縁下の歯石除去および根面の滑沢化に用いるキュレットスケーラーを理解するために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 キュレットスケーラー操作を適切に行うことができる。 【準備学習項目・時間】 前回の講義内容を復習しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　実習	移川 中澤 和田
第21回 12/21	キュレット スケーラー マネキン実習 下顎	【授業の一般目標】 歯肉縁下の歯石除去および根面の滑沢化に用いるキュレットスケーラーを理解するために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 キュレットスケーラー操作を適切に行うことができる。 【準備学習項目・時間】 前回の実習内容を復習しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　実習	移川 中澤 和田
第22回 1/10	キュレット スケーラー マネキン実習 全顎	【授業の一般目標】 歯肉縁下の歯石除去および根面の滑沢化に用いるキュレットスケーラーを理解するために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 キュレットスケーラー操作を適切に行うことができる。 【準備学習項目・時間】 前回の講義内容を復習しておくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】　実習	移川 中澤 和田

第23回 1/11	平常試験および 解説講義	【授業の一般目標】 歯科予防処置論を理解するための知識を修得する。 【行動目標（SBOs)】 歯科予防処置の基礎知識、予防的歯石除去法、齲蝕予防処置法を説明できる。 【準備学習項目】 第1回～22回までの内容を復習しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 客観試験および講義	移川
第24回 1/17	う蝕予防処置論 う蝕について	【授業の一般目標】 う蝕を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs)】 1.う蝕予防処置に関連する生活習慣の把握方法と項目を説明できる。 2.う蝕と全身疾患の関連について説明できる。 3.う蝕予防処置法の臨床的効果、作用機序、安全性および便宜性について説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科衛生士のための齲蝕予防処置法」Ⅰ編2章を読んでおくこと。・30分 【学習方略（LS)】　講義	移川
第25回 1/18	う蝕予防処置論 フッ化物局所応用	【授業の一般目標】 う蝕予防処置法としてのフッ化物応用法について理解するための知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs)】 1.フッ化物局所応用に使用する薬剤の種類と取り扱い法を説明できる。・ 2.フッ化物歯面塗布法の適応歯と術式を説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編3章④を読んでおくこと。・60分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】 講義	移川
第26回 1/24	う蝕予防処置論 フッ素中毒量 算出法	【授業の一般目標】 フッ化物局所応用法ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs)】 1.フッ化物使用上の注意点を説明できる。 2.フッ化物中毒量を説明できる。 【準備学習項目】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編3章④、「歯科衛生士のための齲蝕予防処置法」Ⅱ編第1章を読んでおくこと。 【学習方略（LS)】　講義	移川

第27回 1/25	う蝕予防処置論 小窩裂溝填塞法	【授業の一般目標】 小窩裂溝填塞法について理解するための知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1.小窩裂溝填塞材の種類と特徴を説明できる。 2.小窩裂溝填塞の適応症を説明できる。 3.小窩裂溝填塞の術式を説明できる。 4.小窩裂溝填塞実施上の注意点を説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編3章⑤を読んでおくこと。・60分 【学習方略（LS）】 講義	移川
第28回 1/31	う蝕予防処置論 う蝕活動性試験	【授業の一般目標】 う蝕活動性試験を理解するための知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1.う蝕活動性試験の条件を説明できる。 2.う蝕活動性試験の検体と評価項目を説明できる。 3.う蝕活動性試験の種類を説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編2章③を読んでおくこと。・30分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】 講義	移川
第29回 2/1	う蝕予防処置論 フッ化物洗口法 実習	【授業の一般目標】 フッ化物洗口法ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1.使用薬剤の種類、濃度、取り扱い法を説明できる。 2.対象年齢と洗口方法を説明できる。 3.フッ化物洗口法実施上の注意点を説明できる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編2章③を読んでおくこと。・30分 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】 講義・実習	移川
第30回 2/5	平常試験および 解説講義	【授業の一般目標】 歯科予防処置論を理解するための知識を修得する。 【行動目標（SBOs）】 歯科予防処置の基礎知識、う蝕予防処置法を説明できる。 【準備学習項目】 第24回～29回までの内容を復習しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS）】 客観試験および講義	移川

科目名　「　歯科保健指導論　Ⅱ　」

学年	学期	科目責任者
１学年	後学期	岡元

単位数	2
学習目標 (GIO)	ライフステージに応じた歯科保健指導を行うために必要な、知識、技能および態度を修得する。
担当教員	岡元
教科書	最新歯科衛生士教本　『歯科予防処置論・歯科保健指導論』医歯薬出版（株） 『改訂歯ブラシ辞典』学健書院 『オーラルヘルスケア辞典』学健書院
参考図書	最新歯科衛生士教本　『小児歯科』医歯薬出版（株） 最新歯科衛生士教本　『障害者歯科』医歯薬出版（株） 最新歯科衛生士教本　『高齢者歯科』第２版　医歯薬出版（株） 『歯肉を読む』クインテッセンス（株）
評価方法 （ＥＶ）	中間試験100点満点、定期試験100点満点で合計200点満点とし、これに授業参加状況等を考慮して総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	質問は授業終了後か教員室へ来てください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/3	対象の把握	【授業の一般目標】 適切な口腔衛生指導をするために、ライフステージを理解する。 【行動目標（SBOs)】 ライフステージの区分を列記することができる。 生涯を通じた歯科保健対策の概要を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅳ編１章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	岡元

第２回 10/10 第３回 10/17	妊産婦	【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標（SBOs）】 身体的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 つわり対策を述べることができる。 診療時の注意事項について述べることができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 母子保健について述べることができる。 母子手帳の目的について述べることができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅳ編１章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	岡元
第４回 10/24 第５回 10/31	乳幼児	【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標（SBOs）】 身体的特徴を列記することができる。 精神的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 1歳6ヶ月健康診査について述べることができる。 3歳児健康診査について述べることができる。 成長発達段階に応じた口腔清掃法を述べることができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅳ編１章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	岡元
第６回 11/7 第７回 11/14	学齢期	【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標（SBOs）】 一般的特徴を説明することができる。 口腔の特徴を説明することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 学校歯科保健について述べることができる。 定期健康診査について述べることができる。 文部科学省が定める「歯・口の」健康課題を列記することができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅳ編１章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	岡元
第８回 11/21	中間テスト 解説	第１回～第７回の授業内容	岡元

第９回 11/28	歯科衛生調査法Ⅰ	【授業の一般目標】 歯科衛生調査の目的・方法を理解し、グループごとにテーマを決定し作業を行う。 ＊将来的に勉学向上の精神を持ち、学会発表に至る経過を修得すること。 【行動目標（SBOs)】 歯科衛生調査の目的を理解する。 歯科衛生調査の方法を理解する。 調査計画を作成する。 【準備学習項目・時間】 （歯科衛生士教本『歯科保健指導総論』4章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS)】 グループワーク	岡元
第１０回 12/12 12/5 歯科診療補助と交換 第１１回 12/19（PM)	成人期	【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標（SBOs)】 一般的特徴を列記することができる。 身体的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 プロフェッショナルケアとセルフケアの歯科保健の目標を説明することができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅳ編１章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	岡元
第１２回 12/19（PM) 第１３回 1/9	高齢者	【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標（SBOs)】 身体的特徴を列記することができる。 心理的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 プロフェッショナルケアとセルフケアの歯科保健の目標を説明することができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ⅳ編１章）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	岡元

第１４回 1/16	指導用媒体作成	【授業の一般目標】 媒体の種類を理解し、患者診療に適した媒体の作成を行う。 【行動目標（SBOs)】 媒体の種類を列記することができる。 媒体の使用目的を述べることができる。 媒体の一般的な効果を説明することができる。 適切な媒体を作成することができる。 【準備学習項目・時間】 （教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』Ｖ編2章①）（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	岡元
第１５回 1/23	歯磨剤・洗口剤	【授業の一般目標】 歯磨剤・洗口剤の効果・効能を理解し、口腔内状態に合わせて選択することができる。 【行動目標（SBOs)】 歯磨剤について説明することができる。 洗口剤について説明することができる。 基本成分を列記することができる。 薬用成分を列記することができる。 口腔内状態にあった歯磨剤・洗口剤を選択することができる。 【準備学習項目・時間】 第２回～第12回の内容を復習しておくこと。（45分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 講義	岡元

科目名　「　臨床栄養学　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	森川　美雪

単位数	1
学習目標 （ＧＩＯ）	人の一生における各々のライフステージ別の特性を把握し，適切な栄養管理を理解することを目標とする。また，健康づくりにおける食生活改善の取り組みについて，歯科衛生士として果たす役割を理解するために学習する。
担当教員	森川美雪
教科書	最新歯科衛生士教本　人体の構造と機能２　栄養と代謝　　医歯薬出版
参考図書	わかりやすい栄養学　［第4版］－臨床・地域で役立つ食生活指導の実際－　ヌーベルヒロカワ
評価方法 （ＥＶ）	平常試験及び受講態度によって評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	栄養・食物は自分の体に直接関係し，日々の生活に不可欠なものです。豊かで安全な食生活について考え，それを実践するために食物や食品について幅広く学び，実生活に応用してください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/1	栄養の基礎 -食生活と栄養-	【授業の一般目標】 健康の維持のために，栄養の知識を学ぶ意義を知る。 【行動目標（SBOs）】 健康の維持と推進のために必要とされる栄養の概略が説明できる。 【準備学習項目・時間】 前日の献立内容を記録する。（5分） 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS）】 講義	森川
第２回 10/15	栄養摂取の現状	【授業の一般目標】 現代人の食物摂取における栄養上の問題点を知る。 【行動目標（SBOs）】 健康の維持と推進のために必要とされる栄養の概略が説明できる。 【準備学習項目・時間】 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川

第３回 10/22	栄養管理の基礎 -食事摂取基準-	【授業の一般目標】 食事摂取基準の概要，生活活動とエネルギー代謝を理解する。 【行動目標（SBOs）】 食事摂取基準とは何かを説明できる。 個人の推定エネルギー必要量の求め方と摂取量の評価方法が説明できる。 【準備学習項目・時間】 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第４回 10/29	栄養素の働き	【授業の一般目標】 食品から摂取している栄養素についてそれぞれの生体での役割を理解する。 【行動目標（SBOs）】 糖質の栄養：血糖値の維持，食物繊維の生理効果，他の栄養素との関係について説明できる。タンパク質の栄養：必須アミノ酸，たんぱく質の栄養価，　他の栄養素との関係について説明できる。 【準備学習項目・時間】 前日の献立内容を記録し，どの栄養素に該当するか分類する。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無	森川
第５回 11/5	栄養素の働き２	【授業の一般目標】 食品から摂取している栄養素についてそれぞれの生体での役割を理解する。 【行動目標（SBOs）】 脂質の栄養：コレステロール代謝の調節，　脂質の量と質の評価について説明できる。 【準備学習項目・時間】 前日の献立内容を記録し，どの栄養素に該当するか分類する。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第６回 11/12	栄養素の働き３	【授業の一般目標】 食品から摂取している栄養素についてそれぞれの生体での役割を理解する。 【行動目標（SBOs）】 ビタミンの栄養：ビタミンの構造，　代謝と栄養学的機能，欠乏症について説明できる。 ミネラルの栄養：ミネラルの分類と栄養学的機能について説明できる。 【準備学習項目・時間】 前日の献立内容を記録し，どの栄養素に該当するか分類する。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無	森川

第７回 11/19	食生活の評価	【授業の一般目標】 食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標（SBOs）】 食品の種類・量・料理等に関するセンスを養い，食事記録の意義・方法等を習得する。 栄養成分による分類を習得する。 【準備学習項目・時間】 5大栄養素について説明できる。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第８回 11/26	食生活と健康	【授業の一般目標】 食で病気を防ぎ健康増進につながることを知る。 【行動目標（SBOs）】 食品の３つの機能性（栄養，嗜好・感覚，生体調節）について概説できる。 健康づくりのための食事計画の進め方について学習する。 食品表示法について学習する。 【準備学習項目・時間】 自分で購入した食品に記載されている表示事項を確認する。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第９回 12/3	食生活と健康２	【授業の一般目標】 食で病気を防ぎ健康増進につながることを知る。 【行動目標（SBOs）】 食品表示法について概説できる。 食品添加物について学習する。保健機能食品について学習する。 【準備学習項目・時間】 自分で購入した食品に記載されている表示事項を確認する。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第１０回 12/10	人の成長・発達と加齢について ライフステージと栄養管理 ―妊娠期・授乳期・新生児期―	【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標（SBOs）】 人の成長・発達の概念，成長や発達・加齢に伴う身体的変化，精神的変化，栄養管理について説明できる。 妊娠，出産，授乳に伴う身体特性や栄養特性，栄養管理について説明できる。新生児期の特性や栄養アセスメント，病態・疾患と栄養ケアについて説明できる。 【準備学習項目・時間】 新生児の特徴について説明できる。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分）【アクティブラーニングの有無】 無	森川

第１１回 12/17	ライフステージと 栄養管理 ―乳児期・幼児期・学童期―	【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標（SBOs）】 乳児期の特性や栄養アセスメント，病態・疾患と栄養ケアについて説明できる。発育や運動が著しい幼児期の特性について説明できる。学童期の身体特性や栄養特性について説明できる。 【準備学習項目・時間】 乳児期・幼児期・学童期の特徴について説明できる。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】	森川
第１２回 1/21	ライフステージと 栄養管理 ―思春期・青年期・成人期―	【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標（SBOs）】 思春期・青年期の第二次性徴，ホルモン，日常生活と栄養摂取について説明できる。成人期の栄養摂取の目的と生活習慣病予防について説明できる。 【準備学習項目・時間】 思春期・青年期の生活の特徴について説明できる。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第１３回 1/28	ライフステージと 栄養管理 ―高齢期―	【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標（SBOs）】 高齢期の特性や在宅・施設におけるケアプログラムについて説明できる。 【準備学習項目・時間】 高齢期の食事の問題点について考える。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（20分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	森川
第１４回 1/29	まとめ	【授業の一般目標】 健康と栄養との関連をまとめ，歯科衛生士として果たす役割を理解するために学習する。 【行動目標（SBOs）】 食生活と健康との関連を把握し，健康維持と増進を図るための栄養指導の必要性について概説できる。 健康づくりにおける食税勝の改善の取り組みについて，歯科衛生士として果たすべき役割を概説できる。 【準備学習項目・時間】 １～１３回の内容を整理する。 前回分の確認小テストを行うので復習しておくこと。（40分） 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS）】	森川

第１５回 1/30	平常試験 解説講義	【授業の一般目標】 栄養学全体を通じての講義内容についての確認をする。 【行動目標（SBOs)】 日々の生活に不可欠な栄養学の知識を深める。 【準備学習項目・時間】 後期授業範囲の復習。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】 記述式試験及び解説	森川

科目名　「　歯科診療補助論Ⅱ　」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	中澤　広美

単位数	2
学習目標 (GIO)	歯科衛生士が行う歯科診療補助を理解し実践するために，共同動作ならびに歯科材料の取り扱いに必要な知識・技能・態度を修得する。
担当教員	歯科生体材料学：谷本　安浩，岩崎　太郎 専任教員　　：中澤　広美，移川　明美、岡元　明菜、和田　由紀子、野本　たかと 学事委員　　：齋藤　真規 特任教授　　：河野　善治
教科書	前期に準ずる。 最新歯科衛生士教本『歯科材料』全国歯科衛生士教育協議会編集　医歯薬出版（株）
参考図書	最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論』 新歯科衛生士教本『歯科診療補助』『歯科診療補助　歯科材料の知識と取り扱い』
評価方法 （ＥＶ）	講義は定期試験，実習は実習課題にて評価し，履修態度と合わせて総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	各歯科材料に関して歯科生体材料学の講義・実習で学び，歯科衛生士としての材料取り扱い実習を行う。両者を関連付けて知識・技能を修得して欲しい。手技は繰り返し訓練することで必ず得られるものであるため，積極的に臨み，2学年の臨床実習に向けて技能の向上を図ること。医療人として体調管理を行い欠席しないよう心がけること。原則として欠席した学生への補講は行わない。また，わからないことやできないことは講義・実習の中で積極的に質問し，その場で解決すること。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 10/3（水） 第２回 10/10（水） 第３回 10/17（水）	共同動作Ⅱ	**【授業の一般目標】** 歯科診療の場での共同動作に必要なバキュームテクニック，スリーウェイシリンジテクニックを修得する。 **【行動目標（SBOs)】** ・診療に応じたバキューム操作ができる。 □スリーウェイシリンジを正しく使用できる。 ・歯科診療におけるフォーハンドを実施できる。 **【準備学習項目・時間】** 前期講義内容を十分に復習して臨むこと。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【学習方略（LS)】** 実習・グループワーク	中　澤 岡　元 齋　藤

第４回 10/24（水）	歯科材料総論 合着用セメント	**【授業の一般目標】** 歯科材料を適切に取り扱えるようになるため、歯科臨床における歯科材料の役割および特徴について理解する。 合着用セメントを適切に取り扱えるようになるため、その一般的性質について理解する。 **【行動目標（SBOs）】** 歯科材料の種類および性質について説明できる。 合着用セメントの種類、組成、硬化機構および特徴について説明できる。 リン酸亜鉛およびグラスアイオノマーセメントの練和方法、硬化時間および硬化に伴うpH変化について説明できる。 **【準備学習項目・時間】** 歯科材料と臨床との係わり合いについて説明できるようにすること。 合着用セメントの歯科臨床における用途および特徴について説明できるようにすること。 **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【学習方略（LS）】** 講義、実習	谷　本 岩　崎
第５回 10/31（水）	主要歯科材料の取り扱いⅠ 1）合着・接着材 2）仮封材 3）実習	**【授業の一般目標】** 診療の場で最もよく使用される歯科用セメントの取り扱いができるようになるための知識・技能を修得する。 **【行動目標（SBOs）】** ・合着，接着材の種類がわかる。 ・合着材，接着材の取り扱い・練和ができる。 ・仮封材の種類がわかる。 ・仮封材の取り扱い・練和ができる。 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論 第２版』Ⅱ編４章『歯科材料』Ⅱ編４章６章を読んでおくこと。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【学習方略（LS）】** 講義・実習	中　澤 移　川 和　田 野　本
第６回 11/7（水）	印象材	**【授業の一般目標】** 印象材を適切に取り扱えるようになるため、その一般的性質について理解する。 **【行動目標（SBOs）】** 印象材の種類、組成、硬化機構および特徴について説明できる。 アルジネートおよびシリコーンゴム印象材の練和方法および硬化時間について説明できる。 **【準備学習項目・時間】** 印象材の歯科臨床における用途および特徴について説明できる。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【学習方略（LS）】** 講義、実習	谷　本 岩　崎
第７回 11/14（水）	模型材	**【授業の一般目標】** 模型材を適切に取り扱えるようになるため、その一般的性質について理解する。 **【行動目標（SBOs）】** 模型材の種類、組成、硬化機構および特徴について説明できる。 石膏の練和方法、硬化時間および硬化膨張について説明できる。 **【準備学習項目・時間】** 模型材の歯科臨床における用途および特徴について説明できる。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【学習方略（LS）】** 講義、実習	谷　本 岩　崎

第８回 11/21（水）	主要歯科材料の取り扱いⅡ 1)印象材練和実習 2)歯科用石膏注入実習 3)スタディモデル作製	**【授業の一般目標】** 主要歯科材料の取り扱いができるようになるための知識・技能を修得する。 **【行動目標（SBOs)】** □印象材の種類とその特徴を列挙し，取り扱いができる。 □歯科用石膏の種類,用途を列挙し，取り扱いができる。 ・印象採得の方法・手順を実施することができる。 □スタディモデルの使用目的,作製方法を説明できる。 **【準備学習項目・時間】** 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論　第２版』Ⅱ編４章『歯科材料』Ⅱ編２．３章を読んでおくこと。前回の講義・実習内容を十分復習して臨むこと。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【学習方略（LS)】** 講義・実習	中　澤 移　川 野　本 齋　藤 河　野
第９回 11/28（水）	主要歯科材料の取り扱いⅡ 1)印象材練和実習 2)歯科用石膏注入実習 3)スタディモデル作製実習	**【授業の一般目標】** 主要歯科材料の取り扱いができるようになるための技能を修得する。 **【行動目標（SBOs)】** □マネキンにて上下 印象採得が実施できる。 □マネキンにて作製した印象体を用いて石膏注入ができる。 □スタディモデル作製ができる。 **【準備学習項目・時間】** 前回までの講義・実習内容を復習して臨むこと。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 無 **【学習方略（LS)】** 講義・実習	中　澤 移　川 野　本 齋　藤 河　野
第１０回 12/5（水） 第１１回 12/12（水） 第１２回 12/19（水）	主要歯科材料の取り扱いⅢ 1）印象採得実習 2）石膏注入実習 3）スタディーモデル作製	**【授業の一般目標】** 口腔内を再現した印象採得・スタディモデル作製ができるようになるための技能・態度を修得する。 **【行動目標（SBOs)】** □相互実習にて上下 印象採得が実施できる。 □相互実習にて作製した印象体を用いて石膏注入ができる。 ・モデルトリーマーの取り扱いができる。 □スタディモデル作製ができる。 ・スタディモデルの保管ができる。 **【準備学習項目・時間】** 前回までの講義内容・実習を復習して臨むこと。（60分） **【アクティブラーニングの有無】** 有 **【学習方略（LS)】** 実習・グループワーク ※完成した模型を利用し、第13回でレジン床を作製する。 <u>※12月19日（１コマ分）は保健指導論に振り替える。</u>	中　澤 移　川 野　本 齋　藤 河　野
第１３回 1/9（水）	補綴装置と材料（鋳造体・義歯の作製）レジン床作製	**【授業の一般目標】** 鋳造体および義歯を適切に取り扱えるようになるため、その一般的性質について理解する。 **【行動目標（SBOs)】** 歯科用金属および床用材料の種類、組成および特徴について説明できる。 レジン床の作製工程について説明できる。 **【準備学習項目・時間】** 歯科用金属および床用レジンの歯科臨床における用途および特徴について説明できる。（60分） 【アクティブラーニングの有無】 無 **【学習方略（LS)】** 講義、実習 ＊作製したレジン床は２学年実習で使用するため保管するこ	谷　本 岩　崎

第１４回 1/16（水）	成形歯冠修復材料	【授業の一般目標】 成形修復材料を適切に取り扱えるようになるため、その一般的性質について理解する。 【行動目標（SBOs）】 成形修復材料の種類、組成および特徴について説明できる。 化学重合型および光重合型コンポジットレジンとグラスアイオノマーセメントの硬化機構および硬化時間について説明できる。 【準備学習項目・時間】 成形修復材料の歯科臨床における用途および特徴について説明できる。（60分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義、実習	谷　本 岩　崎
第１５回 1/23（水）	仮封材、ワックス歯科材料の科学	【授業の一般目標】 仮封材およびワックスを適切に取り扱えるようになるため、その一般的性質について理解する。 歯科材料を適切に取り扱っていく上で必要な知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 仮封材およびワックスの種類、組成および特徴について説明できる。 歯科材料の物理的、機械的、化学的および生物学的性質について説明できる。 【準備学習項目・時間】 仮封材およびワックスの歯科臨床における用途および特徴について説明できる。 歯科材料における素材別の特徴について説明できる。（60分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 講義	谷　本

科目名　「医療コミュニケーション学Ⅰ「手話」　　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	千葉聴覚障害者センター登録講師

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	聴覚障害者に係る文化や教育等の歴史と変遷を学ぶと共に手話による聴覚障害者とのコミュニケーション方法を習得し、聴覚障害の特性を理解し、聴覚障害者のバリア解消の実践を行なう
担当教員	千葉聴覚障害者センター登録講師
教科書	「友だちをつくる手話」・千葉聴覚障害者センター発行
参考図書	「60年のあゆみ」・財団法人全日本ろうあ連盟発行 「手話を学ぼう　手話で話そう」・社会福祉法人全国手話研修センター発行
評価方法 （ＥＶ）	授業態度、出席状況、試験成績によって評価する
学生への メッセージ オフィスアワー	手話は“言語”です。 皆さんが将来、聞こえない人に接するとき、 落ち着いて対応ができるように手話をしっかりと学んでください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/5	手話を学ぶにあたり (聴覚障害とは？ コミュニケーションは？)	【授業の一般目標】 手話とは何か、聴覚障害とはどういう障害か、聴覚障害者はどのような生活をしているかを学ぶ 【行動目標（SBOs)】 聴覚障害者の生活背景を学び、手話の重要性を理解する 【準備学習項目・時間】 言語としての手話とは何かを予め考察する（30分） 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS)】	千葉聴覚障害者センター 登録講師
第２回 4/12	あいさつ・名前を表しましょう	【授業の一般目標】 聴覚障害者とのコミュニケーションにはいろいろな方法（手話・指文字・空書・身振り）があることを理解する 自分の名前をいろいろな方法で表現する 挨拶の表し方を知る 【行動目標（SBOs)】 自分の名前の手話表現ができる 【準備学習項目・時間】 自分の名前を音声言語以外で伝える方法を考える（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS)】	同上

第３回 4/26	家族・数字を表しましょう	【授業の一般目標】 上下空間や位置、指の使い方を工夫して分かりやすく、自分の家族を紹介する 【行動目標（SBOs）】 家族に関する手話表現ができる 【準備学習項目・時間】 都道府県の手話はその特徴を生かした手話表現となっている都道府県の特徴・特産物を考える（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS）】	同上
第４回 5/10	仕事について話しましょう （聴覚障害者と仕事）	【授業の一般目標】 様々な仕事の表現方法を学ぶ、聴覚障害者の仕事について考える 【行動目標（SBOs）】 仕事について身振り表現を工夫しながら伝えることができる 【準備学習項目・時間】 仕事の動きの特徴を捉えどう表現するのか考察する（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。グループ討議、対話練習、発表 【学習方略（LS）】	同上
第５回 5/17	趣味・スポーツについて話しましょう	【授業の一般目標】 自分の趣味や好きなスポーツについて、色々な手段で表現する 【行動目標（SBOs）】 趣味やスポーツについて身振り表現を工夫しながら伝えることができる 【準備学習項目・時間】 形・動きの特徴をどのように表現したら伝わるかを考察する。（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS）】	同上
第６回 5/24	住所・時について表しましょう	【授業の一般目標】 自分の住所の表し方を学ぶ 【行動目標（SBOs）】 自分の住所の手話表現ができる 【準備学習項目・時間】 自分の家の周り、自分の通学の道のりや方法等をを表し方を考える（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS）】	同上
第７回 5/31	復習	【授業の一般目標】 実技1～実技5までの復習・練習 【行動目標（SBOs）】 今まで学んだ手話で会話ができる 【準備学習項目・時間・時間】 復習をしておく（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS）】	同上

第８回 6/7	学んだ単語で会話	【授業の一般目標】 今まで学んだ単語を使い、応用練習をする 【行動目標（SBOs)】 手話での会話をスムーズに行うことができる 【準備学習項目・時間・時間】 練習をしておく（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS)】	同上
第９回 6/14	聴覚障害者の生活	【授業の一般目標】 聴覚障害者の生活はどのような工夫がされているのか、どのような生活をしているのかを学ぶ 【行動目標（SBOs)】 聴覚障害者の生活について知ることができる 【準備学習項目・時間・時間】 聴覚障害者は生活の中で工夫しているところは何かを考える（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。グループ討議 【学習方略（LS)】	同上
第１０回 6/21	緊急時の対応	【授業の一般目標】 緊急時、どのように対応し、どのような配慮が必要かを学ぶ 【行動目標（SBOs)】 緊急時の対応ができるようになる 【準備学習項目・時間・時間】 例えば災害時、聴覚障害者にとって不便なことは何かを考える 【アクティブラーニングの有無】 有。グループ討議、対話練習、発表 【学習方略（LS)】	同上
第１１回 6/28	ロールプレイ	【授業の一般目標】 専門用語を学び、ロールプレイを通して対応方法を身につける 【行動目標（SBOs)】 聴覚障害者の対応ができるようになる 【準備学習項目・時間・時間】 どのような場面が想定されるか考える（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。ロールプレイ 【学習方略（LS)】	同上
第１２回 7/5	ロールプレイ	【授業の一般目標】 専門用語を学び、ロールプレイを通して対応方法を身につける 【行動目標（SBOs)】 聴覚障害者の対応ができる 【準備学習項目・時間・時間】 どのような場面が想定されるか考える（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。ロールプレイ 【学習方略（LS)】	同上

第１３回 7/12	総合練習Ⅰ	【授業の一般目標】 まとめ 【行動目標（SBOs)】 手話でのコミュニケーションができる 【準備学習項目・時間・時間】 復習をしておく（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS)】	同上
第１４回 7/19	総合練習Ⅱ	【授業の一般目標】 まとめ 【行動目標（SBOs)】 手話でのコミュニケーションができる 【準備学習項目・時間・時間】 復習をしておく（30分） 【アクティブラーニングの有無】 有。対話練習、発表 【学習方略（LS)】	同上
第１５回 7/26	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 平常試験・解説講義 【行動目標（SBOs)】 到達レベルを確認できる 【準備学習項目・時間・時間】 今までの復習をしておく 【アクティブラーニングの有無】 有。レポート 【学習方略（LS)】	同上

科目名　「医療コミュニケーション学Ⅱ ペン習字」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	近　藤　博　七

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	高度な情報化時代において，手書きの文章は人の心と心を近づけ，温かく通い合うための手段となり得る。丁寧で読みやすく，自分らしい表現を目指して，基本を中心に実用的な課題まで反復練習をしっかりと行う。
担当教員	近藤博七
教科書	使用せず
参考図書	使用せず
評価方法 （ＥＶ）	各単元ごとの作品（清書）で評価する。出席状況を加味。定期試験は実施しない。
学生への メッセージ オフィスアワー	情報交換の手段として携帯電話やメールが当たり前の現代では，手書きの文章を書く機会がとても少なくなっています。そんな今だからこそ，手書きのもつ「心温まるコミュニケーション」を体験してみませんか。また，手書きの文字には人柄が表れると言います。みなさんの個性を文字で表現してみましょう。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/5	ガイダンス	【授業の一般目標】 筆記用具の使い方，正しい書き方を理解習得する。 【行動目標（SBOs）】 正しい姿勢，ボールペンやシャープペンの持ち方を知り，芳名録の書き方を理解・習得する。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 住所・氏名の練習（実習），添削	近藤　博七
第２回 4/12	ひらがな基本練習	【授業の一般目標】 異なる字体の成り立ちや字源，書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs）】 ひらがな・カタカナ・数字およびアルファベットの正しい書き方を習得 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 反復練習（実習），添削	同上

第３回 4/26	ひらがなの基本練習　復習・清書	【授業の一般目標】 楷書の書き方の基本を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 ひらがなの書き方を理解・習得 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 基本プリントによる反復練習（実習），添削，清書の提出	同上
第４回 5/10	楷書基本点画	【授業の一般目標】 楷書の書き方（第３回）の復習 【行動目標（SBOs)】 ひらがなの清書提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削，清書の提出	同上
第５回 5/17	簡易な文章 事例練習	【授業の一般目標】 横書きの簡易文章の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 簡易な分奏を下記，文字間やバランスのとり方等を理解・習得 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習，添削	同上
第６回 5/24	簡易な文章 復習　清書 簡易な履歴書	【授業の一般目標】 横書きの簡易文章の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 横書き文章の清書を提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削，清書の提出	同上
第７回 5/31	行書基本点画	【授業の一般目標】 縦書きの簡易文章の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 行書の作成を清書し提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削，清書の提出	同上

第８回 6/7	個々の住所・氏名 清書	【授業の一般目標】 縦書きの間に文章の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 住所・氏名の書き方を知り，作品（清書）を提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削，清書の提出	同上
第９回 6/14	簡易文章例 反復練習	【授業の一般目標】 行書の書き方の基本を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 簡易な縦書き文章の書き方を知り，清書の提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削，清書の提出	同上
第１０回 6/21	実用書式例 封筒・はがき等 反復練習	【授業の一般目標】 行書の書き方の練習 【行動目標（SBOs)】 封筒・はがきの書き方を知り，清書を提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削，清書の提出	同上
第１１回 6/28	日常書の書式 反復練習	【授業の一般目標】 日常書の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 のし袋の書き方を知り，清書を提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習を添削，清書の提出	同上
第１２回 7/5	暑中見舞い 事例練習	【授業の一般目標】 はがき封筒の表書きの書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs)】 のし袋の書き方を知り，清書を提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS)】 反復練習と添削	同上

第１３回 7/12	暑中見舞い復習 清書　年賀状事例	【授業の一般目標】 暑中見舞い，年賀状の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs）】 同上の作品を清書提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 反復練習と添削，清書の提出	同上
第１４回 7/19	前期授業中の ポイント項目および応用編	【授業の一般目標】 暑中見舞い，年賀状の書き方を理解・習得 【行動目標（SBOs）】 同上の作品を清書提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 清書の提出	同上
第１５回 7/26	総集編 前期授業の総まとめ	【授業の一般目標】 前期授業の総まとめを行う 【行動目標（SBOs）】 当日に課題を与え，清書を提出 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 清書の提出	同上

科目名　「医療コミュニケーション学Ⅲ（文章表現法）」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	吉田　敏治

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	○確立した文章力養成法により、資料を読んで内容を構造的に考えられるようになり、また根拠に基づき一定の構成で表せるようになる。 ○読み書きの安定により、言葉を使って考えること自体が得意になる。 ○以上により、実習に際してのレポート作成も円滑になるなど、本校における学習活動を余裕を持って進められるようになる。 ○最終的に、実社会で活躍する上でも有効な文章力を身につけることを学習目標とする。
担当教員	吉田敏治
教科書	○『基礎から学べる！文章力ステップ　文章検3級対応』公益財団法人日本漢字能力検定協会、2016年。 ※この科目ではほかに、以下の各資料も教科書のはたらきがある。 ○提出物を返却する際、提出者に応じたコメントを示す。 ○提出物を返却した後、提出者全体の状況（よい点、悪い点）を示すプリントを配付する。 ○以上によっても理解が不足する点は、受講者の状況を見ながらプリントを配付する。
参考図書	○当初は指定しない。 ○受講者の状況を見ながら、将来役に立ちそうな図書を授業中に紹介する。
評価方法 （ＥＶ）	○第15回授業で課す「文章読解・作成能力テスト3級」の結果のほか、授業の出席状況等をも考慮して総合的に評価する。 （注）「文章読解・作成能力テスト」について ・日本漢字能力検定協会が問題を作成し、実施する試験である。 ・この試験は、文章の要旨を読み取る力や、一定の形式で文章を作成する力を確認する。 ・受検者全員に対して後日、結果通知が届き、その中で総合的な能力水準、分野別達成状況が示され、また今後の勉強法について助言が受けられる。 ・この試験が確認する能力は、準備学習と授業内演習で無理なく向上可能である。 ・万一、この試験で不合格相当となっても、ただちにこの科目で不合格とはならない。
学生への メッセージ オフィスアワー	【学生へのメッセージ】 ○学生がこの科目の学習目標を達成すれば、健全な批評精神が養われて社会におけるキャリアの基礎となるから、講師としてもそうなるように努めたい。 ○「文章読解・作成能力テスト」対策のためにも本人の成長の観点からも、授業中、学生が伝えたいとおりに発言し、また記述することが有効である。 ○このため、指名時の回答や提出物の優劣は一切成績に反映させないから、授業にはリラックスして出席してほしい。 ○1学年前学期は専門の基礎を学ぶ大事な時期だから、専門系科目の学習に支障が生じないよう、第11回以降の授業については準備学習を求めないこととした。 【オフィスアワー】 ○授業後、質問を歓迎する。 ○授業内容について具体的な質問があった場合は、その後の授業中に全員に補足説明する。 ○うまく質問できなければ、わからなくて困っていることを伝えるだけでもよい。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/9	ガイダンス 意見文 事実の列挙１	【授業の一般目標】 ○科目の進め方を理解する。 ○事実列挙の方法を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 1　実用文の読解・作成が上達する道筋がわかる。 2　意見文中の意見を支える事実の意義がわかる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治

第２回 4/16	文章の意味１ 事実を考える	【授業の一般目標】 〇文のつながりを理解する。 〇意見文の基礎を理解する。 【行動目標（SBOs）】 １　指示語、接続語のはたらきがわかる。 ２　意見文の構成がわかる。 ３　説得力ある事実がわかる。 【準備学習項目・時間】 教科書6ページ分事前学習（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治
第３回 4/23	文章の意味２ 事実の列挙２	【授業の一般目標】 〇文・段落の要旨を学ぶ。 〇事実列挙の方法に習熟する。 【行動目標（SBOs）】 １　文脈における言葉の意味がわかる。 ２　段落の要点がわかる。 ３　意見文中の意見を支える事実を列挙できる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習（40分） 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治
第４回 5/7	文法 理由を述べる	【授業の一般目標】 〇表現と関係する文法を学ぶ。 〇意見文中の理由を理解する。 【行動目標（SBOs）】 １　文法的な正しさが表現を支えることがわかる。 ２　意見文中の意見と対応する理由の意義がわかる。 【準備学習項目・時間】 教科書6ページ分事前学習（60分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治
第５回 5/14	文章の構成１ 意見文を書く１	【授業の一般目標】 〇文章構成の基礎を理解する。 〇意見文の作成手順を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 １　文・段落の役割がわかる。 ２　「事実・意見・理由」意見文作成の材料を挙げられる。 【準備学習項目・時間】 教科書2ページ分事前学習（20分） 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治
第６回 5/21	文章の構成２ 敬語１ グラフの意味１	【授業の一般目標】 〇文章構成の基礎を理解する。 〇敬語の体系を理解する。 【行動目標（SBOs）】 １　段落同士の関係がわかる。 ２　敬語の5分類がわかる。 ３　簡単な棒グラフが読み取れる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習（40分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治

第７回 5/28	手紙文 敬語２ 意見文を書く２	【授業の一般目標】 〇手紙文、尊敬語を理解する。 〇意見文の具体化法を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 １　手紙文の要素と構成がわかる。 ２　動詞の尊敬語がわかる。 ３　誘導に従い「事実・意見・理由」意見文が作成できる。 【準備学習項目・時間】 教科書3ページ分事前学習（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治
第８回 6/4	わかりやすさ 敬語３ 表の意味	【授業の一般目標】 〇わかりやすく書くことを学ぶ。 〇謙譲語を理解する。 【行動目標（SBOs）】 １　わかりにくい文章をわかりやすく書き換えられる。 ２　動詞の謙譲語がわかる。 ３　表形式のデータが読み取れる。 【準備学習項目・時間】 教科書5ページ分事前学習（40分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治
第９回 6/11	表現・表記 手紙文を直す	【授業の一般目標】 〇適切な表現・表記を学ぶ。 〇手紙文の誤りの修正を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 １　人間関係にも配慮して、適切な表現・表記を選べる。 ２　手紙文の下書きを適切に修正できる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習（40分） 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治
第１０回 6/18	文章の構成３ グラフの意味２	【授業の一般目標】 〇文章の構成を理解する。 〇文章全体の要旨を学ぶ。 【行動目標（SBOs）】 １　段落同士の関係を通じて、文章全体の要旨がわかる。 ２　棒グラフを用いた2種類のデータが比較できる。 【準備学習項目・時間】 教科書4ページ分事前学習（40分） 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治
第１１回 6/25	意見文を書く３ グラフの意味３	【授業の一般目標】 〇意見文の作成に習熟する。 〇資料分析に習熟する。 【行動目標（SBOs）】 １　「事実・意見・理由」意見文が適切に作成できる。 ２　折れ線グラフが適切に読み取れる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治

第１２回 7/2	語句・表現１ グラフの意味４	【授業の一般目標】 〇語句・慣用表現の意味を学ぶ。 〇資料分析に習熟する。 【行動目標（SBOs）】 １　語句・慣用表現の意味が理解できる。 ２　さまざまなグラフ・表が適切に読み取れる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治
第１３回 7/9	総合演習	【授業の一般目標】 〇文章の読解・作成に習熟する。 【行動目標（SBOs）】 １　文章に関する作業を適切に時間配分して実行できる。 ２　実用文の読解・作成に関し自分の強みと課題がわかる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有、課題の完成 【学習方略（LS）】 講義、演習	吉田　敏治
第１４回 7/23	語句・表現２ 全体ふりかえり	【授業の一般目標】 〇語句と文脈の関係を学ぶ。 〇文章の読解・作成に習熟する。 【行動目標（SBOs）】 １　文脈や意味に合う語句・慣用表現を選べる。 ２　実用文の読解・作成について仲間の手筋が活用できる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 あり：課題の成果を全員で共有 【学習方略（LS）】 講義	吉田　敏治
第１５回 7/24	平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】 〇文章の読解・作成の理解度を確認し、将来の指針を持つ。 【行動目標（SBOs）】 １　実用文の読解・作成の上達が実感できる。 ２　文章力を実習や職業生活に活用する道筋がわかる。 【準備学習項目・時間】 特になし 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学習方略（LS）】 能力評価活用学習、講義	吉田　敏治

科目名　「　健康管理学Ⅰ（スポーツ健康管理学）　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	橋口 泰一

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	本授業では生涯スポーツの中で老若男女を問わず、誰でも平等に楽しむことができるスポーツである「ゴルフ」と「グループエクササイズフィットネス」を通して、今後のスポーツ活動や健康管理のために、自らプログラム（活動計画）を設定して実践するための基礎的な知識を修得する。 「ゴルフ」では7回の授業の中で、「ゴルフの歴史とルールやマナーの理解」、および「ゴルフスイングの修得」を中心に行う。将来的にゴルフコースでのラウンドを目指し、ゴルフクラブの特性を熟知し、さまざまなクラブを扱うための基礎的なテクニックを身につけ、知識と身体動作のマッチング（科学知と身体知の融和）がいかに大切かを体験的に学習する。 「グループエクササイズフィットネス」では7回の授業の中で、大勢の人が一緒に運動することで高揚感や達成感が得られる心理的特性を活かしつつ、「エアロビックエクササイズ」による心肺系持久力、「レジスタンスエクササイズ」による筋力・筋持久力、「ストレッチングエクササイズ」による柔軟性を向上させる理論（科学知）と実践的方法（身体知）を修得し、健康の保持・増進に寄与する生涯スポーツへの動機づけを高める。
担当教員	橋口泰一，菅野慎太郎
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配付する
参考図書	ゼロからわかる ！ DVDゴルフ基本レッスン・水谷翔著・西東社 新・エアロビックダンスエクササイズの実技指導　指導理論のA to Z（改訂版）・日本フィットネス協会・平河工業社
評価方法 （ＥＶ）	出席状況、授業態度、運動技能、授業にかかわるレポートにより総合的に評価する
学生への メッセージ オフィスアワー	・身体運動と健康の関連性をよく理解することや、正しい身体の使い方を修得することは生涯スポーツへの動機づけを高める鍵となる ・「ゴルフ」は第2回～第8回（計7回）、「グループエクササイズフィットネス」は第9回～第15回（計7回）にて実施する ・服装は正課「保健体育」で使用する実技実習用ウェアを着用すること ・ゴルフ用具については授業用クラブを用意してあるので不要だが、各自専用クラブの持参も可 オフィスアワー：授業後随時

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/5	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法	【授業の一般目標】 ・心身の健康や生涯スポーツに関連した知識を得ることで、授業の目的と期待される効果を理解する 【行動目標（SBOs)】 1.心身の健康、および生涯スポーツと身体的・心理的レディネスの関係について説明できる 【準備学習項目・時間】 文部科学省の「文部科学白書」による「生涯スポーツの実施」、「保健体育審議会」による「大学体育における体育・スポーツ」の概要が説明できる（45分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS)】 講義	橋口泰一 菅野慎太郎

第２回 4/12	ゴルフ1 （1）ゴルフの歴史 （2）クラブの説明	【授業の一般目標】 ・　ゴルフの歴史と競技方法を理解する ・　クラブの種類と用途を理解する 【行動目標（SBOs）】 1. ゴルフのプレー方法、使用する用具について説明できる 【準備学習項目・時間】 ・日本におけるゴルフの現状（環境や人口等）について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【学習方略（LS）】 講義	橋口泰一
第３回 4/26	ゴルフ2 （1）ゴルフ用語 （2）グリップ・身体の使い方 （3）スウィング	【授業の一般目標】 ・ゴルフ競技に準じたプレー方法を理解する ・クラブの正しい握り方、身体の使い方を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. ゴルフ用語について説明できる 2. ショートアイアンでの効果的なスウィングができる 3. 安全で円滑にゴルフ練習場を使用できる 【準備学習項目・時間】 ・クラブの種類、特性を説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一
第４回 5/10	ゴルフ3 （1）体軸と体重移動① （2）アプローチショット① （3）パッティング①	【授業の一般目標】 ・ゴルフのルールとマナーについて理解する ・ゴルフスイングにおける体軸と体重移動を修得する ・体軸と体重移動を意識したスイングを修得する 【行動目標（SBOs）】 1.　ウェッジショットの方向性と距離感を想定したショットができる 2. パターの握り方とスタンスの取り方が正しくできる 【準備学習項目・時間】 ・ゴルフ競技の進行方法について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一
第５回 5/17	ゴルフ4 （1）体軸と体重移動② （2）アプローチショット② （3）パッティング② （4）ドライバーショット①	【授業の一般目標】 ・ゴルフのルールとマナーについて理解する ・ゴルフスイングにおける体軸と体重移動を修得する ・体軸と体重移動を意識したスイング作りを修得する 【行動目標（SBOs）】 1.　ウェッジショットの方向性と距離感を想定したショットができる 2. パターの握り方とスタンスの取り方が正しくできる 3. ドライバーの正しいスイングができる 【準備学習項目・時間】 ・飛球法則（ヘッドスピード、ヘッド軌道等）について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一

第６回 5/24	ゴルフ5 （1）身体の回転運動 （2）アプローチショット③ （3）パッティング③ （4）ドライバーショット②	【授業の一般目標】 ・バンカーショットとパッティングの方法（バンカー内とグリーン上でのエチケット・マナーを含む）を理解する ・腕の振りと身体の回転を意識したスイングを修得する ・体軸と体重移動を意識したスイングを修得する ・各種クラブの使い分けとスイング方法を再確認する 【行動目標（SBOs）】 1.　ウェッジショットの方向性と距離感を想定したショットができる 2. パターの握り方とスタンスの取り方が正しくできる 3. ドライバーの正しいスイングができる 【準備学習項目・時間】 ・ゴルフに伴う傷害について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一
第７回 5/31	ゴルフ6 （1）ラウンド時のマナーと注意事項①	【授業の一般目標】 ・コースでラウンドする時の要領、マナー、注意事項等を講義と簡易的なゴルフゲーム（ターゲットバードゴルフ）によるシミュレーションを通して理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 正しいマナー、ルールに従い簡易的なゴルフゲームを実践できる 2. スコアカードを正しく記入できる 【準備学習項目・時間】 ・ラウンド中における注意点について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一
第８回 6/7	ゴルフ7 （1）ラウンド時のマナーと注意事項② （2）復習と総括（運動技能評価を含む）	【授業の一般目標】 ・コースでラウンドする時の要領、マナー、注意事項等を講義と簡易的なゴルフゲーム（ターゲットバードゴルフ）によるシミュレーションを通して理解する ・円滑なプレー進行のためのスコアアップを目指す 【行動目標（SBOs）】 1. 正しいマナー、ルールに従い簡易的なゴルフゲームを実践できる 2. スコアカードを正しく記入できる 3. 同伴者に配慮し、円滑にプレーできる 【準備学習項目・時間】 ・ラウンドにおけるの安全確保（傷害の防止を含む）について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一
第９回 6/14	グループエクササイズフィットネス① （1）グループエクササイズフィットネスの沿革と基礎理論	【授業の一般目標】 ・グループエクササイズフィットネスの沿革について理解する ・グループエクササイズフィットネスの種類、方法、効果について理解する 【行動目標（SBOs）】 1. グループエクササイズフィットネスに必要な基本的動作を実践・説明できる 2. 健康・体力づくりを促進する運動の条件と種類を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・自身の運動習慣について確認し説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	菅野慎太郎

第１０回 6/21	グループエクササイズフィットネス② （1）心肺系持久力の構造① （2）エアロビックエクササイズ①	【授業の一般目標】 ・心肺機能の構造と心肺系持久力について理解する ・エアロビックエクササイズの基礎的知識と動作を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.有酸素性運動の必要性と効果を説明できる 2.エアロビックエクササイズの理論、方法、効果を理解し，説明できる 【準備学習項目・時間】 ・日常における有酸素性運動を例示できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	菅野慎太郎
第１１回 6/28	グループエクササイズフィットネス③（1）心肺系持久力の構造② （2）エアロビックエクササイズ②	【授業の一般目標】 ・心肺系持久力向上のメカニズムについて理解する ・エアロビックエクササイズの基本的動作を組み合わせた複合的運動を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.エクササイズにおける適切な運動強度について説明できる 2.基本的な上肢運動と下肢運動を実践・説明できる 【準備学習項目・時間】 ・エアロビックエクササイズの要点について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	菅野慎太郎
第１２回 7/5	グループエクササイズフィットネス④ （1）筋骨格系の構造① （2）レジスタンスエクササイズ①	【授業の一般目標】 ・筋骨格系（筋や腱，骨，関節など）の構造と機能について理解する ・レジスタンスエクササイズの基礎的知識と動作を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.筋肉や骨格の働きについて説明できる 2.身体各部位の筋肉に対するレジスタンスエクササイズを実践できる 【準備学習項目・時間】 ・日常における筋力・筋持久力の必要性について説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】	菅野慎太郎
第１３回 7/12	グループエクササイズフィットネス⑤ （1）筋骨格系の構造② （2）レジスタンスエクササイズ②	【授業の一般目標】 ・筋骨格系機能向上のメカニズムについて理解する ・レジスタンスエクササイズの基本的動作による連続性のある動きを修得する 【行動目標（SBOs）】 1.レジスタンスエクササイズにおける適切な負荷の与え方を説明できる 2.上肢・下肢の複合的レジスタンスエクササイズを実践できる 【準備学習項目・時間】 ・自重負荷と器具やマシーンを用いたレジスタンスエクササイズの違いを説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） ・【学習方略（LS）】 演習	菅野慎太郎

第１４回 7/19	グループエクササイズフィットネス⑥ （1）柔軟性について① （2）ストレッチングエクササイズ①	【授業の一般目標】 ・柔軟性の基本的知識について理解する ・ストレッチングエクササイズの基礎的知識を理解し，基本的な姿勢や動作を修得する 【行動目標（SBOs）】 1.柔軟性の低下による身体への影響や障害について説明できる 2.ストレッチングエクササイズによる身体的効果を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・日常における柔軟性の衰えによる健康障害を例示できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	菅野慎太郎
第１５回 7/26	グループエクササイズフィットネス⑦ （1）ストレッチングエクササイズ② （2）復習と総括（運動技能評価を含む） まとめ	【授業の一般目標】 ・ストレッチングエクササイズの応用として，ヨーガの基本的動作を修得する ・生涯スポーツにおける種々のエクササイズの重要性を再確認する 【行動目標（SBOs）】 1.ヨーガの基本的なポーズや呼吸法が実践できる 2.日常生活に種々のエクササイズを取り入れる必要性を説明できる 【準備学習項目・時間】 ・ストレッチングエクササイズの基本的知識を説明できる ・これまで実践して来たグループエクササイズフィットネスの概要、および各々の方法と効果を説明できる ・配布される資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無】 あり　ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学習方略（LS）】 演習	橋口泰一 菅野慎太郎

科目名　「　健康管理学Ⅱ（情報科学）　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	末光　正昌

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	情報端末を扱うための知識・技術・マナーを身につける。
担当教員	末光　正昌
教科書	なし
参考図書	スマホ世代の子どものための　主体的・対話的で深い学びにむかう情報モラルの授業 / 今度 珠美，稲垣 俊介，前田 康裕，原 克彦 / 日本標準出版 / ISBN: 978-4820806257
評価方法 （ＥＶ）	提出データ・小テスト・定期テスト等を総合的に判断する。
学生への メッセージ オフィスアワー	パソコン等の情報端末に関連する知識を身につけたい方は受講してください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 4/9	情報科学_1	【授業の一般目標】 情報端末に関する一般的な知識を身につける。 【行動目標（SBOs)】 情報端末に関する一般的な知識を説明できる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 情報端末に関する講義 webブラウザを用いたメール送受信	末光　正昌
第２回 4/16	情報科学_2	【授業の一般目標】 情報端末のハード面を理解する。 【行動目標（SBOs)】 情報端末のハードに関する知識を得る。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 情報端末のハードに関する講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌

第３回 4/23	情報科学_3	【授業の一般目標】 情報端末のソフト面を理解する。 【行動目標（SBOs）】 情報端末のソフトに関する知識を得る。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 情報端末のソフトに関する講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌
第４回 5/7	情報科学_4	【授業の一般目標】 ネットワークに関する基本的な知識を身につける。 【行動目標（SBOs）】 ネットワークに関する基本的な知識を得る。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 ネットワークに関する講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌
第５回 5/14	情報倫理	【授業の一般目標】 情報端末を安全かつ適正に利用することができる。 【行動目標（SBOs）】 情報端末の安全かつ適切な利用方法を説明できる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 情報端末の安全かつ適正な利用方法についての講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌
第６回 5/21	情報収集	【授業の一般目標】 情報端末を用いて必要な情報をえることができる。 【行動目標（SBOs）】 情報端末を用いて必要な情報を得る。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 情報端末を用いて必要な情報を得る方法についての講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌
第７回 5/28	データの取り扱い	【授業の一般目標】 データの取り扱うことができる。 【行動目標（SBOs）】 データの取り扱い方について説明できる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 データの取り扱いに関する講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌

第８回 6/4	歯科臨床に関する 情報科学	【授業の一般目標】 歯科臨床に関連する情報端末を理解する。 【行動目標（SBOs)】 歯科臨床に関連する情報端末について説明できる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 歯科臨床に関連する情報端末に関する講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌
第９回 6/11	情報伝達	【授業の一般目標】 情報伝達について理解する。 【行動目標（SBOs)】 情報伝達できる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 情報伝達に関する講義 パワーポイントによる発表資料の作製	末光　正昌
第１０回 6/18	文書作成	【授業の一般目標】 Microsoft Wordの使用方法を理解する。 【行動目標（SBOs)】 Microsoft Wordを使用することができる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 Microsoft Wordの使用方法に関する講義 Microsoft Wordによる発表資料の作製	末光　正昌
第１１回 6/25	表計算	【授業の一般目標】 Microsoft Excelの使用方法を理解する。 【行動目標（SBOs)】 Microsoft Excelを使用することができる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 Microsoft Excelの使用方法に関する講義 Microsoft Excelによるデータ解析	末光　正昌
第１２回 7/2	プレゼンテーション_1	【授業の一般目標】 理解しやすいプレゼンができる。 【行動目標（SBOs)】 適切な発表資料を準備することができる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS)】 発表準備	末光　正昌

第１３回 7/9	プレゼンテーション_2	【授業の一般目標】 理解しやすいプレゼンができる。 【行動目標（SBOs）】 適切な発表資料を準備することができる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 発表準備	末光　正昌
第１４回 7/23	プレゼンテーション_3	【授業の一般目標】 理解しやすいプレゼンができる。 【行動目標（SBOs）】 適切な発表ができる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 発表	末光　正昌
第１５回 （7/30 or 7/31）	プレゼンテーション_4	【授業の一般目標】 理解しやすいプレゼンができる。 【行動目標（SBOs）】 適切な発表ができる。 【準備学習項目・時間】 なし 【アクティブラーニングの有無】 有：体験学習・調査学習 【学習方略（LS）】 発表	末光　正昌

科目名　「　健康管理学Ⅲ（食育）　」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	小出　ひとみ

単位数	2
学習目標 （ＧＩＯ）	飽食の時代と言われ、いつでも食べたいものが手に入る一方で食習慣の乱れが問題となっている現在ユネスコの無形文化遺産となった和食の良さなどを通して食の基礎知識や料理の基本技術等身近など食育について考えていく
担当教員	小出　ひとみ
教科書	指定教科書はありません毎回プリントを配ります
参考図書	授業中に紹介します
評価方法 （ＥＶ）	定期試験、提出物、出席状況を加味して総合的に評価
学生への メッセージ オフィスアワー	食に対する情報が氾濫している中で正しい情報を選び伝える力を身につけて下さい

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第１回 ４/９	食育とは	【授業の一般目標】　なぜ今食育が大切なのかを食を取り巻く現状を通して理解する。 【行動目標（SBOs)】　国民栄養調査から食の問題を推測する 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第２回 ４/１６	自分の食事を見直してみよう	【授業の一般目標】　食事記録をつけ自分の食事を分類し問題点を見つけ出すことができる 【行動目標（SBOs)】　食品の3分類、6分類を説明できる 【準備学習項目・時間】　食事記録をつける、1時間程度 【アクティブラーニングの有無】有 【学習方略（LS)】　講義	小出

第３回 ４/２３	食事バランスガイドとは	【授業の一般目標】　食事バランスガイドを理解し活用できる 【行動目標（SBOs)】　食事バランスガイドを説明できる。 自分の食事を食事バランスガイドに分類できる 【準備学習項目・時間】　食事記録をつける、1時間程度 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略（LS)】　講義	小出
第４回 ５/７	食品の種類と特徴	【授業の一般目標】　食品の種類と特徴、加工食品、食品表示を　　理解する 【行動目標（SBOs)】　食材の特徴を説明できる 旬の食材を説明できる、加工食品、食品表示を説明できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第５回 ５/１４	料理の基礎	【授業の一般目標】　料理の基礎を理解する 【行動目標（SBOs)】　味の種類、だしの基本を説明できる 減塩方法、カロリーオフの方法を説明、実践できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第６回 ５/２１	日本の食文化について	【授業の一般目標】　日本の食文化の基礎を理解する 【行動目標（SBOs)】　日本の特有の食材、旬、郷土料理、行事食について説明できる 【準備学習項目・時間】郷土料理、行事食を調べておく、1時間程度 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第７回 ５/２８	年代別食育	【授業の一般目標】 幼児から学童までの食育を理解する 【行動目標（SBOs)】　幼児期、学童期の特徴を理解できる この時期の食育の必要性を説明できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出

第８回 ６/４	年代別食育	【授業の一般目標】　成人から高齢者までの食育を理解する 【行動目標（SBOs)】　成人から高齢者までの健康問題、生活の変化を説明できる　　年代に適応した食育を説明できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第９回 ６/１１	身近で見られる食育推進活動	【授業の一般目標】　県や市町村、企業における食育推進活動を知る 【行動目標（SBOs)】　自分の住んでいる町の食育推進活動を説明できる 【準備学習項目・時間】　住んでいる都市の食育推進活動を調べておく。1時間程度 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第１０回 ６/１８	介護食について	【授業の一般目標】　介護食について理解する 【行動目標（SBOs)】　介護食について説明できる 簡単に作れる介護食や市販の介護食について説明できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　有　　グループ学習 【学習方略（LS)】　講義	小出
第１１回 6/25	食品衛生	【授業の一般目標】　食品衛生について理解する 【行動目標（SBOs)】　賞味期限と消費期限の違いを説明できる　　家庭でできる食中毒予防法を説明できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第１２回 ７/２	家庭でできる身近な食育とは	【授業の一般目標】　食育とは何かを再確認し家庭でできる食育を実践できる 【行動目標（SBOs)】　旬の食材、食事のマナー、和食の基礎知識を説明できる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出

第１３回 ７/９	自分の食事を見直してみる	【授業の一般目標】　自分の食事記録から問題点を見つけ改善し実践につなげられる 【行動目標（SBOs)】　自分の食生活の問題点を説明できる食生活の問題点の具体的改善方法を見つけられる 【準備学習項目・時間】　特になし 【アクティブラーニングの有無】　無 【学習方略（LS)】　講義	小出
第１４回 ７/２３	まとめ	【授業の一般目標】授業の内容を総復習して理解を深める	小出
第１５回 ７/24	定期試験および解説講義		小出